Color Printia LASER

B5WY-0631-01

Color Printia LASER XLシリーズ

取扱説明書

ページプリンタ XL-C7400

FUJITSU

製品を安全に使用していただくために

●本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。
特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製品を使用してください。
本書は、お読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してください。富士通は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。当製品を使用する際は、本書の説明に従ってください。

Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NT、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
IntranetWare、NetWare は、米国ノベル社の登録商標です。
Adobe、Acrobat および Reader は、アドビシステムズ社の商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

● ＶＣＣＩ 適合基準について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

●電源の瞬時低下について

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。ただし、ページプリンタは突入電源が大きいため、その仕様を満足する交流無停電電源装置等をご使用ください。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

●電源高調波について

本製品は、高調波ガイドライン適合品です。

●国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

●製品およびオプション品のハイセイフティ用途での使用について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

●リサイクル部品の使用について

地球環境への配慮から本製品には一部リサイクル部品を使用しています。

●レーザ規格について

本製品は、危険なレーザ光を出さない「クラスⅠ」のレーザシステムです。本書に従って操作してください。本書に書かれた以外の操作は行わないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

●コンピュータウィルスに関連する被害

コンピュータウィルスに感染することによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

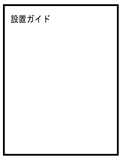
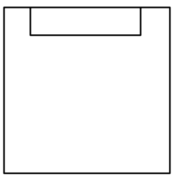
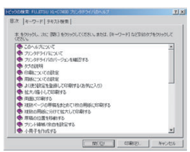
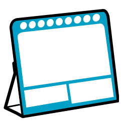
はじめに

このたびは、弊社のページプリンタ XL-C7400 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本プリンタはカラー／モノクロ印刷時最大 24 枚／分（片面印刷時）の高速印刷が可能なページプリンタです。
本書では、プリンタの設置や取り扱いに関する基本的なことがらと、困ったときの対処方法について説明しています。本書にしたがって正しく取り扱い、本プリンタを有効にご利用ください。
なお､プリンタ本体設置終了後の説明で本書で使用しているイラストは､オプションの両面ユニットおよび拡張給紙ユニット（3 トレイ）を取り付けた場合を例にしています。

2004 年 5 月

マニュアルの種類

本プリンタでは、次のマニュアルを用意しています。目的に応じて参照してください。

	**設置ガイド** 同梱品のご案内と箱を開けてから印刷できるまでの手順および取扱説明書での参照先を紹介しています。まず、このマニュアルを見て同梱品を確認してください。
	**取扱説明書** プリンタの設置と運用について、基本的なことを説明した印刷物です。
	**オンラインマニュアル（PDF）** 添付のCD-ROM内にPDFファイルとして収められています。 参照 「添付ソフトウェア（CD-ROM）のご紹介」（8ページ）参照 本製品の設置・運用に必要な手順および本プリンタの持つすべての機能について説明しています。
	**オンラインヘルプ** 「オンラインヘルプ」では、プリンタドライバのプロパティの各機能について調べることができます。ヘルプを参照するには、次の２つの方法があります。 ・[?] をクリックする ・各画面にある［ヘルプ］ボタンをクリックする
	**ご利用のガイド＆メンテナンス** 用紙がつまったときの対処方法や、サプライ品の交換などについて説明しています。見やすい場所に置いてご覧ください。 本データは、添付ソフトウェア CD-ROM のマニュアル用フォルダ内にも収められています。 参照 「添付ソフトウェア（CD-ROM）のご紹介」（8ページ）参照

マニュアルの構成

本マニュアルの構成を以下に説明します。

目次		内容	取扱説明書
第１章	お使いになる前に	この章では、プリンタを使用する前に知っておいていただきたいことについて説明します。	○
第２章	プリンタ設置の準備	この章では、プリンタを設置し、プリンタが正しく動作するまでの概要を説明します。	○
第３章	プリンタ本体の設置	この章では、プリンタ本体の設置方法と、プリンタが単体で正しく動作することを確認するまでの手順を説明します。	○
第４章	オプションの装着	本プリンタのオプションの種類および取り付けかたについて説明します。	△
第５章	ネットワークを利用せずにプリンタを接続する	この章では、ネットワークを利用せずにプリンタを接続し、プリンタドライバをインストールするまでの手順を説明します。	×
第６章	ネットワークを利用してプリンタを接続する	この章では、ネットワークを使用して、プリンタドライバをインストールするまでの手順を説明します。	×
第７章	プリンタ共有の設定	この章では、プリンタをサーバ上で共有し、他のパソコンから印刷するために必要な手順について説明します。	×
第８章	日常の操作	この章では、本プリンタで印刷するうえで必要となる操作について説明します。	△
第９章	オペレータパネルの操作	この章では、液晶ディスプレイに表示される内容と、オペレータパネルの操作のしかたについて説明します。	○
第 10 章	プリンタドライバの機能と利用方法	この章では、プリンタドライバの詳細と機能の利用方法について説明しています。	×
第 11 章	インターネットサービスの設定	この章では、Internet Services を利用し、Web ブラウザからプリンタや印刷の状態を確認、設定するサービスについて説明します。	×
第 12 章	日常のメンテナンス	この章では、プリンタを使用するうえで日常的に必要となる操作について説明します。	○
第 13 章	用紙について	この章では、本プリンタで使用できる用紙とその保管のしかた、および用紙のセットのしかたについて説明します。	○
第 14 章	こんなときには	この章では、故障が発生したと思われるとき、紙づまりのとき、各種メッセージが表示されたときの処置のしかたについて説明します。	○
付録		ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。	△

○：すべての内容が取扱説明書に記載されています。
△：一部の内容が取扱説明書に記載されています。
×：取扱説明書には記載されていません。

オンラインマニュアルの見かた

オンラインマニュアルは、本プリンタに添付されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録されています。
PDFファイルの内容を参照するには、「Acrobat Reader」というソフトウェアが必要です。お使いのパソコンに「Acrobat Reader」がインストールされていない場合は、本製品添付のCD-ROMからインストールしてください。

● Acrobat Reader のインストール

オンラインマニュアルの表示や印刷をするためには、お使いのパソコンにAcrobat Reader（5.1またはそれ以降）があらかじめインストールされていることが必要です。
添付のプリンタソフトウェアCD-ROMから次の手順でAcrobat Reader 5.1をインストールすることができます。

1. **添付のプリンタソフトウェア CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットする**

2. **エクスプローラで CD-ROM の「ACROBAT」フォルダにある「AR51JPN.EXE」をダブルクリックし、インストールする**

Acrobat Reader 5.1 インストーラが起動します。
画面の指示に従ってインストールを行ってください。

ガイド

・Acrobat Reader は PDF（Portable Document Format）形式のファイルを閲覧・印刷するソフトウェアです。Acrobat Reader 5.1 は、アドビシステムズ社よりライセンスされ、無償配布するものです。
・最新版の Acrobat Reader の入手方法およびその他情報につきましては、アドビシステムズ社にお問い合わせください。
　アドビシステムズ社　URL：http://www.adobe.co.jp

●オンラインマニュアルの使いかた

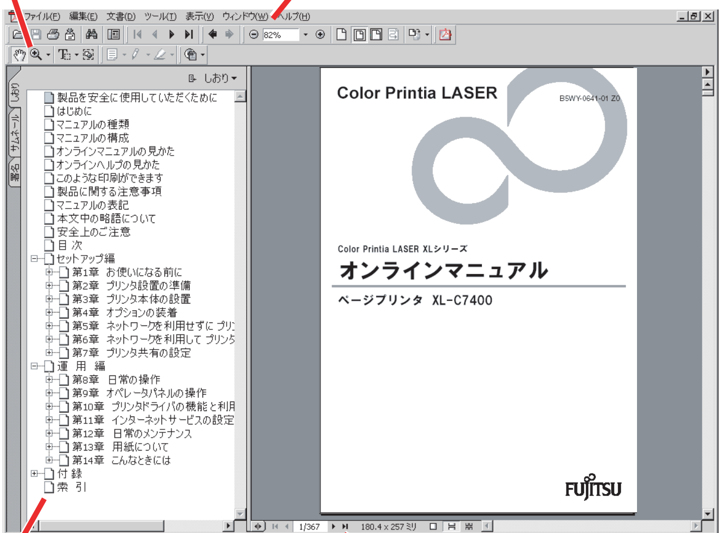
オンラインマニュアルは、Acrobat Reader がインストールされたパソコンから次の手順で表示します。

1. 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする
2. CD-ROM の「¥XL-C7400¥Manual」フォルダにある「o_xl-c7400.pdf」をエクスプローラから実行する

Acrobat Reader が起動し、オンラインマニュアルが表示されます。

ツールバー
をクリックすると表示を拡大します。
また、検索などの操作を行うことができます。

メニューバー
プルダウンメニューから印刷やAcrobat Readerのヘルプの表示などを行うことができます。



しおり
見出しをクリックすると、そのページを表示します。
⊞が表示されている場合、これをクリックすると次のレベルの見出しが表示されます。

ステータスバー
をクリックすると次のページを表示します。

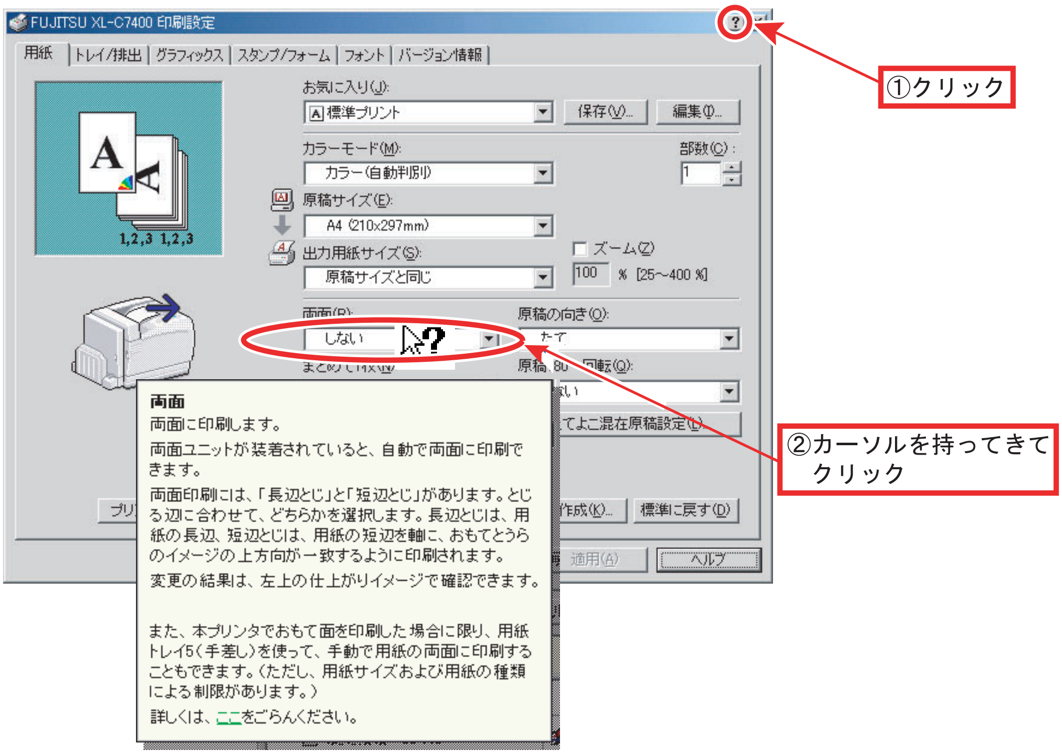
オンラインヘルプの見かた

オンラインヘルプを参照する方法を、以降に示します。

● [?] をクリックする

ダイアログの右上にある ? をクリックするとカーソルの形が ?に変わります。その状態のまま、説明が必要な項目をクリックするとダイアログ上にポップアップウィンドウが表示されます。

（例）両面についてのヘルプをみる場合

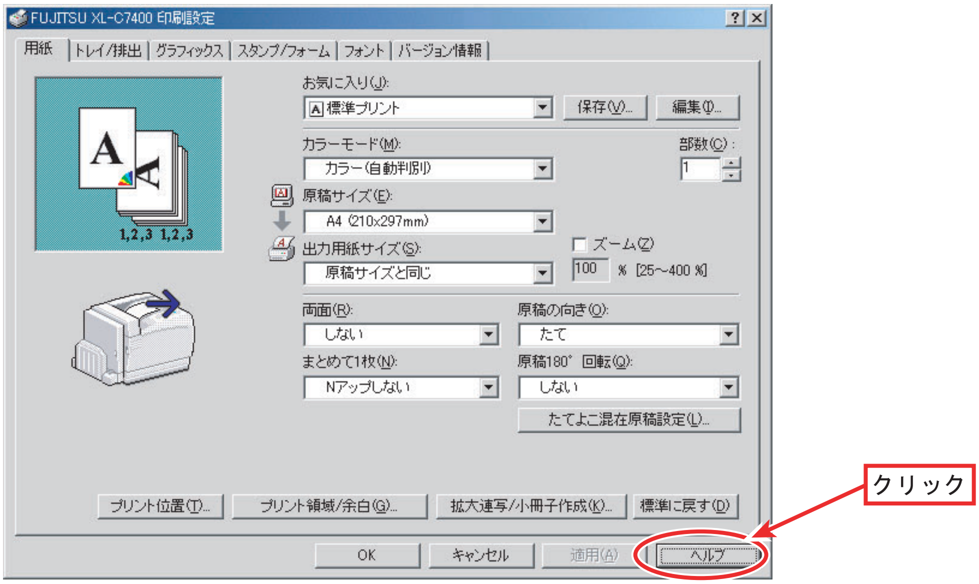


● 各ダイアログにある［ヘルプ］ボタンをクリックする

［ヘルプ］ボタンは以下のダイアログにあります。

・［用紙］ダイアログ
・［トレイ / 排出］ダイアログ
・［グラフィックス］ダイアログ
・［スタンプ / フォーム］ダイアログ
・［フォント］ダイアログ
・［バージョン情報］ダイアログ

（例）［用紙］ダイアログのヘルプを見る場合



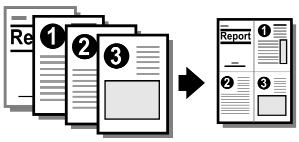
利用方法については、ヘルプの［目次］の「ヘルプの使いかた」を参照してください。

このような印刷ができます

次のような印刷をすることができます。「第９章 オペレータパネルの操作」(51 ページ) や『オンラインマニュアル』「第 10 章　プリンタドライバの機能と利用方法」を参照してください。

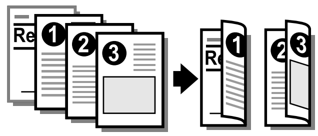
まとめて１枚（N アップ）

１枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。



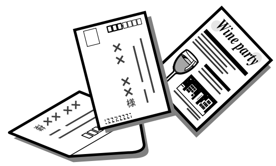
両面印刷

用紙の両面に印刷します。



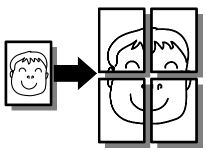
はがき、封筒など

官製はがき、封筒などの特殊紙に印刷できます。



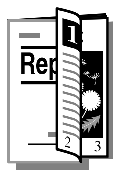
拡大連写

ポスターなどを作製するときに使用します。



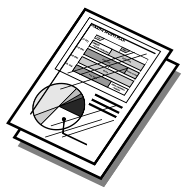
小冊子作成

正しいページ順の小冊子になるように、両面印刷とページ配分を組み合わせて印刷します。



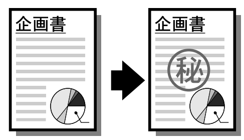
OHP 合紙

OHP フィルムを１枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。



スタンプ

印刷データに「社外秘」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。



受信制限

TCP/IP プロトコルを使用する場合、印刷を受け付けるIPアドレスを制限できます。

お気に入り

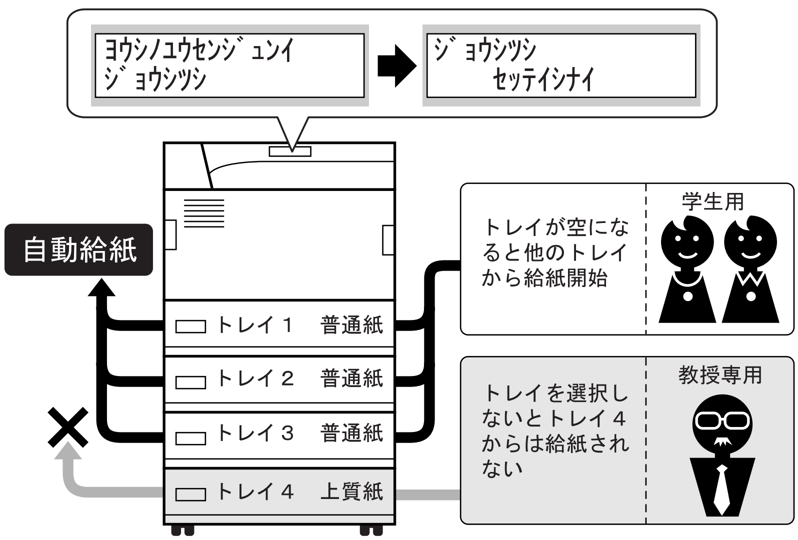
よく使う印刷設定を、プリンタドライバのプロパティで [お気に入り] に登録して印刷できます。

長尺サイズに対応

用紙トレイ５（手差し）を使用すると、長辺が 1200mm までの長尺サイズの用紙に印刷できます。

用紙の保護

オペレータパネルからの操作で特定の用紙を自動給紙の対象から外すことができます。普通紙と上質紙を区別して使用したい場合などに便利です。



参照「給紙に制限をつける（応用例）」（151 ページ）参照

製品に関する注意事項

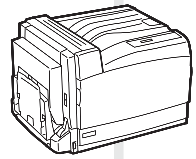
ここでは、お客様に特に見ていただきたいことや、注意していただきたい項目について概要を説明します。詳細は、本文をよくお読みになったうえで本プリンタを正しくお使いください。

製品寿命（耐用期間）について

本プリンタの耐用期間（寿命）は、以下のいずれか早いほうです。

- 60万ページ印刷（A4サイズ(LEF)）
- 5年（8時間/日、A4サイズ(LEF)）
  *24時間で運用する場合、装置寿命は5年の1/3になります。

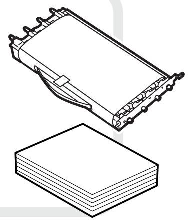
注）耐用期間は、プリンタの設置環境・使用頻度により大幅に変動します。



参照「寿命（耐用期間）について」（207 ページ）参照

サプライ品（消耗品）について

ドラムカートリッジやトナーカートリッジ、用紙などは、本プリンタ専用の純正サプライ品をお使いください。
非純正サプライ品をお使いになったことによる、製品のトラブル、誤動作については当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。



参照「サプライ品一覧」（212 ページ）参照

定期交換部品について

定期交換部品の交換時期の目安は以下になります。

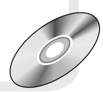
- フューザユニット　10万ページ
- 転写ユニット　10万ページ
- 中間転写ユニット　10万ページ
- 現像器（Y、M、C、K）　30万ページ
- 30万定期交換キット　30万ページ

上記は、A4サイズ(LEF)/片面印刷での目安であり、また、印刷条件により交換時期がずれることがあります。

参照「寿命（耐用期間）について」（207 ページ）参照

オンラインマニュアルについて

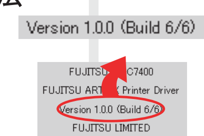
オンラインマニュアルは、本プリンタに添付されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録されています。



参照「オンラインマニュアルの見かた」（iv ページ）参照

プリンタドライバのバージョンを確認する方法

本プリンタに関するお問合せをするときに、お問い合わせの内容によってプリンタドライバのバージョンを聞かれる場合があります。
プリンタドライバのバージョンをご確認のうえ、お問い合わせください。



参照「プリンタドライバのバージョンを確認する方法」（220 ページ）参照

マニュアルの表記

本マニュアルでは、説明する内容により、以下の用語を使用しています。

お願い	本製品を正しく使っていただくための依頼事項を説明しています。操作する前に必ずお読みください。
ガイド	本製品を使う際に参考にしていただきたい内容を説明しています。必要に応じてお読みください。
参照	本書内で参照していただきたい参照先を示します。
参照	本プリンタ添付のプリンタソフトウェア CD-ROM に収められている『XL-C7400 オンラインマニュアル』内の参照先を示します。

本文中の略語について

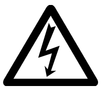
各製品を以下のように略記しています。

製品名称	本文中の表記
Microsoft® Windows Server™ 2003, Standard Edition	Windows Server 2003
Microsoft® Windows® XP Professional	Windows XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition	
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows 2000
Microsoft® Windows® 2000 Server	
Microsoft® Windows® NT Workstation Version 4.0	Windows NT 4.0
Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0	
Microsoft® Windows® Millennium Edition	Windows Me
Microsoft® Windows® 98	Windows 98
Microsoft® Windows® 98 Second Edition	Windows 98SE
Microsoft® Internet Explorer	Internet Explorer
Netscape® Communicator	Netscape
Adobe® Acrobat® Reader	Acrobat Reader

●警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが想定される内容を示しています。

絵記号の例とその意味	
	△で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容を表す絵（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⦸ で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

安全上のご注意

プリンタの設置および移動時のご注意

警告

プリンタの上に「花びん、植木鉢、コップ」などの水の入った容器、金属物を置かないでください。

　感電・火災の原因となります。

湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。

　感電・火災の原因となります。

電源プラグは、交流100V、15A以上のコンセント以外には差し込まないでください。たこ足配線をしないでください。

　感電・火災の原因となります。本プリンタの定格電源は100V、12Aとなっています。

添付の電源コード以外は使用しないでください。

　感電・火災の原因となります。

プリンタや他の機器の電源コードの上にプリンタをのせないでください。

　電源コードが傷つき、感電、火災、故障の原因となります。

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリンタを設置しないでください。

　火災の原因となります。

延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。特に容量不足の延長コードは絶対に使用しないでください。

　異常な発熱や火災の原因となります。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

梱包に使用している袋類は、お子様の手の届くところに置かないでください。

　口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

風呂場、シャワー室などの水場に置かないでください。

　感電・火災の原因となります。

⚠ 警告

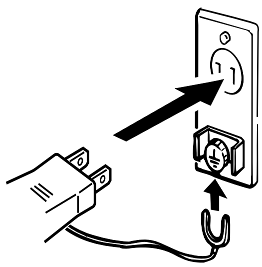
電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず以下のいずれかに取り付けてください。アース接続は必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。アース接続できない場合は、「ハードウェア修理相談センター」（221ページ）にご連絡ください。

・電源コンセントのアース線

・銅片などを650mm 以上地中に埋めたもの

・接地工事（第３種）を行っている接地端子

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。



プリンタケーブルおよびオプション製品の取り付け、取り外しを行うときは、必ずプリンタ本体および接続されている機器の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後に行ってください。

感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。

火災や感電または故障の原因となります。

近くで雷が起きたときは、電源プラグをコンセントから抜いて、雷がおさまるのを待ってください。

入れたままにしておきますと、雷によっては機器を破壊し、火災の原因となります。

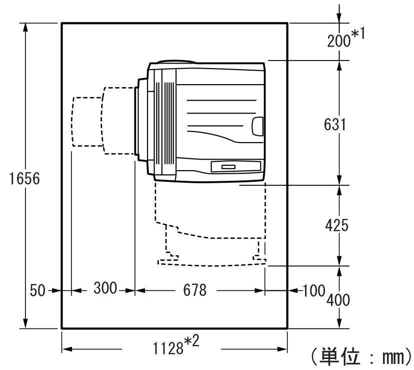
⚠ 警告

直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。

高温によりカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、プリンタ内部が高温となり、火災の原因となることがあります。

プリンタの背面には通風口があります。プリンタの背面は壁から200mm 以上離して設置してください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンタを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。



*1：200mm以上
*2：長尺ガイド設置時：＋200mm以上

⚠ 注意

プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。

バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

オプション類の装着、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。

指定された場所以外のネジを外すと、けがの原因または故障の原因となることがあります。

プリンタは、重さ約115kg（すべてのオプション品およびサプライ品、用紙を含む）に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。

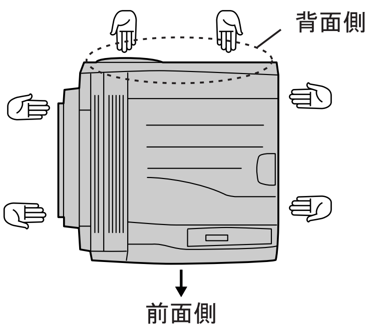
プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、トナーカートリッジを取り外さないでください。

トナーカートリッジの内部にあるトナーがこぼれるなど故障の原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、プリンタの左右と背面に向かって、左右両側、背面側の下方にあるくぼみをしっかり持ち、３人以上で運んでください。

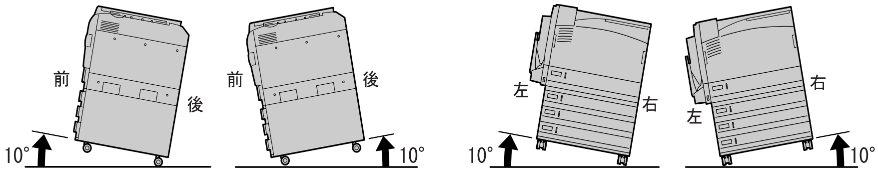
それ以外の箇所を持って移動すると落下などによりけがの原因となることがあります。本プリンタを３人で持ち上げるときは、持ち手のいない面（前面側）に傾きやすいので十分に注意して持ち上げてください。また、本プリンタは前面側より背面側の方が重くなっています。重さの違いに注意してください。



⚠ 注意

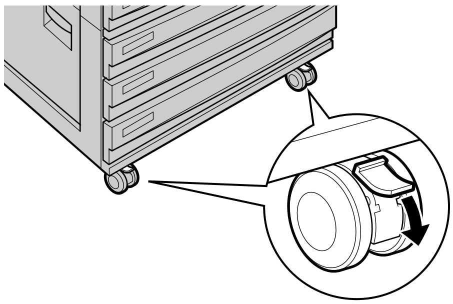
プリンタを移動する場合は、プリンタを10° 以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。



拡張給紙ユニット-B（3トレイ）を設置したあとは、キャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。

ストッパーをロックしないと、プリンタが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。



プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなどもはずしてください。作業は足元に十分注意して行ってください。

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となったり、本プリンタが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

モニタやテレビから離して設置してください（11ページのスペース参照）。

十分なスペースをとらないと、磁界の影響でモニタ画面等が周期的にゆれることがあります。

プリンタ使用時のご注意

警告

プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。

火災・感電の原因となります。

開口部（通風口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工しないでください。

重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、過熱したりすると、電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。修理にはご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。

故障の修理は、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

カバーを外した状態で電源プラグを差したり、電源を入れたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

プリンタの近くで強燃性スプレーなどを使用しないでください。

火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示された箇所以外絶対に開けないでください。内部の点検、修理はご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

プリンタを改造したり、部品を変更して使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

⚠ 警告

電源プラグの金属部、およびその周辺にほこりが付着している場合は、一度電源プラグを抜いた後、乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

取り外したカバー、キャップ、ネジ等は、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

万一、プリンタから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が消えるのを確認して、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221ページ）に修理をご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。

異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

万一、異物（金属片、水、液体など）が内部に入った場合は、ただちにプリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221ページ）にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221ページ）にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っぱると電源コードの芯線が露出したり、断線したりして、火災・感電の原因となることがあります。

使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンタの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。

発火の原因となることがあります。

プリンタの内部には磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。

プリンタが動作状態になる場合があり、けがの原因となることがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙・カーボン紙）は使用しないでください。

紙づまりのときにショートして火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・故障の原因となることがあります。

つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。

紙片が残ったままになっていると火災の原因となることがあります。なお、定着部やローラ部に用紙が巻き付いているときは無理にとらないで、直ちに電源を切り、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、鋭利部に触れないよう注意してください。

けがの原因となることがあります。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、ネクタイやネックレスなどがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。

けがの原因となることがあります。

⚠ 注意



「高温注意」を促すラベルが貼ってある箇所（定着部やその周辺）には、絶対に触れないでください。

やけどの原因になることがあります。
（xxiiiページ参照）



電源を切った状態で、１カ月に１度は次のような点検をしてください。

・電源プラグが電源コンセントにしっかり差しこまれていますか。
・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどがありませんか。
・電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
・電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。
・アース線は取り付けられていますか。

なお、異常がある場合はご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221ページ）までご連絡ください。



長期間、プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

プリンタの清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源スイッチを切らずにプリンタの清掃や保守を行うと、やけどや感電の原因となることがあります。



用紙排出部のローラが作動しているとき作動部には触れないでください。

指を挟み、けがをする原因となることがあります。

カートリッジ類の取り扱い上のご注意

警告

トナーカートリッジを火中に投入しないでください。

火中に投入すると、粉じん爆発により、やけどの原因となります。
使用済みのトナーカートリッジは、使用済みカートリッジの回収サービス（221 ページ）をご利用ください。

トナー、廃トナーボックス、またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。

火中に投入すると、粉じん爆発により、やけどの原因となります。
使用済みの廃トナーボックスは、回収サービス（221 ページ）をご利用ください。

ドラムカートリッジを火中に投入しないでください。

火中に投入すると、粉じん爆発により、やけどの原因となります。
使用済みのドラムカートリッジは、使用済みカートリッジの回収サービス（221 ページ）をご利用ください。

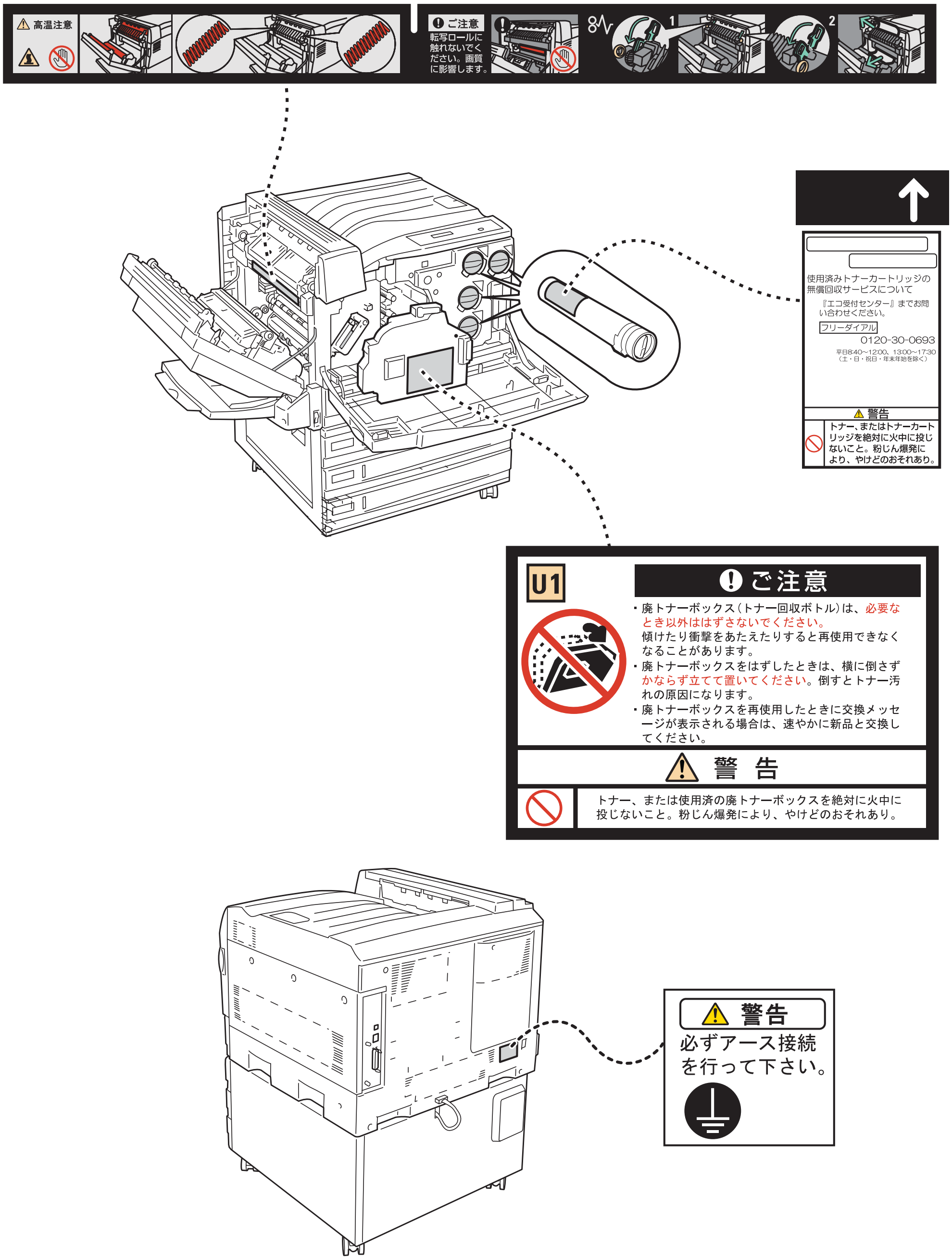
トナーは目や口に入らないように注意してください。

トナーカートリッジの交換時などに、トナーが手に付いた場合は速やかに洗い落としてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

トナーカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って飲むことがないように、小さいお子さまの手の届かないところに置いてください。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置



目 次

第１章

お使いになる前に

この章では、プリンタを使用する前に知っておいていただきたいことについて説明します。

本機の特長

本プリンタの特長を以下に示します。

1 高速で高品位な印刷

フルカラーリアル 1,200dpi、カラー、モノクロともに 24 枚 / 分 (A4 片面連続印刷) の高速印刷が可能です。
また、電源オンから 30 秒で使用可能、カラーのファースト・プリントアウト・タイム 12 秒以下と印刷までの時間も高速です。

2 高画質

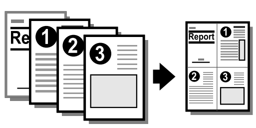
様々なデータに対応するリアル 1,200dpi と 600dpi 多値の高画質を実現しました。
なめらかな色調の写真印刷や、シャープで精緻な線画印刷が可能です。また、再生紙にも高画質な印刷を提供いたします。

3 充実した印刷機能

厚紙や 1,200mm の長尺紙に対応し、オプションの拡張給紙ユニットを取り付けると最大 2,420 枚（用紙坪量：64g/m^2 時）の給紙が可能になります。
また、次のような印刷機能も備えています。

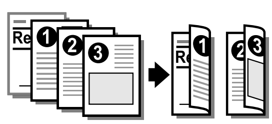
まとめて1枚（Nアップ）

1枚の用紙に、複数のページを割り付けて印刷します。



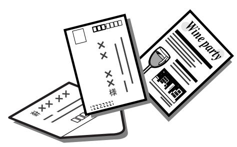
両面印刷

用紙の両面に印刷します。
（両面ユニットを取り付けた場合）



はがき、封筒への印刷

官製はがき、封筒などの特殊紙に印刷できます。



4 多彩な接続インタフェース

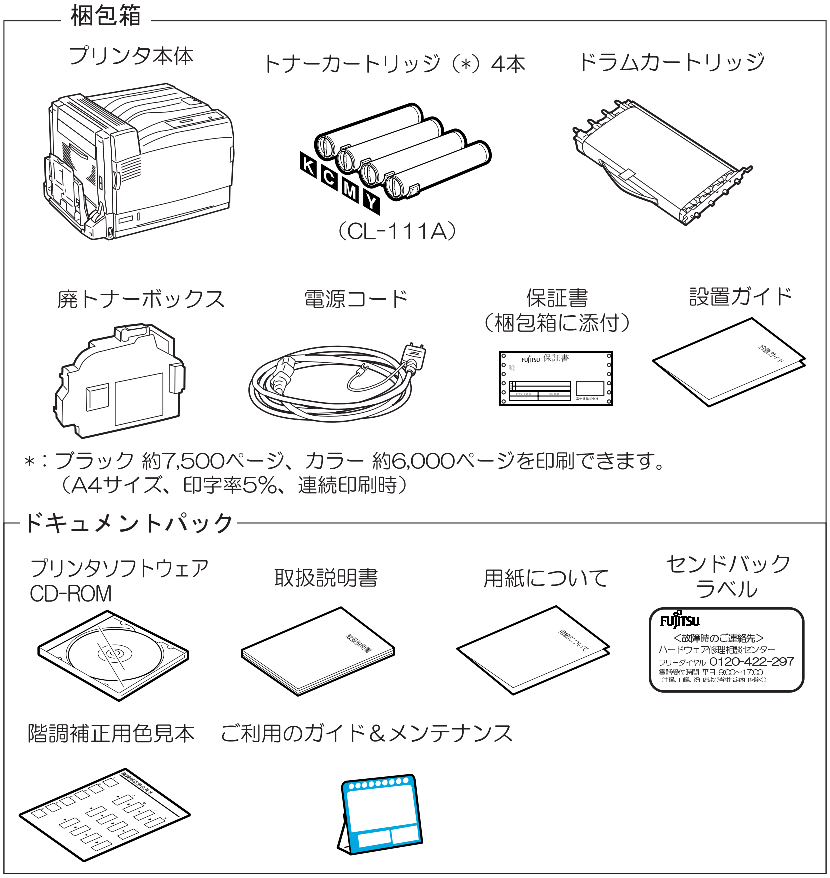
100BASE-TX を標準装備し、パラレル、USB 1.1 の 3 つのポートに対応しています。また、オプションの USB2.0 拡張キットを取り付けると USB2.0 にも対応します。
インターネットを利用した印刷や、PC からプリンタの状態監視や設定変更を行う多彩な機能も備えています。

5 エコロジーに配慮

消費電力や環境に配慮した省電力設計のもと、待機時動作音 25dB(A) 以下の低騒音設計を実現しました。
サプライ品も標準容量トナーのほかに、大量印刷に対応した 2 種類のトナーカートリッジを用意し、ビジネスシーンでのニーズに合わせたご利用が可能になりました。

製品の確認（梱包されている製品）

本プリンタは、添付品とともに梱包材で保護し、梱包してあります。梱包箱から取り出して、製品が揃っていることを確認してください。万一、不良品や不足品がありましたら、ご購入元にご連絡ください。



お願い

- 本プリンタには、パソコンとの接続ケーブル（プリンタケーブル、プリンタ USB ケーブル）は添付されていません。
- パソコンに添付されているケーブルか別売ケーブルをお使いください。

参照　「プリンタインタフェースケーブル」（40 ページ）参照

ガイド

移転など、プリンタを運搬する可能性がある場合は、梱包箱を保管しておくと便利です。

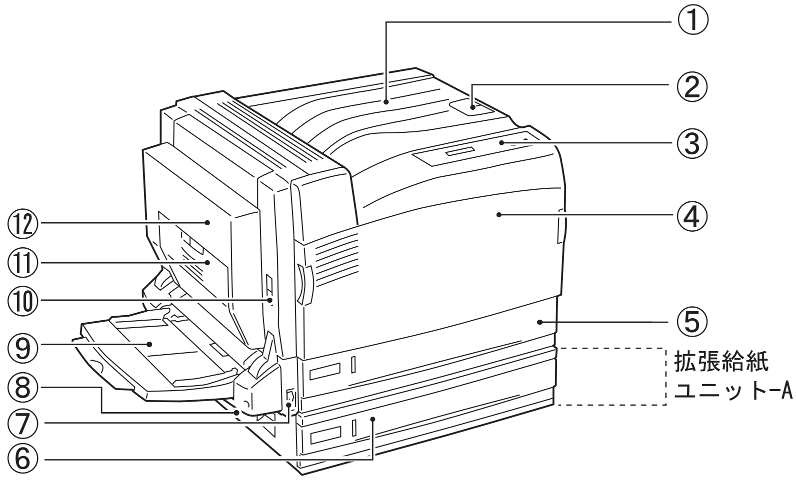
参照「プリンタを長時間使用しないとき」（126 ページ）参照

各部の名称と機能

本製品の主要各部の名称と機能について説明します。
ここでは、オプションの両面ユニットを取り付けた場合を例にしています。

●前面

拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）を取り付けた場合

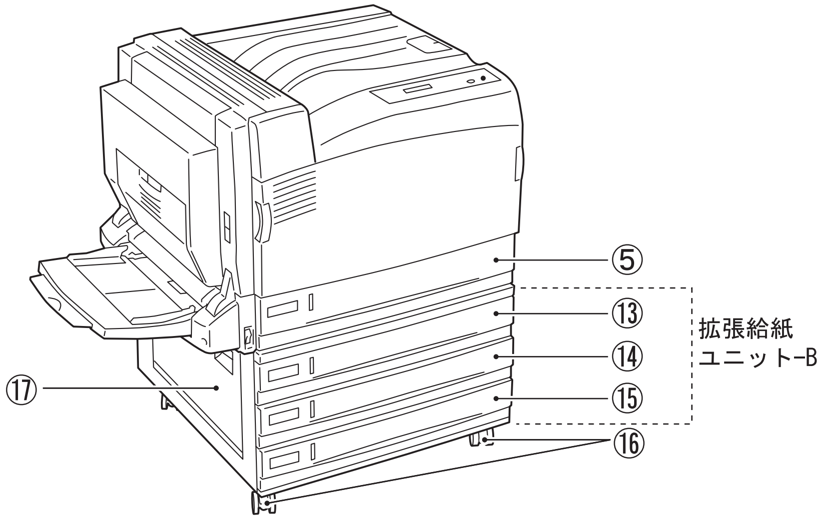


①	排出トレイ	印刷されたものが印刷面を下にしてここに排出されます。
②	用紙止め	印刷するときに立てて使用します。
③	オペレータパネル	操作に必要なスイッチと、メッセージが表示されるディスプレイがあります。 参照「第９章 オペレータパネルの操作」（51 ページ）参照
④	フロントカバー	プリンタの前面のカバーです。サプライ品を交換するときに開けます。
⑤	用紙トレイ 1（標準）	用紙をセットします。
⑥	用紙トレイ 2（オプション）	オプションの拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）の用紙トレイです。用紙をセットします。オペレータパネル、プリンタドライバでは、トレイ 2 と表示されます。
⑦	電源スイッチ	プリンタの電源を入 / 切するスイッチです。
⑧	C（左側）カバー	紙づまりを処置するときに開けます。
⑨	用紙トレイ 5（手差し）	手差し印刷時に使用します。はがき、封筒、OHP フィルムなどは、用紙トレイ 5（手差し）にセットします。オペレータパネル、プリンタドライバでは、トレイ 5 と表示されます。
⑩	A（左側）カバー	消耗品の交換や、紙づまりを処置するときに開けます。
⑪	B（両面ユニット）カバー	両面ユニット取り付け時の場合、紙づまりを処置するときに開けます。
⑫	両面ユニット（オプション）	オプションの両面ユニットです。両面印刷を行うときに使用します。

ガイド

拡張給紙ユニット- A と拡張給紙ユニット -B を同時にプリンタに取り付けることはできません。

拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）を取り付けた場合

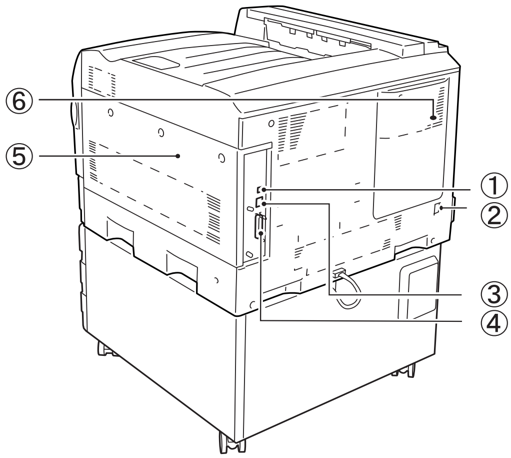


⑤	用紙トレイ 1（標準）	用紙をセットします。
⑬	用紙トレイ 2（オプション）	オプションの拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）の用紙トレイです。用紙をセットします。オペレータパネル、プリンタドライバでは、トレイ 2 と表示されます。
⑭	用紙トレイ 3（オプション）	オプションの拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）の用紙トレイです。用紙をセットします。オペレータパネル、プリンタドライバでは、トレイ 3 と表示されます。
⑮	用紙トレイ 4（オプション）	オプションの拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）の用紙トレイです。用紙をセットします。オペレータパネル、プリンタドライバでは、トレイ 4 と表示されます。
⑯	キャスター	移動時に使用します。設置後はロックしてください。
⑰	C（左下）カバー	紙づまりを処置するときに開けます。

ガイド

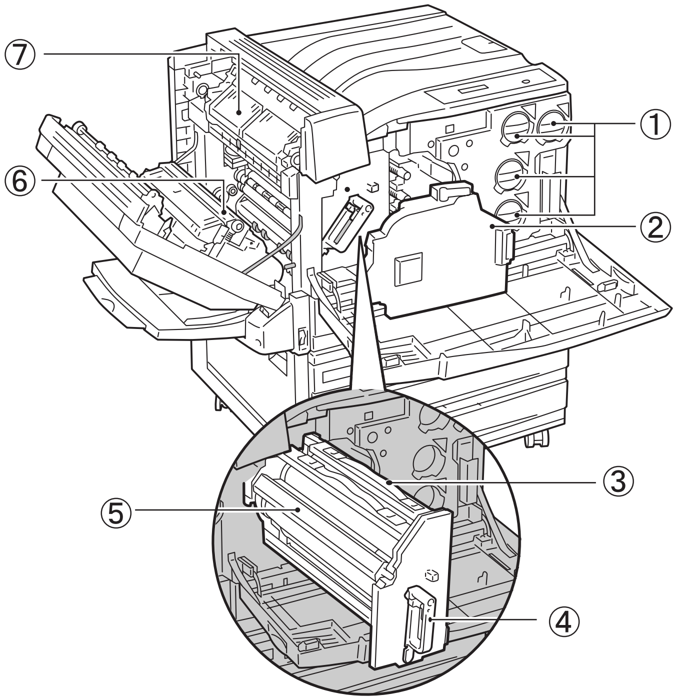
拡張給紙ユニット- A と拡張給紙ユニット -B を同時にプリンタに取り付けることはできません。

●背面



①	USB インタフェースコネクタ	プリンタとパソコンを USB インタフェースで接続するためのコネクタです。
②	電源コネクタ	電源コードを差し込みます。
③	LAN インタフェースコネクタ	10Base-T/100Base-TX に準拠した LAN ケーブルを接続します。
④	パラレルインタフェースコネクタ	プリンタとパソコンをパラレルインタフェースで接続するためのコネクタです。
⑤	右カバー	プリンタ RAM モジュール（オプション）などを取り付けるときに、開けます。
⑥	通風口	プリンタ内部の加熱を防ぐため、熱を放出します。設置時には、通風口をふさがないようにしてください。

●内部



①	トナーカートリッジ	ブラック (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) の 4 色のトナー（画像形成剤）が入っています。
②	廃トナーボックス	使用済みのトナーを回収するボトルです。
③	ドラムカートリッジ	ブラック (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) の 4 色の感光体がセットされています。
④	中間転写ユニットのハンドル	ドラムカートリッジを取り付けるときなどに引き出します。
⑤	中間転写ユニット	4 色の感光体で作られた像を 1 つに重ね合わせ、転写ユニットで用紙に転写するための準備をします。
⑥	転写ユニット	ドラム面に作られた像を用紙に転写します。
⑦	フューザユニット（定着器）	トナーを用紙に定着させる部分です。高温なので触れないように注意してください。

添付ソフトウェア（CD-ROM）のご紹介

本製品には「Color Printia LASERプリンタソフトウェア」CD－ROMが同梱されています。この中に収められているおもなファイルは次のとおりです。

Printia	
XL-C7400	XL-C7400用フォルダ
driver	XL-C7400プリンタドライバ用フォルダ
Win98_Me	・Windows 98/Me用プリンタドライバ(Ver1.0.0)
WinNT40	・Windows NT 4.0用プリンタドライバ(Ver1.0.0)
Win2K_XP	・Windows 2000/XP、Windows Server 2003用プリンタドライバ(Ver1.0.0)
DPU	
Win9x	TCP/IP Direct Print Utility(Windows 98/Me用)
USBUTil	USBプリントユーティリティ(セットアップ用)
Manual	「XL-C7400用オンラインマニュアル」等のPDFマニュアル
XL-C3200	XL-C3200用フォルダ
・ 　　・ 　　・	
PrtSUtil	プリンタ検索ユーティリティ
ACROBAT	Acrobat Reader V5.1
HPRINT	HyperPrintお試し版
REPOAGNT	RepoAgentお試し版
Readme.txt	CD-ROM全体のREADMEファイル

第２章

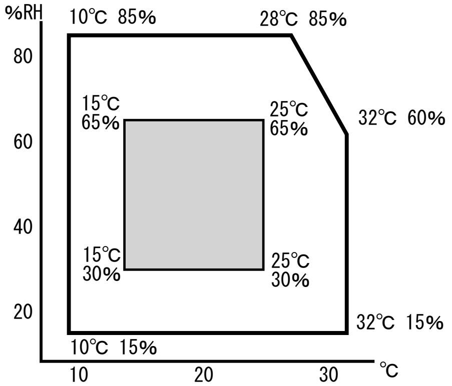
プリンタ設置の準備

この章では、プリンタを設置し、プリンタが正しく動作するまでの概要を説明します。

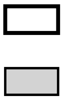
設置上のお願い

安全に快適にプリンタをご利用いただくために、安全上のご注意とともに、以下の点に注意して設置してください。

・温度や湿度が以下の使用範囲におさまる環境下でご使用ください。



使用範囲で急激な温度変化があった場合、印字品質が低下する場合があります。プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、1時間以上放置してからご使用ください。



冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、プリンタの内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。室温になじませてから使用してください。

・サーバ接続などによりプリンタの 24 時間運用や無人運用をする場合は、不慮の事故に対する安全性を高める必要から、適切な防災対策（ 耐震対策、煙感知機、温度センサーなど）が施された場所に設置してください。
また、防災管理者（警備員、管理人など）が建物内に待機していることも必要です。
・プリンタを前後左右に 5°以上傾けないでください。
・プリンタは凹凸のない、平らな場所に設置してください。
斜行等により印字ズレが大きくなったり、画質不良が起こるなどして、故障の原因となります。
・ラジオの雑音、テレビやディスプレイ（CRT）のチラツキやゆがみなど電波や磁気による障害が発生し、原因が本プリンタであると考えられる場合は、本製品の電源を切って障害がなくなるかどうか確認してください。電源を切ると電波や磁気による障害がなくなるようであれば、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。
  - プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ (CRT) の距離を離してみる。
  - プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ (CRT) の位置や向きを変えてみる。
  - プリンタとラジオ、テレビ、ディスプレイ (CRT) の電源を別系統のものに変えてみる。
  - 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
  - ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。
・化学薬品や油分を、使用または保管している環境では使用しないでください。故障の原因となります。
・プリンタや他の機器の電源コードの上にプリンタをのせないでください。
電源コードが傷つき、感電・火災・故障の原因になります。

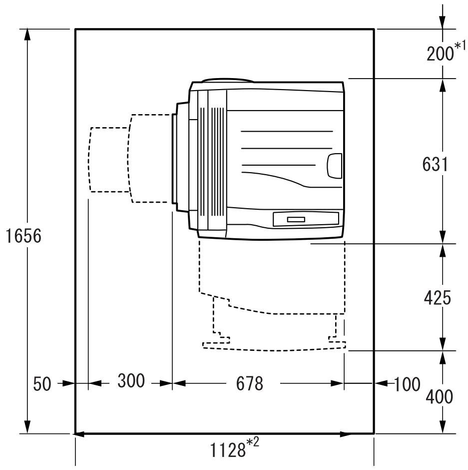
お 願 い

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。
ご使用の際には、純水のご使用をお勧めします。

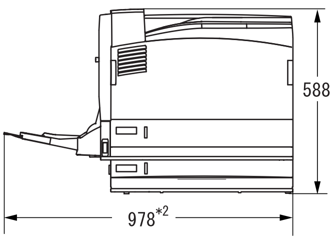
プリンタの寸法

装置の寸法を示します。設置のときに参考にしてください。

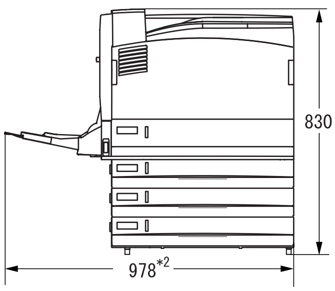
（単位：mm）



〈上面図〉



拡張給紙ユニット-A
（1トレイ）装着の場合



拡張給紙ユニット-B
（3トレイ）装着の場合

〈前面図〉

*1：200mm以上
*2：長尺ガイド設置時：＋200mm以上

注意	
火　災	製品の背面には通風口があります。プリンタは壁から十分離して設置してください。
参照	「安全上のご注意」（xiii ページ）参照

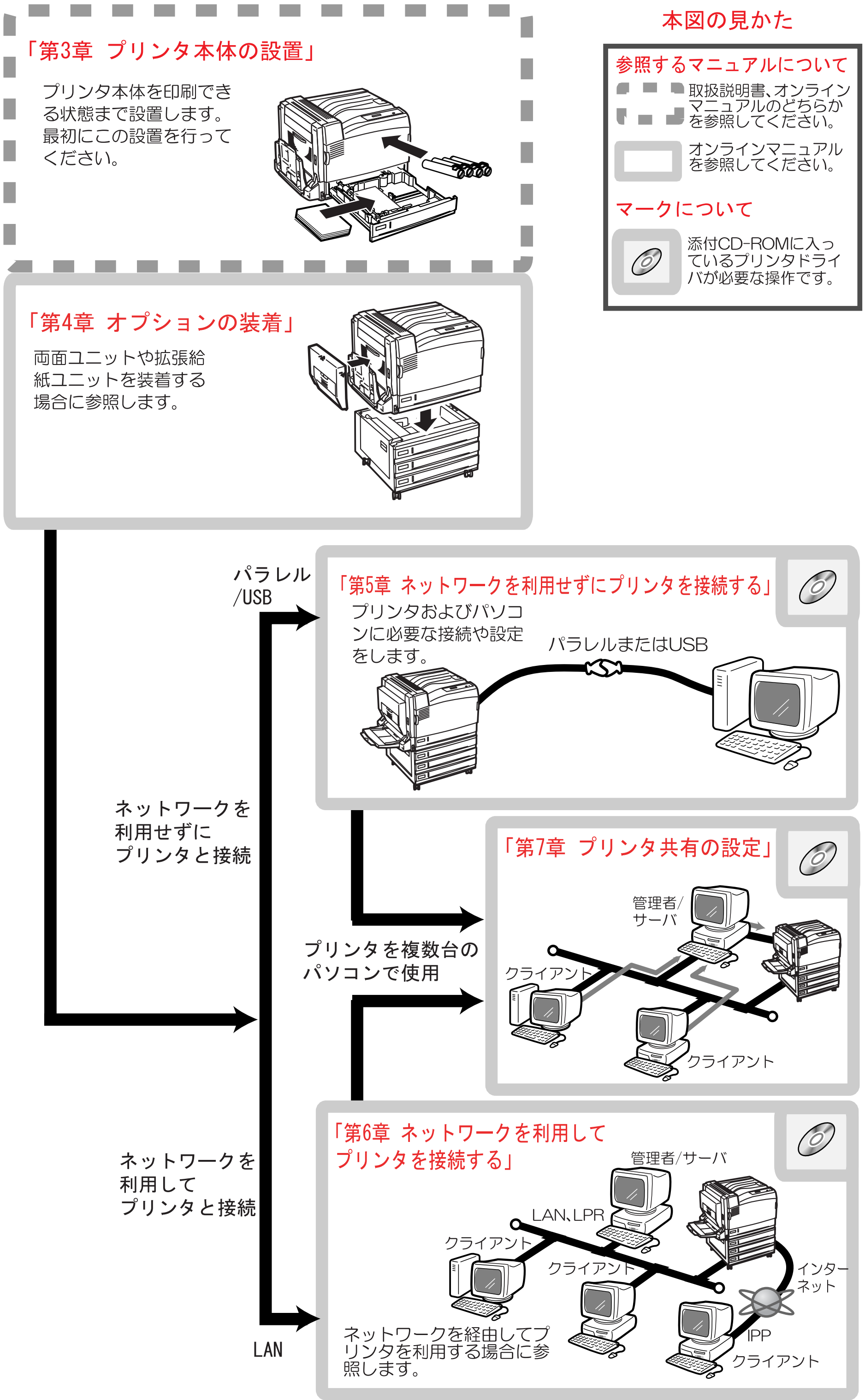
プリンタの設置からインストールまで

プリンタの設置から印刷するために必要な設定までの流れを説明します。
プリンタの接続・運用形態によって手順が異なります。次の図を参照し、必要な設定を行ってください。

ガイド

・接続、運用形態は、お使いの環境に合わせて以下を目安に選択してください。
- プリンタケーブル / プリンタ USB ケーブルで接続
  １台のパソコンからのみ印刷する場合や、プリンタ用に IP アドレスを使いたくない場合に選択します。
  より速く印刷したい場合は、プリンタ USB ケーブルによる接続をおすすめします。
- LAN ケーブルで接続
  プリンタの設置場所を自由に動かしたい場合や、インターネットを利用して印刷する場合に選択します。
  LAN ケーブルを利用するとデータの転送速度が高速になります。

・サーバ経由で印刷すると、クライアント側の設定／管理が比較的容易になります。また、大規模なネットワークに適しています。



「第3章 プリンタ本体の設置」
プリンタ本体を印刷できる状態まで設置します。最初にこの設置を行ってください。
「第4章 オプションの装着」
両面ユニットや拡張給紙ユニットを装着する場合に参照します。
パラレル/USB
「第5章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」
プリンタおよびパソコンに必要な接続や設定をします。
パラレルまたはUSB
ネットワークを利用せずにプリンタと接続
「第7章 プリンタ共有の設定」
管理者/サーバ
クライアント
クライアント
プリンタを複数台のパソコンで使用
「第6章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」
管理者/サーバ
LAN、LPR
クライアント
クライアント
インターネット
IPP
クライアント
ネットワークを利用してプリンタと接続
LAN
ネットワークを経由してプリンタを利用する場合に参照します。
本図の見かた
参照するマニュアルについて
取扱説明書、オンラインマニュアルのどちらかを参照してください。
オンラインマニュアルを参照してください。
マークについて
添付CD-ROMに入っているプリンタドライバが必要な操作です。

第3章

プリンタ本体の設置

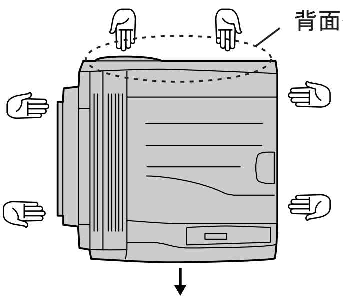
この章では、プリンタ本体の設置方法と、プリンタが単体で正しく動作することを確認するまでの手順を説明します。

梱包箱の確認

製品がすべて揃っていることを確認してください。
梱包されている製品は、「製品の確認（梱包されている製品）」（３ページ）に記載してあります。

本体の取り出し

1. 梱包箱を開ける
2. ビニール袋を取り外す
3. プリンタの左右および背面下部のくぼみを持ち、水平に保ちながら取り出す



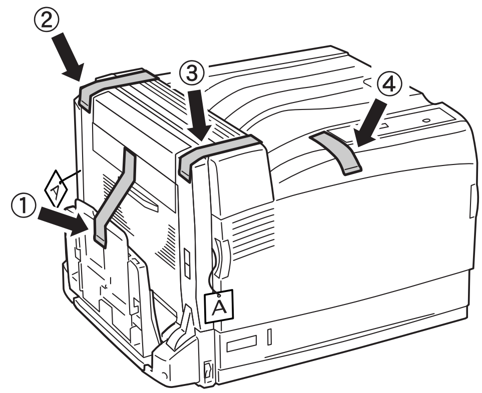
お願い

本体は約 55kg の重さがあります。必ず３人以上の人数で図の向きで取っ手を持ち、背中や腰を痛めないように注意して運んでください。
本プリンタを３人で持ち上げるときは、持ち手のいない面（前面側）に傾きやすいので十分に注意して持ち上げてください。また本プリンタは前面側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬する場合は、重さの違いに注意してください。

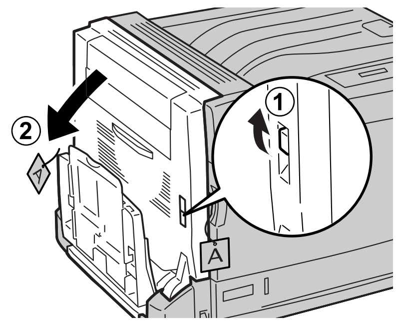
4. 水平で丈夫な場所に静かに置く

固定テープ、保護材の取り外し

1 保護テープ（4 か所）をはがす



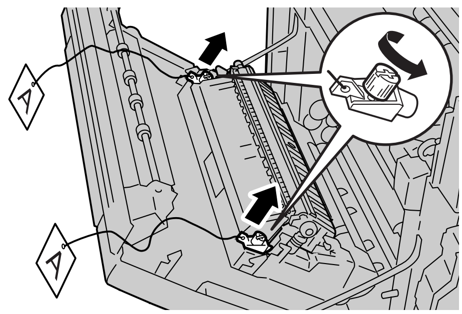
2 本体の A（左側）カバーのレバーを押し上げ（①）、A（左側）カバーを開ける（②）



3 転写ユニット部左右の転写ユニットスペーサーを、ねじをゆるめて取り除く

ガイド

本体の A（左側）カバーは、ドラムカートリッジの取り付けを行うときのために開けたままの状態にしてください。

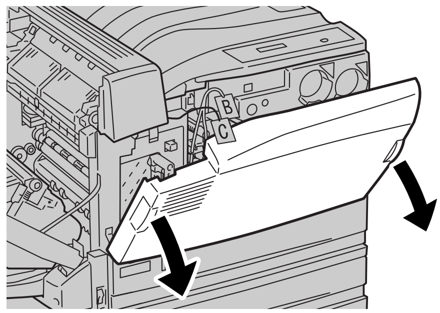


ドラムカートリッジの取り付け

次の手順で、ドラムカートリッジを取り付けます。

注意	
故　障	保護用のカートリッジを取り除き、プリンタの設置が終了するまでは、絶対にプリンタの電源スイッチを入れないでください。プリンタが故障するおそれがあります。

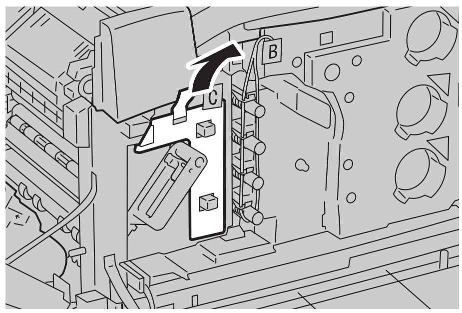
1. A（左側）カバーが開いていることを確認して、フロントカバーを開ける



2. 図の保護材（C）を斜め上方向に引いて取り除く

お願い

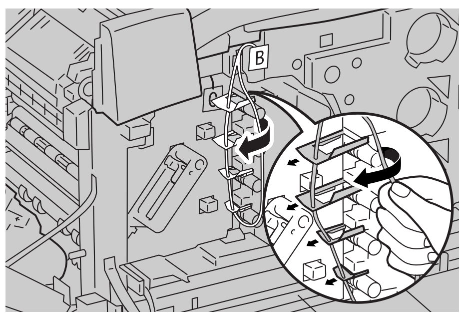
- 取り外した保護材は、プラスチックごみとして廃棄してください。
- 保護材は必ず斜め上方に引いてください。



3. 図の保護材（B）を、輪の右側から手前に回すように引いて取り除く

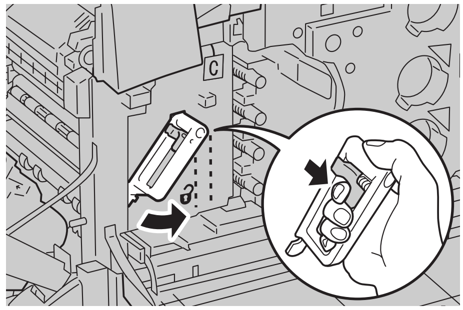
お願い

取り外した保護材は、プラスチックごみとして廃棄してください。



3

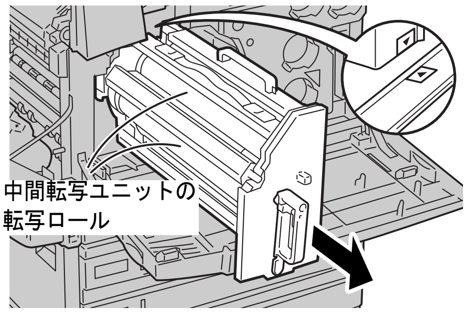
4 ハンドルの内側のレバーを手前に引きながら、ハンドルを鍵印（🔓印）のガイドラインの位置まで回す



ガイド

レバーが引きにくいときは、ハンドルを少し左に持ち上げてからレバーを引いてください。

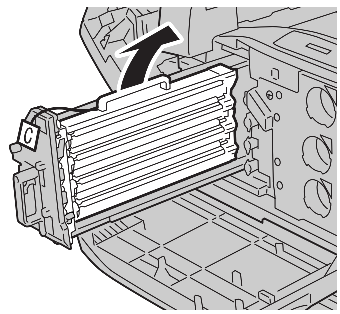
5 ハンドルを持ち、ゆっくりと確実に止まるまで中間転写ユニットを引き出す



お願い

- 図の矢印の位置が合うところまで中間転写ユニットが引き出されていることを確認してください。
- 中間転写ユニットの転写ロールに触らないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。
- 中間転写ユニットを引き出した場合は、A（左側）カバーを絶対に閉めないでください。

6 保護用のカートリッジの取っ手を持ち、取り外す

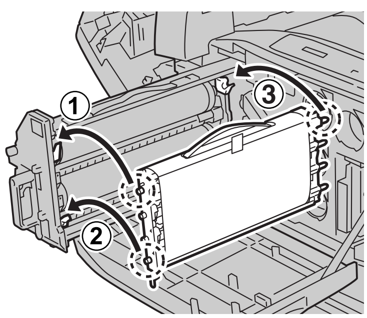


お願い

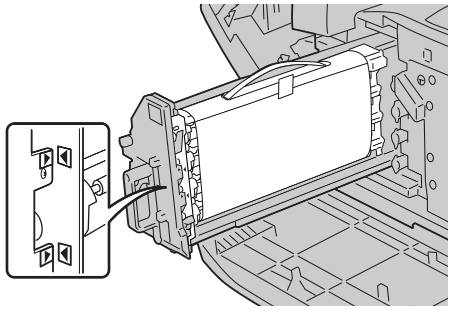
取り外した保護用のカートリッジは、プラスチックごみとして廃棄してください。

7 ドラムカートリッジを袋から取り出す

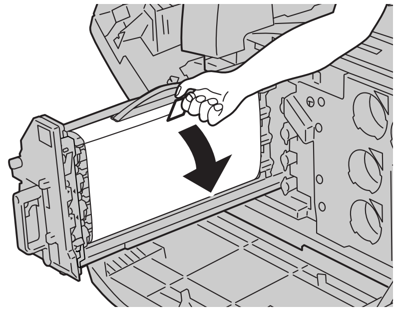
8 保護紙を付けたままドラムカートリッジの取っ手を持ち、図のように突起をのせてから（①、②）、奥側の突起をのせる（③）



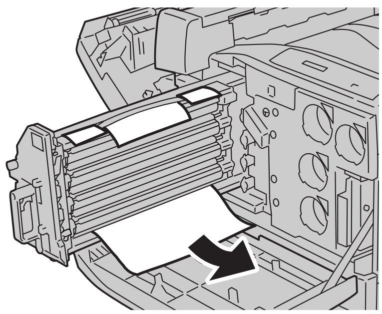
9 本体とドラムカートリッジの 2 か所の矢印の位置が合っていることを確認する



10 ドラムカートリッジの保護紙のテープをはがす



11 保護紙を下側から引き抜く



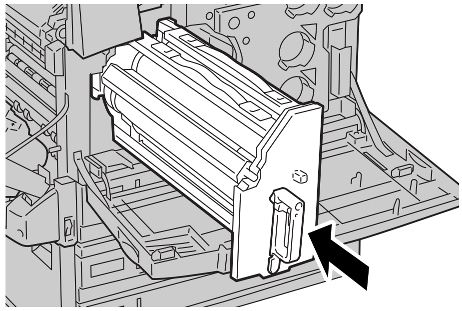
ガイド

保護紙がうまく引き抜けない場合は、一度ドラムカートリッジを軽く浮かし、下側に引っ張るようにして抜いてください。

お願い

保護紙を外したあとは、長い時間（3 分以上）そのままにしたり、強い光を当てたりしないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。

12 中間転写ユニットをゆっくりと奥に突き当たるまで押し込む

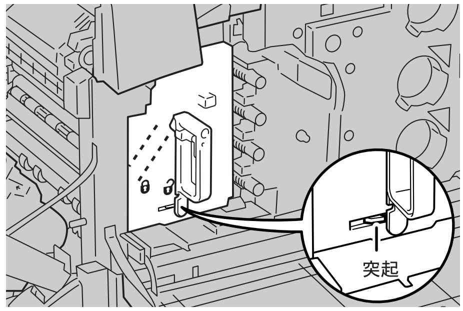


お願い

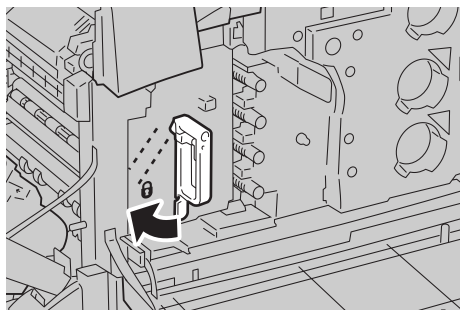
中間転写ユニットの転写ロールや、ドラムカートリッジのドラムに触らないでください。正常に印刷できなくなることがあります。

ガイド

中間転写ユニットが正しい位置に突き当たると、図の突起が元に戻ります。



13 中間転写ユニットのハンドルを、鍵印（🔒印）のガイドラインの位置まで回す



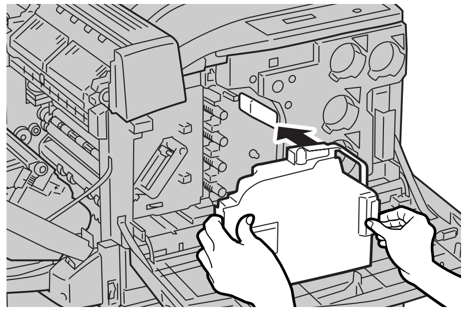
ガイド

- ハンドルが回りにくいときは、もう一度中間転写ユニットを引き出し、プリンタの奥までしっかりと押し込んでください。
- ハンドルを正しい位置まで戻すと、ハンドルが固定されます。

廃トナーボックスの取り付け

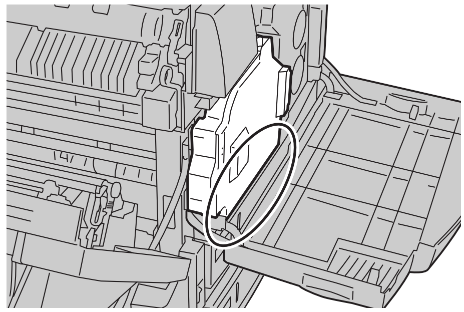
1 廃トナーボックスを袋から取り出す

2 図の位置を持って、廃トナーボックスを取り付ける



お願い

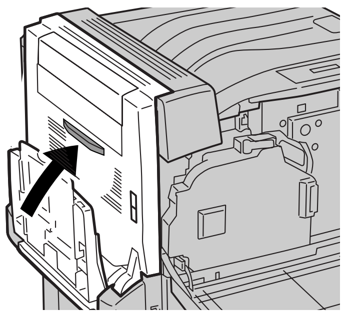
廃トナーボックスが正しくセットされていないと、フロントカバーが閉まらなかったり、オペレータパネルにメッセージが表示されたりします。図のように、廃トナーボックスはプリンタのフレーム内に正しくセットしてください。



3 「ここを押して閉めてください。」と書かれた部分を強く押し、A（左側）カバーを閉じる

ガイド

A（左側）カバーは上部中央を持って閉じてください。
端を持って閉じると、きちんと閉まらないことがあります。



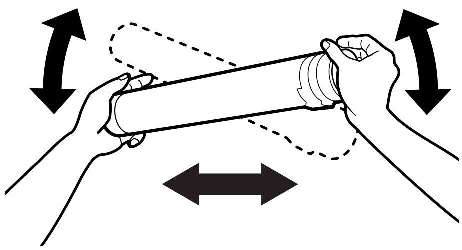
トナーカートリッジの取り付け

次の手順で、トナーカートリッジを取り付けます。

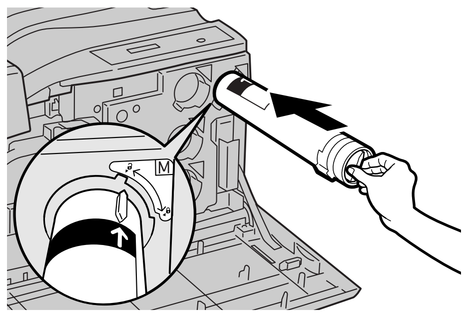
⚠ 警告	やけど　トナーカートリッジを絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

1. トナーカートリッジ４本（Y、M、C、K）を、袋から取り出す

2. 図のように上下左右に軽く３～４回振り、中のトナーを均一にする



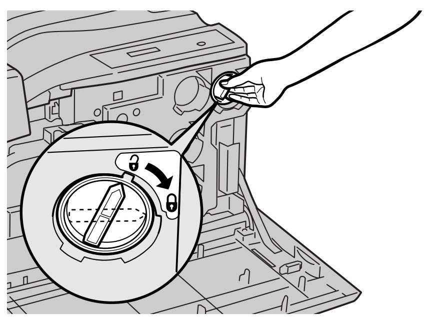
3. 本体前面のトナーカートリッジ差し込み位置と同じ色のトナーカートリッジを、矢印を鍵印（🔓印）の位置に合わせてプリンタの奥に突き当たるまで差し込む



ガイド

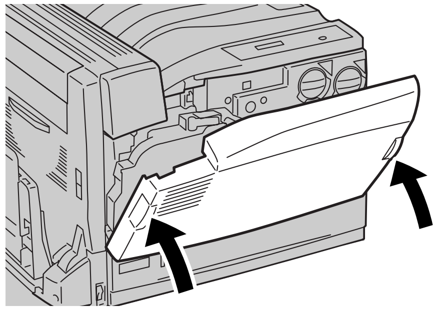
プリンタに添付されたトナーカートリッジでは、ブラック約 7500 ページ、カラー約 6000 ページの印刷ができます。（A4 サイズ、印字率 5%、連続印刷時）

4. トナーカートリッジを、鍵印（🔒印）まで右方向に突き当たるまで回して固定する



5. ②～④を繰り返して、４本のトナーカートリッジをすべて取り付ける

6 フロントカバーを閉じる



オプション品の取り付け

複数のオプションを取り付ける場合は、それぞれ以下の参照ページの手順に従って設置してください。

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」参照

1. 拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）、または拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）を取り付ける

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」の「拡張給紙ユニットの取り付けかた」参照

2. プリンタ RAM モジュールを取り付ける

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」の「プリンタ RAM モジュールの取り付けかた」参照

3. USB2.0 拡張キットを取り付ける

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」の「USB2.0 拡張キットの取り付けかた」参照

4. 両面ユニットを取り付ける

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」の「両面ユニットの取り付けかた」参照

5. 長尺ガイドを取り付ける

参照　『オンラインマニュアル』「第４章 オプションの装着」の「長尺ガイドの取り付けかた」参照

電源を入れる

電源コードを接続し、プリンタの電源が入るかどうか確認します。

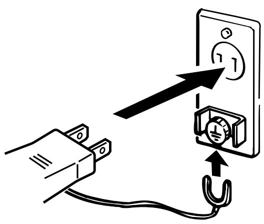
電源コードの接続

次の手順で、電源コードを接続します。
本プリンタの電圧定格値は、AC100V です。
上記の定格は、プリンタの後部にある製造銘板に表示してあります。使用するコンセントの電圧が、プリンタの定格電圧と一致するか確認してください。

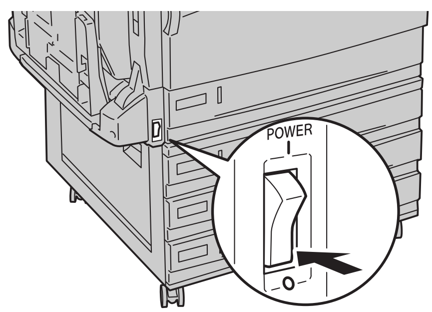
⚠ 警告

火　災　電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本プリンタの定格電源は、100V、12A となっています。

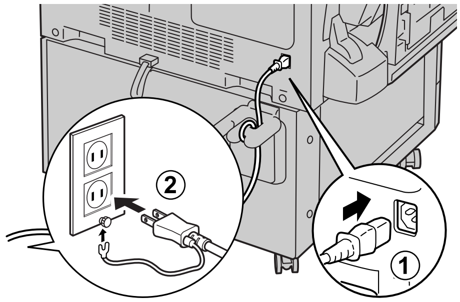
感　電　万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ているアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。アース接続できない場合は、「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。
・電源コンセントのアース端子
・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
・接地工事（D 種）を行っている接地端子
アース接続は必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。
アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、火災・感電の原因となります。



1. 本体前面の左側に貼られているシールをはがし、電源スイッチがオフ（「○」側）であることを確認する



2 本体背面の電源コネクタに電源コードを差し込む（①）。電源プラグを、電源コンセントに差し込む（②）



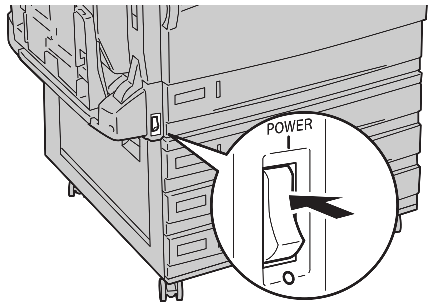
お願い

アース接続は、必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。

電源スイッチをオンにする

1 電源スイッチの「｜」側を押す

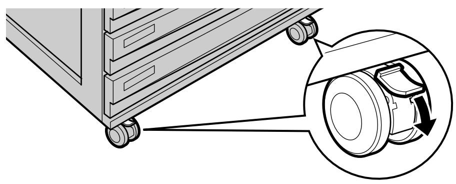
電源が入り、［プリント デキマス］と表示されます。



ガイド

- お使いのネットワーク環境によっては、印刷可能になるまでに数分かかることがあります。
- ［プリントデキマス IP アドレス シュトクフカ］と表示されることがありますが、そのまま操作を続けてください。

2 拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）を取り付けている場合は、キャスターをロックする

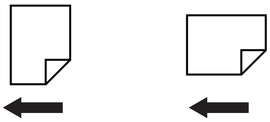


⚠ 注意	けが　プリンタを設置したあとは、キャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、プリンタが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

用紙トレイに用紙をセットする

ここでは、用紙トレイ１を例に、A4 サイズの用紙をたて向きにセットする方法について説明します。用紙の向きは、プリンタの前面に立った場合を基準に下の図のように表します。

たて置き(LEF)　よこ置き(SEF)



用紙搬送方向　用紙搬送方向

＊: オペレータパネル上の表示は、たて置き（LEF）が「タテ」、よこ置き（SEF）が「ヨコ」と、それぞれ表示されます。

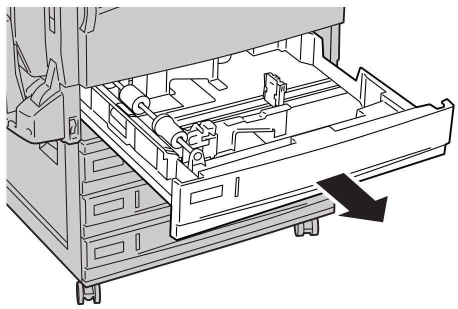
ガイド

A4 サイズの用紙をよこ置きにして使用した場合、ドラムカートリッジや装置、定期交換部品の寿命が約半分となります。

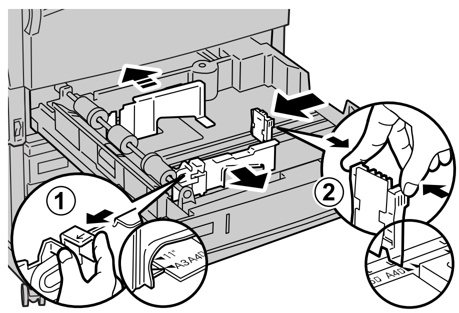
参照　「寿命（耐用期間）について」（207 ページ）参照

参照　用紙トレイ１に A4 以外の用紙をセットする場合や用紙トレイ２から４（オプション）に用紙をセットする方法については、「用紙のセット」（139 ページ）参照

1 用紙トレイ １ を、手前に止まるまで引き出す



2 2 か所（①、②）の用紙ガイドのクリップをつまみながら、用紙ガイドの先端をセットする用紙サイズの目盛りに合わせる



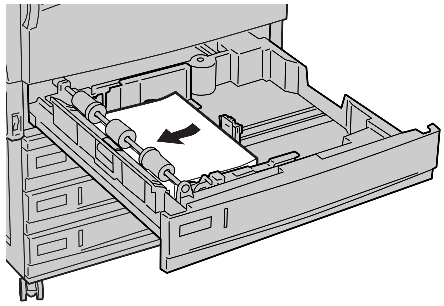
お願い

用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドがサイズの目盛りに合っていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。

ガイド

用紙トレイ１に少量の用紙をセットする場合に用紙がたわむことがありますが、問題ありません。

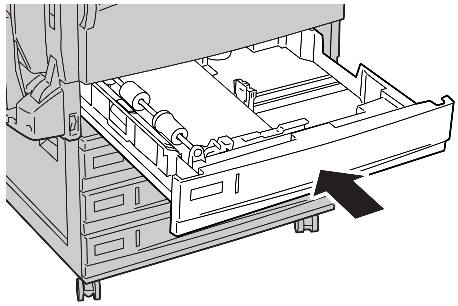
3 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットする



お願い

折りめやしわが入った用紙や、カールしている用紙は使用しないでください。また、用紙上限を超えて、用紙をセットしないでください。

4 奥に突き当たるところまで、用紙トレイをゆっくりと押し込む



お願い

用紙トレイを、無理な力でいきおいよく押し込まないようにしてください。

用紙の種類の確認と設定をする

本プリンタは、用紙トレイ１～４にセットする用紙の種類をあらかじめオペレータパネルでトレイに対応させて設定しておく必要があります。正しい画質の処理をするため、必ず用紙種類を確認し、オペレータパネルから種類を設定してください。

ガイド

- 設定した用紙種類とトレイにセットされている用紙の種類が合っていないと、正しく画質の処理がされません。その場合、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなることがあります。
- 用紙トレイ１～４にセットした用紙のサイズと向きは、プリンタが自動的に検知します。
- 用紙トレイ５（手差し）にセットする用紙の種類は、オペレータパネル、またはプリンタドライバから設定します。

用紙種類を確認する

用紙トレイに対する用紙種類の工場出荷時の設定は、［普通紙］です。下表を参考にして、セットする用紙の種類と設定変更が必要かどうかを確認してください。設定変更が必要な場合は、「用紙種類の設定を変更する」（31 ページ）に進んでください。
ここでは、普通紙、上質紙、再生紙を例に説明します。

参照　用紙トレイ１に A4 以外の用紙をセットする場合や用紙トレイ２から４（オプション）に用紙をセットする方法については、「第 13 章　用紙について」（129 ページ）参照

主な用紙名	用紙の目安 上段：重さ（坪量） 下段：500 枚の厚さ	オペレータパネルで設定する用紙種類	設定変更の操作
オフィス用紙 W など	64 ～ 80g/m^2	フツウシ	不要
	43.5mm（オフィス用紙 W）		
カラーオフィス用紙など	81 ～ 105g/m^2	ジョウシツシ	用紙種類の設定変更が必要です。
	48.5mm（カラーオフィス用紙）		
EC100 など	64 ～ 80g/m^2	サイセイシ	用紙種類の設定変更が必要です。
	49mm（EC100）		

用紙種類の設定を変更する

参照　オペレータパネルに関する詳細については「第 9 章　オペレータパネルの操作」（51 ページ）参照

1. プリンタが印刷可能状態であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

2. 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

4. 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```

5. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、[プリント　セッテイ] を選択する

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
   ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
```

6. 「▶」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
   ﾖｳｼ ﾉ ｵｷｶｴ
```

7. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、設定する項目（例：[トレイノ　ヨウシシュルイ]）を選択する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
 ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
```

8. 「▶」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
      ﾄﾚｲ 1
```

次ページへ

前ページから

9 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、設定するトレイ（例：[トレイ 2]）を選択する

```
ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
    ﾄﾚｲ 2
```

10 「▶」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲ 2
        ﾌﾂｳｼ ＊
```

11 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、セットする用紙種類（例：[ジョウシツシ]）を選択する

```
ﾄﾚｲ 2
       ｼﾞｮｳｼﾂｼ
```

12 「排出 / セット」スイッチを押す

［トレイ 2］に対して上質紙が確定し、＊が表示されます。

13 他のトレイの用紙種類も設定するときは、「◀」スイッチを 1 回押し、9 ～ 11 を繰り返す

```
ﾄﾚｲ 2
       ｼﾞｮｳｼﾂｼ ＊
```

14 「メニュー」スイッチを押して、印刷可能状態に戻す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

設定の一覧を印刷する

次の操作で設定の一覧（機能設定リスト）を印刷し、プリンタが正しく動作することを確認します。機能設定リストの印刷サンプルは、次ページを参照してください。

3

1 プリンタが印刷可能状態であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ ﾘｽﾄ
```

3 「▶」スイッチを押す

```
ﾚﾎﾟｰﾄ ﾘｽﾄ
   ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ
```

4 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、［ キノウ セッテイ リスト ］を選択する

```
ﾚﾎﾟｰﾄ ﾘｽﾄ
      ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
```

5 「▶」スイッチを押す

```
ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
 [ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

6 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
 ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ ﾄﾚｲ *
```

（プリント設定の表示）

機能設定リストが印刷されます。

```
ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ
 [ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

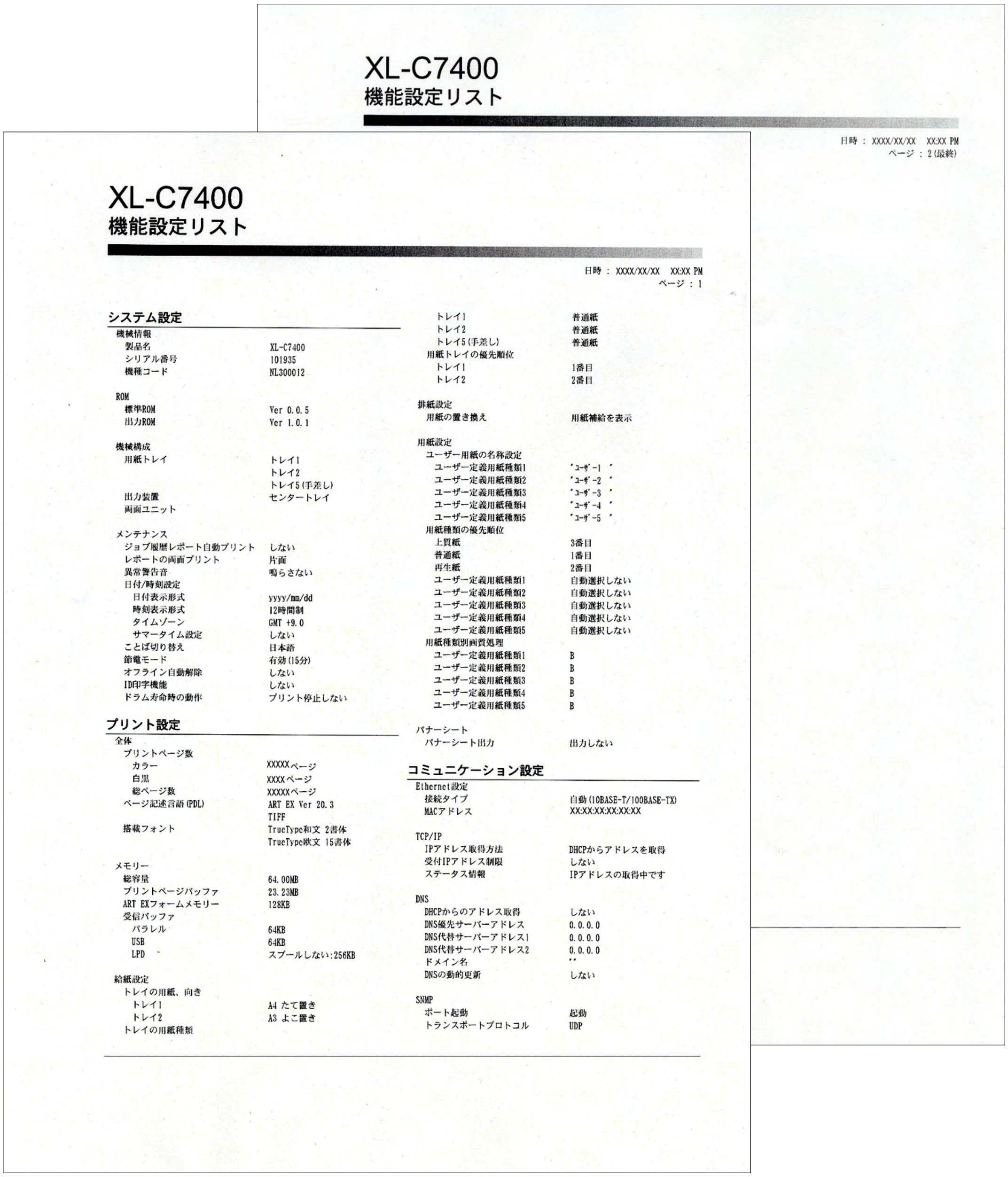
7 「メニュー」スイッチを押して、印刷可能状態に戻す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

お願い

機能設定リストの印刷が完了したら、「カラーレジを補正する」（119ページ）を参照し、カラーレジの補正を行ってください。

機能設定リスト 印刷サンプル



XL-C7400
機能設定リスト

日時 : XXXX/XX/XX　XX:XX PM
ページ : 2 (最終)

XL-C7400
機能設定リスト

日時 : XXXX/XX/XX　XX:XX PM
ページ : 1

システム設定

機械情報	
製品名	XL-C7400
シリアル番号	101935
機種コード	NL300012
ROM	
標準ROM	Ver 0.0.5
出力ROM	Ver 1.0.1
機械構成	
用紙トレイ	トレイ1 トレイ2 トレイ5(手差し)
出力装置	センタートレイ
両面ユニット	
メンテナンス	
ジョブ履歴レポート自動プリント	しない
レポートの両面プリント	片面
異常警告音	鳴らさない
日付/時刻設定	
日付表示形式	yyyy/mm/dd
時刻表示形式	12時間制
タイムゾーン	GMT +9.0
サマータイム設定	しない
ことば切り替え	日本語
節電モード	有効(15分)
オフライン自動解除	しない
ID印字機能	しない
ドラム寿命時の動作	プリント停止しない

プリント設定

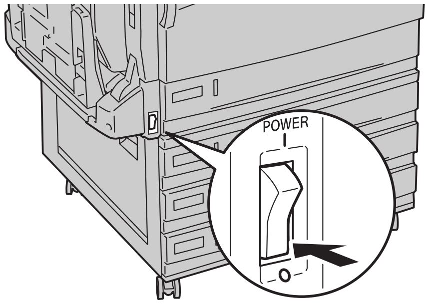
全体	
プリントページ数	
カラー	XXXXXページ
白黒	XXXXページ
総ページ数	XXXXXページ
ページ記述言語(PDL)	ART EX Ver 20.3 TIFF
搭載フォント	TrueType和文 2書体 TrueType欧文 15書体
メモリー	
総容量	64.00MB
プリントページバッファ	23.23MB
ART EXフォームメモリー	128KB
受信バッファ	
パラレル	64KB
USB	64KB
LPD	スプールしない:256KB
給紙設定	
トレイの用紙、向き	
トレイ1	A4 たて置き
トレイ2	A3 よこ置き
トレイの用紙種類	
トレイ1	普通紙
トレイ2	普通紙
トレイ5(手差し)	普通紙
用紙トレイの優先順位	
トレイ1	1番目
トレイ2	2番目
排紙設定	
用紙の置き換え	用紙補給を表示
用紙設定	
ユーザー用紙の名称設定	
ユーザー定義用紙種類1	"ﾕｰｻﾞ-1 "
ユーザー定義用紙種類2	"ﾕｰｻﾞ-2 "
ユーザー定義用紙種類3	"ﾕｰｻﾞ-3 "
ユーザー定義用紙種類4	"ﾕｰｻﾞ-4 "
ユーザー定義用紙種類5	"ﾕｰｻﾞ-5 "
用紙種類の優先順位	
上質紙	3番目
普通紙	1番目
再生紙	2番目
ユーザー定義用紙種類1	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類2	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類3	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類4	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類5	自動選択しない
用紙種類別画質処理	
ユーザー定義用紙種類1	B
ユーザー定義用紙種類2	B
ユーザー定義用紙種類3	B
ユーザー定義用紙種類4	B
ユーザー定義用紙種類5	B
バナーシート	
バナーシート出力	出力しない

コミュニケーション設定

Ethernet設定	
接続タイプ	自動(10BASE-T/100BASE-TX)
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
TCP/IP	
IPアドレス取得方法	DHCPからアドレスを取得
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	IPアドレスの取得中です
DNS	
DHCPからのアドレス取得	しない
DNS優先サーバーアドレス	0.0.0.0
DNS代替サーバーアドレス1	0.0.0.0
DNS代替サーバーアドレス2	0.0.0.0
ドメイン名	""
DNSの動的更新	しない
SNMP	
ポート起動	起動
トランスポートプロトコル	UDP

電源を切る

電源を切るときは、電源スイッチをオフ（「○」側）に倒します。



電源が切断されると、オペレータパネルのすべてのランプおよび液晶ディスプレイが消灯します。

お願い

- 印刷中は電源を切らないでください。電源を切った場合は、一度電源を入れ、オペレータパネルの指示に従ってつまった用紙を取り除いた後、オペレータパネル上に「プリント デキマス」と表示されることを確認してから電源を切ってください。
- 電源を切った後は、A（左側）カバーの開閉をしないでください。

以上でプリンタ本体の設置は完了です。目的に合わせて次の設定に進んでください。

参照　「オンラインマニュアル」「第５章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」参照
「オンラインマニュアル」「第６章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」参照

第 4 章

オプションの装着

この章では、プリンタ本体の設置方法と、プリンタが単体で正しく動作することを確認するまでの手順を説明します。

以下の内容はオンラインマニュアルを参照してください。

プリンタ RAM モジュールの取り付けかた
両面ユニットの取り付けかた
　両面ユニットを取り付ける
　両面ユニットを取り外す
拡張給紙ユニットの取り付けかた
　拡張給紙ユニットを取り付ける
　拡張給紙ユニットを取り外す
長尺ガイドの取り付けかた
USB2.0 拡張キットの取り付けかた

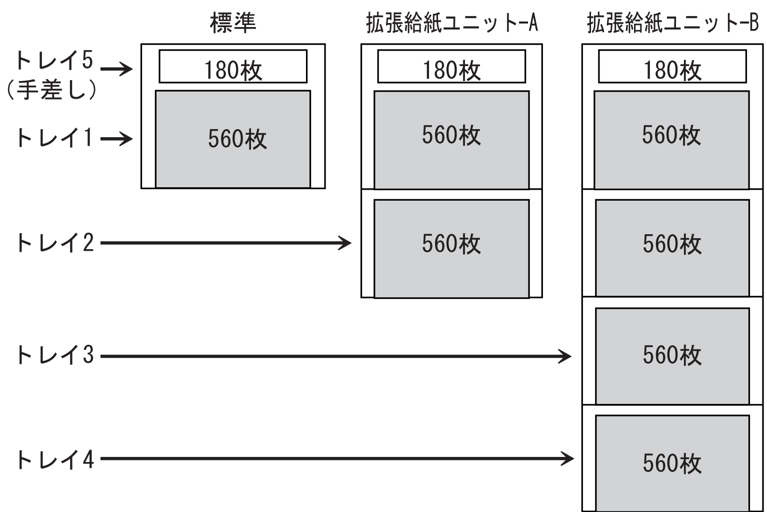
オプションのご紹介

本プリンタは、次のオプションを用意しています。必要に応じてお買い求めください。

拡張給紙ユニット

品名	型名	内容
拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）	XL-EF56CA	2 段目の用紙トレイとして使用できます。
拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）	XL-EF168CA	2 段目、3 段目、4 段目の用紙トレイとして使用できます。

●形態



＊：図中の給紙容量は、坪量64gm²のときの値です。

参照　各トレイにセットできる用紙の種類、サイズについては、「プリンタの基本仕様」（204 ページ）参照

ガイド

- 異なる用紙種類、サイズの用紙を、同時に 1 つの用紙トレイにセットすることはできません。
- 印刷中でも、用紙が走行していない用紙トレイであれば、印刷を停止することなく用紙をセットすることができます。
- 拡張給紙ユニット -A と拡張給紙ユニット -B は、プリンタに同時に取り付けることはできません。

両面ユニット

品名	型名	内容
両面ユニット	XL-DUPCA	両面印刷用のユニットです。両面ユニットを装着する場合は、メモリを増設してください。

プリンタ RAM モジュール

品名	型名	内容
プリンタ RAM モジュール -256MB	XL-EM256M7	RAM を 256MB 搭載したメモリモジュールです。

●用途

プリンタ RAM モジュールの容量を増やすことにより、印刷可能範囲が増えます。

●プリンタ RAM モジュールによる印刷可能範囲の目安

搭載されている RAM の容量によって、印刷できる用紙サイズが異なります。これらの関係を次の表に示します。

解像度	用紙サイズ	片面出力	両面出力
標準	A5	64MB	64MB ＋ 256MB
	B5	64MB	64MB ＋ 256MB
	A4	64MB	64MB ＋ 256MB
	B4	64MB	64MB ＋ 256MB
	A3	64MB	64MB ＋ 256MB
	不定形（A3 サイズ以上）	64MB	64MB ＋ 256MB
	長尺(297 × 1200mm)	64MB ＋ 256MB	―
高画質(600dpi)	A5	64MB	64MB ＋ 256MB
	B5	64MB	64MB ＋ 256MB
	A4	64MB	64MB ＋ 256MB
	B4	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	A3	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	不定形（A3 サイズ以上）	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	長尺(297 × 1200mm)	64MB ＋ 256MB	―
高精細(1200dpi)	A5	64MB	64MB ＋ 256MB
	B5	64MB	64MB ＋ 256MB
	A4	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	B4	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	A3	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	不定形（A3 サイズ以上）	64MB ＋ 256MB	64MB ＋ 256MB
	長尺(297 × 1200mm)	―	―

― :本設定では印刷できません。

参照　「オンラインマニュアル」「第 10 章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「[グラフィックス] ダイアログ」参照

長尺ガイド

品名	型名	内容
長尺ガイド	XL-PG10CA	最大 297mm × 1200mm までの長尺紙を、10 枚までセットできます。長尺サイズの用紙に印刷するには、プリンタ RAM モジュール - 256MB の搭載が必要です。

USB2.0 拡張キット

品名	型名	内容
USB2.0 拡張キット	XL-USB2CA	USB2.0 を使用できるようになります。ただし本キットを追加した場合は、標準の USB1.1 ポートは使用できません。

プリンタインタフェースケーブル

お願い

・本製品にはプリンタケーブルは添付されていません。パソコン本体に添付のケーブルか、別売ケーブルをお使いください。
・以下の長さのシールドケーブルをお使いください。
　パラレルインタフェースケーブル　：1.5m 以下
　プリンタ USB ケーブル　：5m 以下

別売ケーブルは以下のものが用意されています。

●パラレルインタフェースケーブル

品名	型名	内容
プリンタケーブル	FMV-CBL712（1.5m）	FMV シリーズ、各社 AT 互換機に接続できます。
プリンタケーブル	FMS-CBL711（3m）	PRIMERGY GRANPOWER 5000 シリーズに接続できます。

● USB ケーブル

品名	型名	内容
プリンタUSBケーブル	XL-CBLU2（1.5m）	Windows 98/Me/2000/XP/Windows Server 2003 が動作するパソコンに接続できます。

オプション取り付け上のご注意

オプションを取り付けるときは、次のことがらを守ってください。

⚠ 警告	感　電	オプションを接続する場合には、当社推奨品以外の製品は接続しないでください。 当社推奨品以外を接続すると、感電・火災・故障の原因となります。

⚠ 注意	け　が	オプション類の取り付け、取り外しを行う場合は、指定された場所以外のネジは外さないでください。 指定された場所以外のネジを外すと、ケガや故障の原因となることがあります。

お願い

オプションの取り付け、取り外しを行う場合は、必ず電源を切った状態で作業してください。

⚠ 注意	け　が	プリンタを設置したあとは、キャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、プリンタが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

第５章

ネットワークを利用せずにプリンタを接続する

第６章

ネットワークを利用してプリンタを接続する

第７章

プリンタ共有の設定

以上の内容は、オンラインマニュアルを参照してください。

第 8 章
日常の操作

この章では、本プリンタで印刷するうえで必要となる操作について説明します。

以下の内容はオンラインマニュアルを参照してください。

機能の利用法

本プリンタに搭載している機能で次のことができます。

●きれいに印刷したい

プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログで以下の設定をすると、細かい図面や写真を、よりきれいに印刷できるようになります。

・階調をなめらかに表現したいときは、「高画質」を選択する
・細かい線画や地図などを印刷するときは、「高精細」を選択する

「スムージングする」は、文字や図形の線をなめらかにしますが、写真には向きません。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照

●速く印刷したい

プリンタドライバで解像度を下げる設定をすると、速く印刷できるようになります。
なお、解像度を下げると、印刷品質が多少落ちます。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照

●節約したい

プリンタドライバで以下の設定をすると、紙やトナーを節約できます。

・まとめて１枚
　２ページから８ページ分の文書を、１枚の用紙に印刷します。
・両面印刷する
　用紙の両面に印刷します。（オプションの両面ユニットが必要です。）

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［用紙］ダイアログ」参照

・トナーを節約する
　トナーセーブ機能があります。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照

●部単位で印刷したい

ソート機能を利用すると、複数部数を部単位（ソート）で印刷できます。
アプリケーションで部単位印刷をサポートしていない場合でも有効です。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［トレイ / 排出］ダイアログ」参照

●拡大縮小印刷したい

作成したデータを拡大または縮小して印刷することができます。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［用紙］ダイアログ」参照

印刷手順

アプリケーションで作成したデータを、実際に印刷するときの操作について説明します。印刷手順はアプリケーションによって異なります。
ここでは、Windows 98 環境でワードパッドを使った場合を例に説明します。

1. ワードパッドでデータを作成する
2. ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する
3. 「XL-C7400」が選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックする
4. 必要な項目を設定し、［OK］をクリックする

   参照　各設定項目の詳細は、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」参照

   参照　用紙のセット方法については、「第 13 章 用紙について」（129 ページ）参照
5. ［OK］をクリックする

   印刷が開始されます。

   参照　うまく印刷できないときは、「第 14 章 こんなときには」（155 ページ）参照

8

印刷を中止する

印刷を中止するには、まずパソコン側で印刷の指示を取り消します。印刷を取り消すことができなかった場合は、プリンタ側で印刷を取り消します。
印刷を指示した印刷データの処理状況はパソコン側で確認できます。

パソコンの画面から中止する

Windowsから中止する

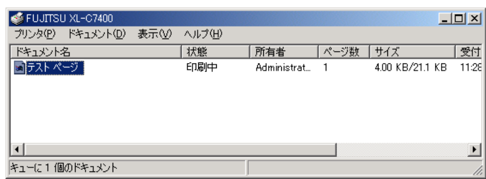
Windows で印刷の指示を取り消す手順について説明します。

1. ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックする

   Windows XP/Windows Server 2003 では、［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2. ［XL-C7400］のアイコンをダブルクリックする

3. 表示されたウィンドウから、任意のドキュメント名をクリックし、削除（「Delete」キーを押す）する



Internet Servicesから中止する

Internet Services を使用して、プリンタに指示した印刷を中止することもできます。

参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章　インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照

オペレータパネルから中止する

処理中の印刷データを中止する

プリンタ側で、処理中の印刷データの印刷を中止するには、プリンタのオペレータパネルの「プリント中止」スイッチを押します。ただし、すでに印刷中のページは印刷されます。

プリンタ内のすべての印刷データを中止する

プリンタに受信されているすべての印刷データに対して、印刷を中止する方法を説明します。この操作によって、印刷データの受信を中断し、バッファを空の状態にできます。

ガイド

- バッファとは、パソコンから送信されたデータを蓄えておく場所のことです。
- 新しい印刷データの受信を中断し、プリンタ内にスプールされている印刷データをすべて印刷してバッファを空の状態にする方法もあります。

参照　『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「印刷データを強制的に排出する」参照

次の手順にしたがって、印刷を中止します。

1 「オンライン」スイッチを押す

```
ｵﾌﾗｲﾝ
ﾃﾞｰﾀ ｱﾘ
```

（オフライン状態）

2 「プリント中止」スイッチを押す

```
ｽﾍﾞﾃﾉ ﾃﾞｰﾀｦ
ﾁｭｳｼ ｼﾃｲﾏｽ
```

（すべての受信データの印刷が中止されます。）

```
ｵﾌﾗｲﾝ
```

3 「オンライン」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

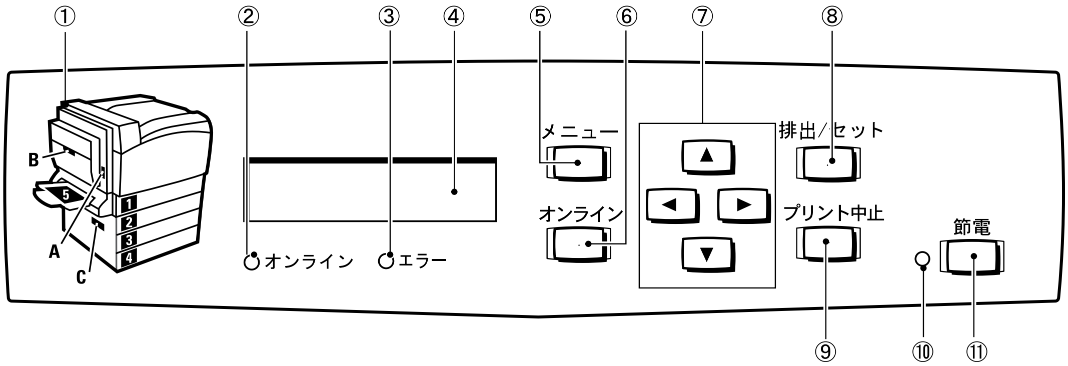
第９章

オペレータパネルの操作

この章では、オペレータパネルの液晶ディスプレイに表示される内容と、オペレータパネルの操作のしかたについて説明します。

オペレータパネルの各部の名称と機能

オペレータパネルには、操作に必要なスイッチ、表示ランプ、および液晶ディスプレイがあります。ここでは、オペレータパネルの操作について説明します。



番号	名　　称	機　　能
①	表示部	エラーが発生した場合に、メッセージに表示されるカバーや用紙トレイの位置をここで確認します。
②	オンラインランプ	本ランプもしくは節電ランプが点灯中は、パソコンからのデータを受信できる状態を表しています。
③	エラーランプ	エラー時やプリンタの異常時に点灯します。
④	液晶ディスプレイ	設定項目、プリンタの状態、メッセージなどを表示します。 参照 「液晶ディスプレイの表示内容」（53 ページ）
⑤	メニュースイッチ	メニュー操作に移行します。
⑥	オンラインスイッチ	「オンライン」スイッチを押すと、オフライン状態に移行します。オフライン中は、データの受信、印刷処理を行いません。再度押すと、オフライン状態が解除され、オンライン状態（パソコンからのデータ受信が可能な状態）に移行します。
⑦	◀ ▶ ▲ ▼ スイッチ	メニュー、項目、候補値間を移行します。本書では、「◀」「▶」「▲」「▼」スイッチで表します。 「▲」「▼」スイッチで候補値を変更するときに、スイッチを押しつづけると、連続的に表示を変えることができます。
⑧	排出 / セットスイッチ	メニューの候補値の設定を行います。レポート / リストを印刷するときにも使用します。
⑨	プリント中止	印刷を中止します。
⑩	節電ランプ	節電中に緑色に点灯します。
⑪	節電スイッチ	節電中に押すと節電状態を解除し、節電していないときに押すと節電モードに移行します。

液晶ディスプレイの表示内容

電源投入時の表示内容

プリンタの電源を入れると、プリンタが動作するために必要な診断が行われます。
診断が終わり、プリンタを使用できるようになると、液晶ディスプレイに「プリントデキマス」と表示されます。

オンライン時（印刷できる状態）の表示内容

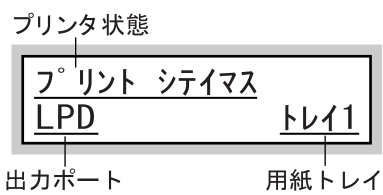
プリンタの状態を表す「プリント画面」と、プリンタに関する設定を行うための「メニュー画面」があります。

ガイド

本プリンタに取り付けられているオプションや、設定の状態によって表示されるメッセージは異なります。

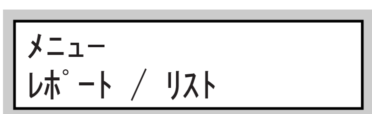
プリント画面

印刷しているときやデータを待っているときは、液晶ディスプレイはプリント画面になっています。プリント画面では、次のような内容が表示されます。



メニュー画面

本プリンタに関する設定を行う画面です。
メニュー画面は、「メニュー」スイッチを押して表示します。メニュー画面に移ると、最初に次の画面が表示されます。



参照　メニュー画面で設定できる項目は、「メニューの項目説明」（61 ページ）参照

9

オペレータパネルからの設定

基本的な操作

メニュー画面を表示したり、各メニューで階層を移りながらプリンタの設定をしたりするときには、次のスイッチを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ	・メニュー設定の画面を表示するには プリンタの電源が入っている状態で、「メニュー」スイッチを押します。
ﾒﾆｭｰ ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ	・項目間を移動するには 「▲」または「▼」スイッチを押します。
ﾒﾆｭｰ ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ	・階層を移動するには 「▶」スイッチを押すと、１つ下の階層に移ります。 「◀」スイッチを押すと、１つ上の階層に戻ります。
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ	
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ ｷﾄﾞｳ	・設定を変更するには「▲」または「▼」スイッチを押してポート起動の状態を選択します。
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ ｷﾄﾞｳ *	・設定を確定するには「排出 / セット」スイッチを押すと、候補値のうしろに「＊」が表示され、設定が確定します。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ	・プリントできる状態に戻るには 「メニュー」スイッチを押します。

ガイド

「メニュー」スイッチを押してから「プリント デキマス」のメッセージが表示されるまで、時間がかかります。

ガイド

一度「排出 / セット」スイッチを押して確定した値（「＊」が付きます）を変更するときは、はじめから設定し直してください。

操作例：節電モードの設定を変更する

メニューの設定方法について、節電モードの移行時間を「60 分後」に設定する場合を例に説明します。

1 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾒﾆｭｰ
ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
```
（メニューの表示）

2 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

3 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```
（機械管理者メニューの表示）

4 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「システム セッテイ」を選択する

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
    ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
```

5 「▶」スイッチを押す

```
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
   ｲｼﾞｮｳ ｹｲｺｸｵﾝ
```
（システム セッテイの表示）

6 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「セツデン モード」を選択する

```
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
     ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
```

7 「▶」スイッチを押す

```
ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
           ﾑｺｳ ＊
```
（節電モードの表示）
注）工場出荷時は、「ユウコウ」に設定されています。

8 「▲」または「▼」スイッチを押して節電モード機能を使用するかどうかを選択する

```
ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
          ﾕｳｺｳ
```

次ページに

前ページから

9 「排出／セット」スイッチを押す（節電モードの設定が確定され、＊が表示されます。）

```
ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
        ﾕｳｺｳ ＊
```

節電モードを有効に設定した場合は、⑩に進み節電モード移行時間を設定します。無効に設定した場合は、⑮に進みます。

10 「◀」スイッチを押す

```
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
    ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
```

（システム セッテイの表示）

11 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「セツデンモード イコウジカン」を選択する

```
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
```

12 「▶」スイッチを押す

```
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
       15 ﾌﾝｺﾞ ＊
```

（節電モード移行時間の表示）

13 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して節電モードに移行する時間を設定する

15～240分の範囲で、１分単位に設定できます。

```
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
       60 ﾌﾝｺﾞ
```

14 「排出／セット」スイッチを押す

節電モードに移行する時間が設定され、＊が表示されます。

```
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
       60ﾌﾝｺﾞ ＊
```

15 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

（データ受信可能な状態に戻ります。）

メニューの項目一覧

本メニューでは、ネットワーク / ポート設定、システム設定（警告音、節電モード、システム時計など）、プリント設定、メモリ設定、画質補正、プリンタの設定値の初期化、フォームデータなどが操作できます。
メニューの構成は、次のとおりです。

- プリントデキマス
  - レポート / リスト　参照「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）参照
  - メーター　カクニン　参照「総印刷枚数を確認する」（105 ページ）参照
  - キカイ　カンリシャ メニュー
    - ネットワーク / ポート セッテイ　参照「ネットワーク/ポート設定」（61 ページ）参照
    - システム　セッテイ　参照「システム設定」（69 ページ）参照
    - プリント　セッテイ　参照 プリント設定」（72 ページ）参照
    - メモリーセッテイ　参照 メモリー設定」（75 ページ）参照
    - ガシツ　ホセイ　参照「画質補正」（77 ページ）参照
    - ショキカ/データサクジョ　参照「初期化 / データ削除」（77 ページ）参照
    - エンジンクリーニング　参照「エンジンクリーニング」（78 ページ）参照
  - コトバ　キリカエ　本プリンタでは未サポート機能です。

お願い

設定を変更しないでください。

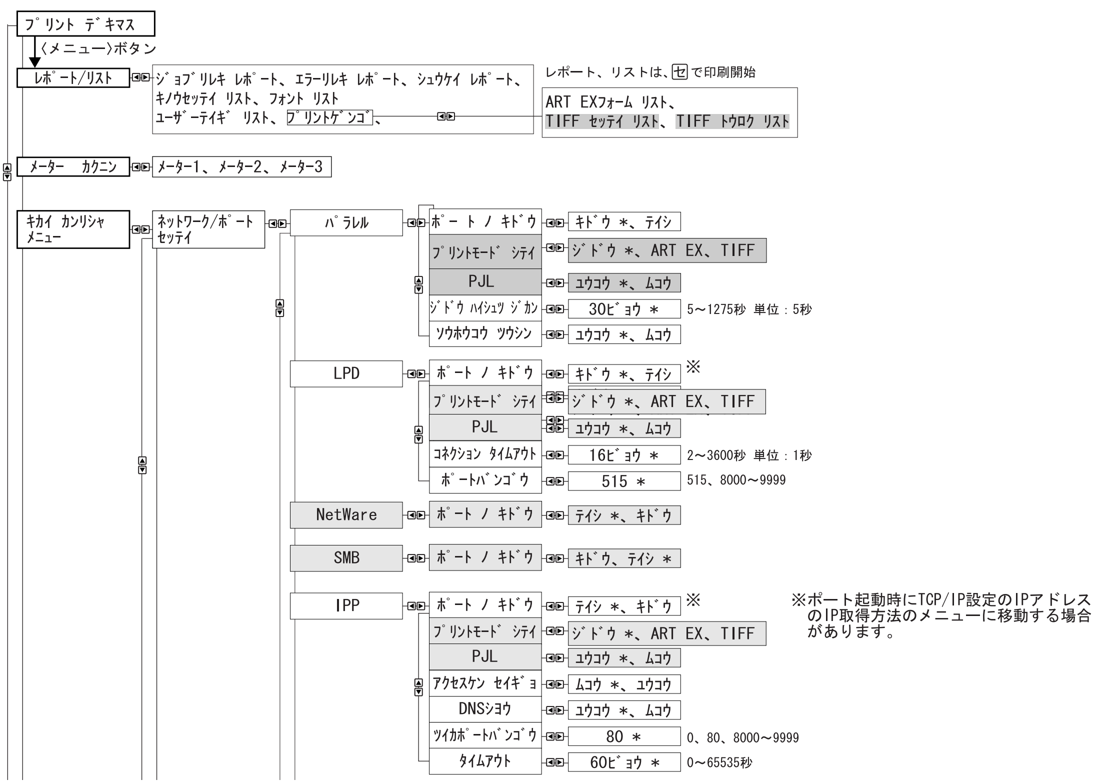
9

●表記について

▲ ▼ ◀ ▶	「▲」「▼」「◀」「▶」スイッチを押します。	「▲」「▼」スイッチは、同階層内でメニューや項目を切り替えます。「▲」スイッチを押すと 1 つ前、「▼」スイッチを押すと 1 つあとのメニューや項目が表示されます。 「◀」「▶」スイッチは、メニューの階層を切り替えたり、設定値のカーソル (_) を左右に移動したりします。メニューで「▶」スイッチを押すと 1 つ下の階層に移り、「▶」スイッチを押すと 1 つ上の階層に戻ります。
セ	「排出 / セット」スイッチを押します。	設定を確定します (設定した値には「*」が付きます)。
	未サポート	本機能は、サポートしていません。 設定を変更しないでください。
*	初期値	工場出荷時の設定値です。

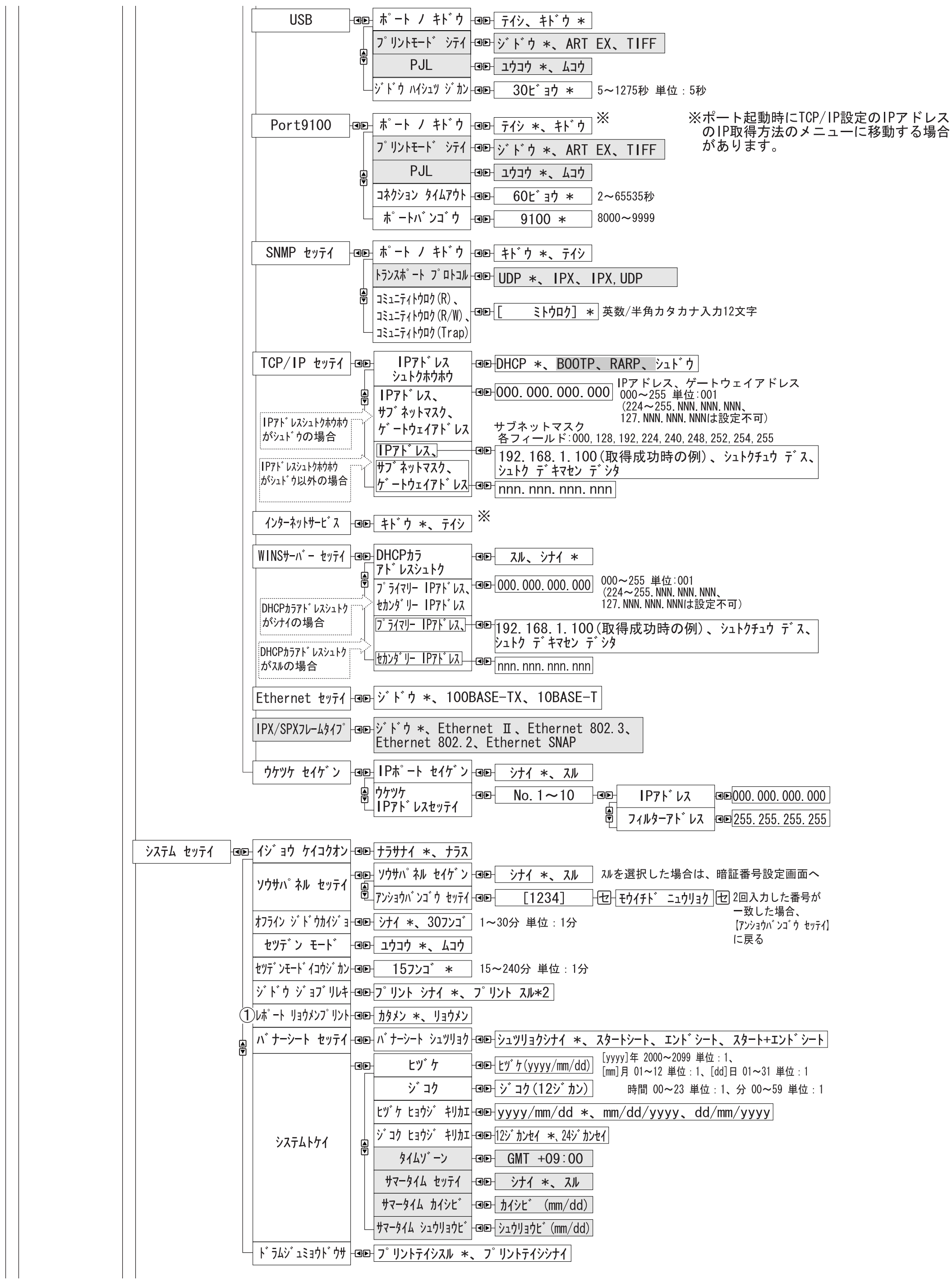
ガイド

・枠内の設定値は、「▲」、「▼」スイッチで移動します。
・メニュー画面を終了するには、「メニュー」スイッチを押します。



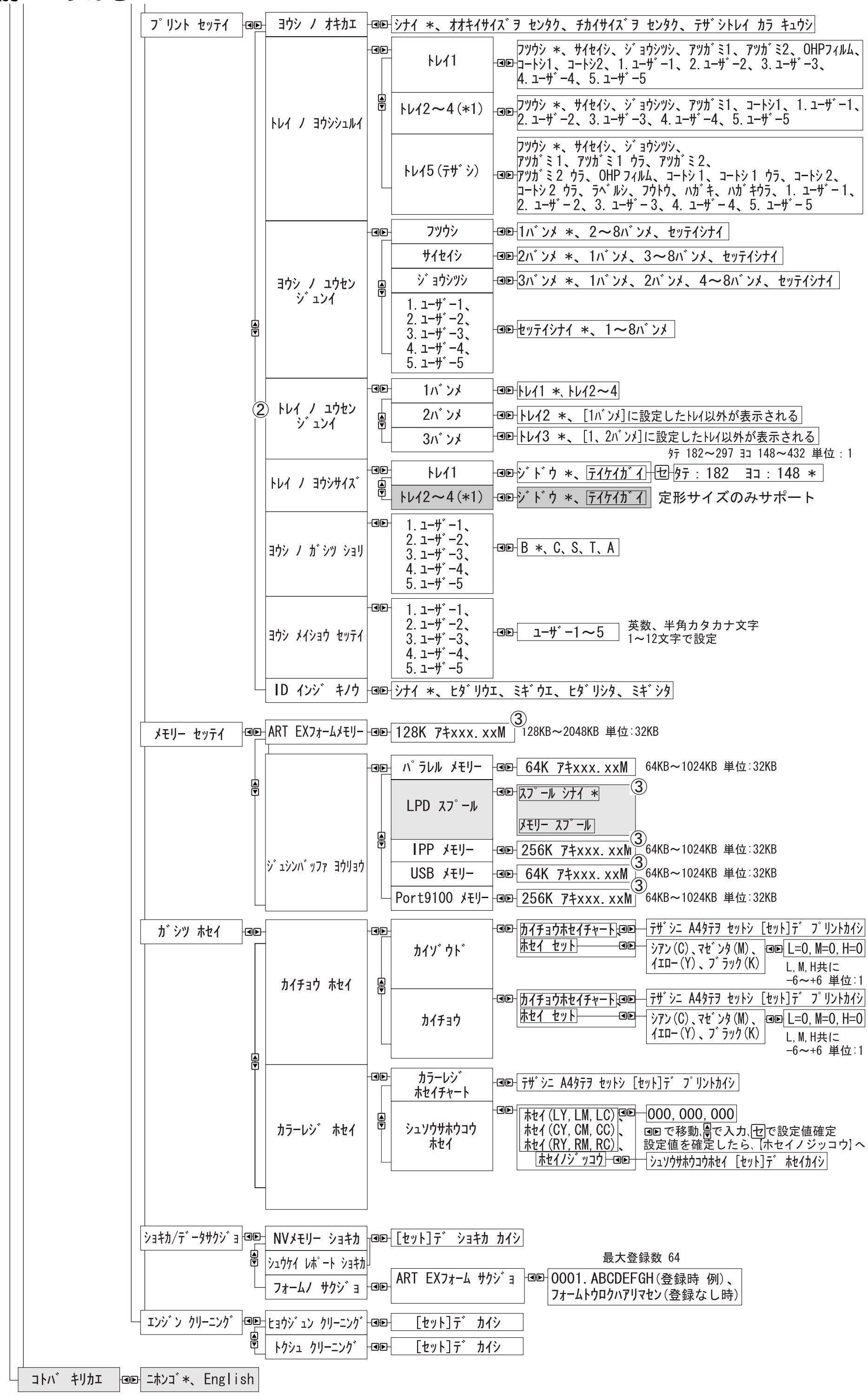
次ページに

前ページから



次ページに

前ページから



①：オプションの両面ユニットを取り付けた場合に表示されます。
②：オプションの拡張給紙ユニットを取り付けた場合に表示されます。
③：「xxxK アキ xxxM」の表示は、バッファ容量、フォーム登録等の印刷補助機能として確保されるメモリ領域を示します。「アキ xxxM」に示された領域を超えるような、メモリの設定はできません。

メニューの項目説明

ここでは、メニューモードに表示される項目とその機能を説明します。なお、設定を変更できない項目の初期値は記載していません。

参照　本プリンタで設定できるメニューの一覧は、「メニューの項目一覧」（57 ページ）参照

ネットワーク／ポート設定

ネットワーク / ポート設定メニューは、パソコンに接続されている本プリンタのインタフェースの種類、およびその通信に必要な条件を設定するためのメニューです。

> **ガイド**
> 設定項目によっては、ポートが「キドウ」に設定されている場合のみ表示されるものもあります。

パラレル		パラレルインタフェースを使う場合に設定します。 本プリンタがサポートするモードは、以下の通りです。 ・コンパチビリティモード ・ニブルモード **ガイド** ECP モードは、未サポートです。
	ポートの起動 （初期値：キドウ）	電源を入れたときに、パラレルインタフェースの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。初期値は「キドウ」で、パラレルインタフェースを使う設定になっています。 **お願い** メモリが不足した場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	プリントモード指定 *1 （初期値：ジドウ）	印刷データの処理方法（使用するプリント言語）を設定します。 **お願い** 本プリンタで使用できるプリントモードは「ART.EX」のみです。本設定は変更しないでください。
	PJL*2 （初期値：ユウコウ）	本プリンタでは、どのプリント言語にも依存しない PJL コマンドが使えます。PJL コマンドとは、印刷ジョブを制御するコマンドで、プリンタドライバを使って印刷する場合に必要です。本プリンタでは、設定は初期値のまま変更しないでください。

パラレル	自動排出時間 *3 （初期値:30ビョウ）	データが受信されない状態が継続したとき、本プリンタ内に残っているデータを自動的に削除する時間を設定します。 時間は 5 ～ 1275 秒の間で、5 秒単位に設定します。最後のデータを受信してから、ここで設定した時間内に次のデータが受信されない場合は、ジョブの終了と判断されます。（印刷は行われません。）
	双方向通信 （初期値:ユウコウ）	パラレルインタフェースの双方向通信を有効にするか無効にするかを設定します。
LPD		LPD を使う場合に設定します。
	ポートの起動 （初期値：キドウ）	電源を入れたときに、LPD ポートの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。初期値は「キドウ」で、LPD を使う設定になっています。 ガイド LPD ポートを起動するには、IP アドレスの設定が必要です。 お願い ポートを「キドウ」にしたときに、メモリが不足すると、ポート状態が自動的に「テイシ」に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	プリントモード指定 *1 （初期値：ジドウ）	印刷データの処理方法（使用するプリント言語）を設定します。 お願い 本プリンタで使用できるプリントモードは、「ART.EX」のみです。本設定は変更しないでください。
	PJL*2 （初期値:ユウコウ）	本プリンタでは、どのプリント言語にも依存しない PJL コマンドが使えます。PJL コマンドとは、印刷ジョブを制御するコマンドで、プリンタドライバを使って印刷する場合に必要です。本プリンタでは、設定は初期値のまま変更しないでください。
	コネクションタイムアウト *3 （初期値:16ビョウ）	印刷データの受信中に、データが送られなくなってから接続を切断するまでの時間を、2 ～ 3600 秒の間で、1 秒単位に設定します。
	ポート番号 （初期値：515）	ポート番号を、515、または 8000 ～ 9999 の間で設定します。

NetWare	ポートの起動（停止）	お願い 本プリンタでは、NetWare は未サポートです。本設定は変更しないでください。
SMB	ポートの起動（停止）	お願い 本プリンタでは、SMB は未サポートです。本設定は変更しないでください。
IPP		IPP を使う場合に設定します。
	ポートの起動 （初期値：テイシ）	電源を入れたときに、IPP ポートの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。IPP を使う場合、「キドウ」に設定してください。 ガイド IPP ポートを起動するには、IP アドレスの設定が必要です。 お願い ポートを「キドウ」にしたときに、メモリが不足すると、ポート状態が自動的に「テイシ」に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	プリントモード指定 *1 （初期値：ジドウ	印刷データの処理方法（使用するプリント言語）を設定します。 お願い 本プリンタで使用できるプリントモードは、「ART.EX」のみです。本設定は変更しないでください。
	PJL*2 （初期値：ユウコウ）	本プリンタでは、どのプリント言語にも依存しない PJL コマンドが使えます。PJL コマンドとは、印刷ジョブを制御するコマンドで、プリンタドライバを使って印刷する場合に必要です。本プリンタでは、設定は初期値のまま変更しないでください。
	アクセス権制御 （初期値：ムコウ）	印刷ジョブの中止や削除、本プリンタをポーズ状態にするときやポーズ状態の解除をするときに、アクセス権制御を有効にするか無効にするかを設定します。

9

IPP	DNS 使用 （初期値:ユウコウ）	本プリンタを認識するときに、DNS（Domain Name System）に登録した名前を使うかどうかを設定します。初期値は「ユウコウ」で、DNS 名を使用するようになっています。「ムコウ」にすると、IP アドレスを使って本プリンタを認識します。
	追加ポート番号 *3 （初期値：80）	追加ポート番号を 0、80、または 8000 ～ 9999 の間で設定します。
	タイムアウト （初期値:60ビョウ）	印刷データの受信中、データが送られなくなってから接続を切断するまでの時間を、0 ～ 65535 秒の間で 1 秒単位に設定します。
USB		USB ポートを使う場合に設定します。
	ポートの起動 （初期値：キドウ）	電源を入れたときに、USB ポートの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。 お願い メモリが不足した場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	プリントモード指定 *1 （初期値：ジドウ）	印刷データの処理方法（使用するプリント言語）を設定します。 お願い 本プリンタで使用できるプリントモードは、「ART.EX」のみです。本設定は変更しないでください。
	PJL*2 （初期値:ユウコウ）	本プリンタでは、どのプリント言語にも依存しない PJL コマンドが使えます。PJL コマンドとは、印刷ジョブを制御するコマンドで、プリンタドライバを使って印刷する場合に必要です。本プリンタでは、設定は初期値のまま変更しないでください。
	自動排出時間 *3 （初期値:30ビョウ）	データが受信されない状態が継続したとき、本プリンタ内に残っているデータを自動的に削除する時間を設定します。 時間は 5 ～ 1275 秒の間で、5 秒単位に設定します。最後のデータを受信してから、ここで設定した時間内に次のデータが受信されない場合は、ジョブの終了と判断されます。（印刷は行われません。）

Port9100		Raw(Port9100) を使う場合に設定します。
	ポートの起動 （初期値：テイシ）	電源を入れたときに、Port9100 ポートの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。Port9100 を使う場合、「キドウ」を設定してください。 ガイド Port9100 ポートを起動するには、IP アドレスの設定が必要です。 お願い ポートを「キドウ」にしたときに、メモリが不足すると、ポート状態が自動的に「テイシ」に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	プリントモード指定 *1 （初期値：ジドウ）	印刷データの処理方法（使用するプリント言語）を設定します。 お願い 本プリンタで使用できるプリントモードは、「ART.EX」のみです。本設定は変更しないでください。
	PJL*2 （初期値:ユウコウ）	本プリンタでは、どのプリント言語にも依存しない PJL コマンドが使えます。PJL コマンドとは、印刷ジョブを制御するコマンドで、プリンタドライバを使って印刷する場合に必要です。本プリンタでは、設定は初期値のまま変更しないでください。
	コネクションタイムアウト *3 （初期値：60 ビョウ）	印刷データの受信中に、データが送られなくなってから接続を切断するまでの時間を、2 ～ 65535 秒の間で、1 秒単位に設定します。
	ポート番号 （初期値：9100）	ポート番号を、9100、または 8000 ～ 9999 の間で設定します。

SNMP 設定		SNMP を使う場合に設定します。SNMP の設定は、複数台のプリンタをリモートで管理するアプリケーションを使う場合に必要です。プリンタの情報は SNMP で管理され、アプリケーションは SNMP からプリンタの情報を収集します。
	ポートの起動 (初期値：キドウ)	電源を入れたときに、SNMP ポートの状態を「起動」にするか「停止」にするかを設定します。初期値は「キドウ」で、SNMP を使う設定になっています。 お願い ポートを「キドウ」にしたときに、メモリが不足すると、ポート状態が自動的に「テイシ」に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートのポート状態を「テイシ」にするか、メモリ割り当て容量を変更してください。
	トランスポートプロトコル (初期値：UDP)	SNMP で使うトランスポート層のプロトコルを設定します。 お願い 本プリンタで使用できるプロトコルは、「UDP」のみです。本設定は、変更しないでください。
	コミュニティ登録(R) *4 No.1 ～ 4 の文字使用可 (初期値：ミトウロク)	プリンタの管理情報（MIB）を読み出すためのコミュニティ名を、英数 / 半角カタカナ文字を使って、1 ～ 12 文字の間で設定します。
	コミュニティ登録(R/W) *4 No.1 ～ 4 の文字使用可 (初期値：ミトウロク)	プリンタの管理情報（MIB）を読み書きするためのコミュニティ名を、英数 / 半角カタカナ文字を使って、1 ～ 12 文字の間で設定します。
	コミュニティ登録(Trap) *4 No.1 ～ 4 の文字使用可 (初期値：ミトウロク)	トラップで使用するコミュニティ名を、英数 / 半角カタカナ文字を使って、1 ～ 12 文字の間で設定します。

TCP/IP 設定	IP アドレス取得方法 （初期値：DHCP)	TCP/IP を使うために必要な情報（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）を DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバーから自動的に取得するか、手動で指定するかを設定します。手動で設定するアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。 **ガイド** 「DHCP」から、「シュドウ」に変更すると、IP アドレスの設定画面が表示されるので、手動で IP アドレスを設定してください。 **お願い** 本プリンタでは BOOT、および RARP を使用した IP アドレス取得はサポートしていません。
	IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス[*3]	これらの項目は、自動で取得されたアドレスを確認する場合や手動でアドレスを設定する場合に使用します。アドレスを xxx.xxx.xxx.xxx の形式で入力します。xxx は 0 ～ 255 までの数値です。 **お願い** ・誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。 ・サブネットマスクの設定では、正しい値を入力しなかった場合（途中のビットを"0"に設定した場合など）、数値の設定後に「メニュー」スイッチを押しても、前回の設定値に戻ります。正しい値が設定されるまで、ほかの項目設定へ移行できません。 ・明示的にゲートウェイアドレスを指定する必要がある場合だけ設定してください。自動的にゲートウェイアドレスが設定できる環境では、設定する必要はありません。
インターネットサービス （初期値：キドウ）		「キドウ」に設定すると、「Internet Services」を利用し、Web ブラウザを介して本プリンタの状態やジョブの状態を表示したり、本プリンタの設定を変更したりできます。 **ガイド** インターネットサービスを起動する場合は、パソコン側、本プリンタ側ともに IP アドレスが必要です。
WINS サーバー設定	DHCPからアドレス取得 （初期値：シナイ）	WINS（Windows Internet Name Service）を利用するために必要な、WINS サーバーの IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得するか、手動で取得するかを指定します。手動で設定するアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

WINS サーバー 設定	プライマリーIP アドレス、セカンダリーIP アドレス *3	これらの項目は、自動で取得されたアドレスを確認する場合や手動でアドレスを設定する場合に使用します。アドレスを xxx.xxx.xxx.xxx の形式で入力します。xxx は 0 ～ 255 までの数値です。プライマリ IP アドレスが無効の場合、セカンダリ IP アドレスも無効になります。 ガイド 誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。
Ethernet 設定 (初期値： ジドウ)		Ethernet インタフェースの通信速度 / コネクタの種類を設定します。 「ジドウ」 100BASE-TX と 10BASE-T を自動的に切り替えます。 「100BASE-TX」 100BASE-TX に固定して使う場合に選択します。 「10BASE-T」 10BASE-T に固定して使う場合に選択します。 ガイド お使いになる通信 HUB が自動切り替えに対応していない場合は、本設定を固定してお使いください。
IPX/SPX フレーム タイプ (初期値： ジドウ)		IPX/SPX の動作フレームタイプを設定します。 お願い 本プリンタでは、IPX/SPX フレームタイプは指定できません。設定を変更しないでください。
受け付け 制限	IP ポート制限 (初期値：シナイ)	印刷を受け付ける IP アドレスを制限するかしないかを設定します。「スル」に設定すると、登録されている IP アドレス以外からの印刷を受け付けません。 ガイド 「スル」に設定しても、登録されている IP アドレスがすべて 000.000.000.000 の場合は、無効となります。
	受け付け IP アドレス設定 *3	受け付ける IP アドレスを制限する場合に、印刷を受け付ける IP アドレスを登録します。IP アドレスは、10 個まで登録できます。 登録した IP アドレスには、アドレスマスクを設定します。IP アドレス、アドレスマスクは、xxx.xxx.xxx.xxx の形式で入力します。 xxx は 0 ～ 255 までの数値です。例えば、[IP アドレス]：[129.249.110.23]、[IP アドレスマスク]：[255.255.255.0] と設定した場合、印刷を受け付ける IP アドレスは、[129.249.110.* (1 ～ 254)] です。

システム設定

システム設定メニューは、警告音、節電モードなど本プリンタの動作を設定するためのメニューです。

異常警告音		本プリンタにエラーや異常が発生したときに、警告音を鳴らすかどうかを設定します。初期値は「ナラササイ」です。音量は調整できません。
操作パネル設定 *3	操作パネル制限（初期値：シナイ）	オペレータパネルからのメニュー操作に、パスワードによる制限をかけるかどうかを設定します。「スル」に設定すると、メニュー操作時にパスワードの入力が必要になります。 ガイド ・「スル」に設定したときにパスワードが設定されていないと、パスワード設定画面が表示されます。パスワードとして 4 桁の数字を、「▲」「▼」スイッチを押して入力してください。「◀」「▶」スイッチで桁を移動できます。 ・パスワードとして、「0000」は設定できません。 お願い パスワードは絶対に忘れないでください。
	暗証番号設定	操作パネル制限を設定している場合のパスワードを変更できます。現在設定されているパスワードを 4 桁の数字で入力すると、暗証番号を入力する画面が表示されます。新しい暗証番号を設定してください。 ガイド 操作パネル制限を「スル」に設定しないと、パスワードを変更できません。 お願い パスワードは絶対に忘れないでください。
オフライン自動解除 *3（初期値：シナイ）		オフライン状態を自動的に解除するかどうかを設定します。解除しないか、解除する時間を 1 ～ 30 分の間で 1 分単位に設定します。
節電モード（初期値：ユウコウ）		節電モード（スリープモード）は、一定の時間が経過すると、自動的に装置の消費電力を節約する機能です。この機能を使用するかどうかを設定します。 参照 『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「節電を解除する」参照

節電モード移行時間 *3 (初期値：15 フンゴ)		節電モード（スリープモード）に移行するまでの時間を 15 ～ 240 分の間で 1 分単位に設定します。節電モードになると、「節電」ランプが点灯します。 参照『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「節電を解除する」参照
自動ジョブ履歴 (初期値：プリントシナイ)		処理を行った印刷データに関する情報（ジョブ履歴レポート）を、自動的に印刷するかどうかを設定します。 「プリントシナイ」 ジョブ履歴レポートを自動的に印刷しません。 「プリントスル」 印刷データの履歴が、記憶領域いっぱいになった時点（50 件）で、自動的に印刷されます。実行中や実行待ちの印刷データは記録されません。 ガイド 過去の印刷データが、50 件を超えた場合、古いものから、順に削除されます。 履歴を印刷物として残したい場合は、本設定を「プリントスル」にしてください。
レポート両面プリント (初期値：カタメン)		レポート / リストを印刷するときに、片面に印刷するか両面に印刷するかを設定します。 ガイド 本設定は両面ユニット（オプション）を取り付けたときに設定可能となります。
バナーシート設定	バナーシート出力 (初期値：シナイ)	バナーシートを出力するかどうかを設定します。出力する場合は、文書のはじめに出力するか、終わりに出力するか、またははじめと終わりに出力するかを設定します。 ガイド ネットワークを利用してバナーシートを印刷すると、「ユーザ名」の他に「文書名」もシートに印刷されます。
	バナーシートトレイ	バナーシートを出力するトレイを 1 ～ 4 の用紙トレイから設定します。 ガイド バナーシートトレイには、色紙等の目立つ用紙をセットしておくと、印刷物を区別するのに便利です。

システム時計 *3		本プリンタのシステム時計の日付（年 / 月 / 日）と時刻（時 / 分）を、西暦（4 桁、2000 ～ 2099 年の範囲）、24 時間表示で設定します。ここで設定された日付 / 時刻が、レポートやリストに印刷されます。
	日付	2004 年 01 月 01 日のように、YYYY/MM/DD の形式で設定します。
	時刻	12 時 02 分のように、HH/MM の形式で設定します。
	日付表示切り替え	日付の表示順序を、YYYY/MM/DD（年 / 月 / 日）、MM/DD/YYYY（月 / 日 / 年）、DD/MM/YYYY（日 / 月 / 年）から設定します。
	時刻表示切り替え	時刻表示を、12 時間表示、24 時間表示から設定します。
	タイムゾーン	お願い 本プリンタでは未サポートです。設定しないでください。
	サマータイム設定、サマータイム開始日、サマータイム終了日	お願い 本プリンタでは未サポートです。設定しないでください。
ドラム寿命動作 (初期値：プリントテイシスル)		ドラムカートリッジの交換時期が近づくと、液晶ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージ表示後、約 750 枚は正常に印刷できます。 ドラムカートリッジの交換時期になったとき、印刷を停止するかしないかを選択します。 「プリント テイシ スル」 ドラムカートリッジ交換時期のメッセージ表示後は、新しいドラムカートリッジに交換するまで印刷は停止されます。 「プリント テイシ シナイ」 ドラムカートリッジ交換時期になっても、印刷は停止されません。ただし、交換時期が過ぎても印刷を続けると、印刷画質など本プリンタの性能に影響が出ることがあります。新しいドラムカートリッジに交換することをお勧めします。

9

プリント設定

プリント設定メニューは、自動トレイ選択や用紙トレイについて設定するためのメニューです。

用紙の置き換え（初期値：シナイ）	自動トレイ選択によって選択された用紙トレイに用紙がない場合に、ほかの用紙トレイにセットされている用紙に置き換えて印刷をするかどうかを設定します。置き換えをする場合は、サイズを指定します。 「シナイ」 置き換えはしないで、用紙補給のメッセージを表示します。 「オオキイサイズヲ センタク」 選択されている用紙サイズの次に大きなサイズの用紙に置き換えて、等倍で印刷します。 「チカイサイズヲ センタク」 選択されている用紙サイズに最も近いサイズの用紙に置き換えて印刷します。必要に応じて、自動的にイメージを縮小することがあります。 「テザシトレイ カラ キュウシ」 用紙トレイ５（手差し）にセットされている用紙に印刷します。 お願い 本設定にした場合、パソコンから送信される印刷データの用紙サイズと用紙トレイ５（手差し）にセットされた用紙サイズが一致しなかった場合、トナー汚れ、転写ロールの劣化が起こります。送信データと用紙トレイ５（手差し）にセットする用紙サイズの一致が保証されない環境下では、本設定は選択しないでください。 ガイド パソコン側から指定があった場合は、パソコン側の指定が優先されます。
トレイの用紙種類	用紙トレイにセットする用紙の種類を設定します。初期値はすべての用紙トレイで「フツウシ」です。ユーザー１～５には、「用紙名称設定」で設定した名称が表示されます。 ガイド 用紙トレイ ５（手差し）の用紙種類は、プリンタドライバからも設定できます。

トレイの用紙種類	トレイ１	普通紙、再生紙、上質紙、厚紙 1、厚紙 2、OHP フィルム、コート紙 1、コート紙 2、ユーザー１～５から選択します。 お願い コート紙は、用紙トレイ５（手差し）を使用してください。
	トレイ２～４	普通紙、再生紙、上質紙、厚紙 1、コート紙 1、ユーザー１～５から選択します。 お願い コート紙は、用紙トレイ５（手差し）を使用してください。 ガイド オプションの拡張給紙ユニットを取り付けた場合に表示されます。
	トレイ５（テザシ）	普通紙、再生紙、上質紙、厚紙 1、厚紙 1 うら、厚紙 2、厚紙 2 うら、OHP フィルム、コート紙 1、コート紙 1 うら、コート紙 2、コート紙 2 うら、ラベル紙、封筒、はがき、はがきうら、ユーザー1～5から選択します。
用紙の優先順位		自動トレイ選択によって選択される用紙トレイにセットされている「用紙の種類の優先順位」を設定します。ユーザー１～５には、「用紙名称設定」で指定した名称が表示されます。
	普通紙、再生紙、上質紙、ユーザー１～５	それぞれの用紙種類について、優先順位を「セッテイシナイ」、「１～８バンメ」から選択します。 異なる用紙種類に同じ優先順位の設定もできます。その場合に選択される用紙トレイは、「トレイの優先順位」によって決定します。「セッテイシナイ」に設定すると、その用紙種類が設定されている用紙トレイは、自動トレイ選択の対象となりません。初期値は普通紙「１バンメ」、再生紙「２バンメ」、上質紙「３バンメ」、それ以外は「セッテイシナイ」です。
トレイの優先順位		オプションの拡張給紙ユニット（用紙トレイ２～4）が取り付けられている場合に、用紙トレイ１～４について、自動トレイ選択によって選択される用紙トレイの優先順位を設定します。 用紙トレイ5(手差し)は、自動トレイ選択の対象外です。
	１～３番め	「１バンメ」～「３バンメ」に任意のトレイを設定します。各優先順位に同じ用紙トレイは設定できません。 「２バンメ」が設定できる用紙トレイは、「１バンメ」で設定した用紙トレイ以外です。また、「３バンメ」が設定できる用紙トレイは、「１バンメ」と「２バンメ」で設定した用紙トレイ以外になります。残りの用紙トレイが優先順位４になります。初期値の優先順位は用紙トレイ１～４の順番です。

トレイの用紙サイズ		用紙トレイにセットする用紙のサイズを設定します。 参照　各用紙トレイにセットできる用紙サイズについては、「プリンタの基本仕様」（204 ページ）参照
	トレイ１ （初期値：ジドウ）	「ジドウ」 定形サイズの用紙をセットする場合に選択します。 「テイケイガイ」 不定形サイズの用紙をセットする場合は、「テイケイガイ」を選択し、たて、よこのサイズを 1mm 単位で設定します。
	トレイ２～４ （初期値：ジドウ）	お願い 本プリンタでは、トレイ２～４の不定形サイズの設定をサポートしていません。 設定を変更しないでください。
用紙の画質処理		ユーザー１～５に対する画質処理を、B（普通紙）、C（再生紙）、S（未使用）、T（未使用）、A（上質紙）から設定します。 ガイド 例えば、青色の普通紙を使用する場合、「用紙名称設定」で［ユーザー 1］の名称を［フツウシ Blue］と設定し、［フツウシ Blue］の「用紙の画質処理」を［フツウシ］に設定します。 このように設定しておくと、「用紙の優先順位」で普通紙が最優先で給紙される設定になっていても、青色の普通紙は給紙されません。「用紙の優先順位」の［フツウシ Blue］（ユーザー 1）に設定されている優先順位で給紙されます。
用紙名称設定		「用紙の優先順位」、「用紙の画質処理」、「トレイの用紙種類」などに表示されるユーザー１～５を、任意の名称に変更できます。
	ユーザー１～５ *4	英数 / 半角カタカナ文字を使って、１～ 12 文字の間で設定します。 文字列一覧のうち、「記号」を除く No.1 ～ 4 の文字が使用できます。
ID 印字機能 （初期値：シナイ）		特定の位置に、ユーザー ID を印刷します。 印刷位置は、「左上」「左下」「右上」「右下」の中から選べます。 ガイド 印刷領域を最大に設定して印刷した場合、ID 印字と印刷データが、重なることがあります。 その場合は、ドライバ側で余白の設定を変更してください。

メモリー設定

メモリー設定メニューは、各インタフェースの受信バッファサイズや、フォームメモリの容量の変更などを行うためのメニューです。

「▲」または「▼」スイッチで候補値を変更する場合、ボタンを押し続けると連続して表示を変えることができます。

お願い

- メモリ容量を変更すると、メモリがリセットされるので、各メモリ領域に格納されているデータは、すべて消去されます。
- メモリの全体量を超えた割り振りはできません。電源を入れたときに、設定値が搭載メモリ容量を超えた場合は、システムによって自動的に調整されます。
- ポートを起動に設定したときにメモリが不足すると、ポート状態が自動的に停止に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートを停止に設定するか、メモリの割り当て容量を変更してください。ただし、パラレル、USB ポートは自動的に停止に設定されることはありません。

ガイド

- メモリの割り当ては、プリントページバッファを除き、オペレータパネル、または Internet Services で設定できます。
- プリントページバッファは、実際の印刷イメージを描画する領域です。プリントページバッファには、ほかの用途向けにメモリを割り当てたあとの、残った領域が割り当てられます。従って、プリントページバッファの容量を直接変更できません。実際に割り当てられたプリントページバッファ容量は、機能設定リストや Internet Services で確認できます。
  解像度の高い文書を印刷するときは、プリントページバッファの容量が大きくなるように設定してください。

ART EX フォーム メモリー	ART EX プリンタドライバ用フォームのメモリ容量を指定します。 128 ～ 2048KB の間で、32KB 単位にメモリ容量を設定します。初期値は、本プリンタのメモリ容量が 64MB の場合は「 128K 」、256MB 以上の場合は「 2048K 」です。設定できる最大値はメモリの空き容量によって変化します。 **お願い** メモリに格納されているデータは、本プリンタの電源を入れ直すと消去されます。

9

受信 バッファ容量		インタフェースごとに、受信バッファ（パソコンから送信されるデータを一時的に蓄えておく場所）のメモリ容量を設定します。 受信バッファ容量は、使用状況と目的に応じて変更できます。受信バッファ容量を増やすと、各インタフェースに対応するパソコンの解放が早くなることがあります。設定できる最大値はメモリの空き容量によって変化します。 ガイド ・ポート状態が「テイシ」に設定されている場合は、対応する各項目は表示されません。 ・パソコンから送信されるデータ量によっては、メモリの容量を増やしてもパソコンの解放時間が変わらない場合があります。
	パラレルメモリー、 IPP メモリー、 USB メモリー、 Port9100 メモリー	64 ～ 1024KB の間で、32KB 単位にメモリ容量を設定します。初期値はパラレル、USB は「64K」、そのほかは「256K」です。
	LPD スプール （初期値：シナイ）	「スプールシナイ」 スプール処理は行われません。あるパソコンからのLPDの印刷処理をしている間は、ほかのパソコンからの同じインタフェースでのデータを受信できません。 LPD 専用の受信バッファのメモリ容量を、64 ～ 1024KB の間で 32KB 単位に設定します。初期値は「256K」です。 お願い 本プリンタでは、スプーラ機能は使用できません。設定を変更しないでください。

画質補正

印刷画質の色階調がずれた場合は階調を、色版がずれた場合はカラーレジを補正します。

階調補正		印刷画質の色階調がずれた場合に、階調を補正できます。階調を補正することによって、本プリンタの印刷画質を一定の品質に保つことができます。階調補正には、解像度優先と階調優先の２種類があります。 参照「階調を補正する」（109 ページ）参照
カラーレジ補正		本プリンタを移動したときやドラムカートリッジなどの消耗品を交換したあとで、色版がずれて印刷された場合は、カラーレジ補正チャートを印刷し、本プリンタのカラーレジを補正します。
	カラーレジ補正チャート	カラーレジ補正チャートを印刷し、イエロー（Y)、シアン（C）、マゼンタ（M）の版がずれていないかを確認し、補正値を読み取ります。
	主走査方向補正	補正値を設定します。 参照「カラーレジを補正する」（119 ページ）参照

初期化／データ削除

NV メモリーに記憶されているプリンタ設定値、集計レポートの初期化、および本プリンタに登録されているフォームなどのデータを削除できます。

ガイド

初期化によってそれぞれの設定は、初期値に戻ります。初期値については、「メニューの項目説明」（61 ページ）を参照してください。

NV メモリー初期化	NV メモリーを初期化します。NV メモリーとは、電源を切っても本プリンタの設定内容を保持しておくことができる不揮発性のメモリのことです。 NV メモリーを初期化すると、各種項目の候補値は初期値に戻ります。
集計レポート初期化	集計レポートの初期化を行います。初期化を行うと、集計値が０になります。
フォームの削除	登録されているフォームがない場合は、【フォームトウロク　ハ　アリマセン】と表示されます。 「ART EX フォーム削除」 ART EX プリンタドライバ用フォームを削除します。

エンジンクリーニング

プリンタ内部のクリーニングができます。

お願い

・クリーニングを実行するときは、他のメニュー項目を同時に変更しないでください。
・クリーニングが始まり「ジュンビチュウデス」と表示されているときは、メニューを変更したり電源を切ったりしないでください。

標準クリーニング	プリンタエンジンのクリーニングをします。 印刷されたものにトナーの汚れなどが連続してつくときに使用します。
特殊クリーニング	トナーの排出とプリンタエンジンのクリーニングをします。 高温多湿の環境で使用している場合に、印刷されたものの全面にトナーがつくような画質不良が発生したときに使用します。 特殊クリーニングは、本プリンタが高温多湿の環境と判断したときにだけ実行できます。高温多湿の環境ではないと判断したときは、「クリーニング　ハ　フヨウデス」と表示されます。

*1：　ART-EX 以外の言語を受信した場合、そのデータは消去されます。
*2：　PJL コマンドで ART-EX 以外の言語が指定された場合、データは消去されます。
*3：　「▲」または「▼」スイッチで候補値を変更する場合、ボタンを押し続けると連続して表示を変えることができます。また、「▲」または「▼」スイッチを同時に押すと、初期値が表示されます。
*4：　文字列一覧

No	文字種	文字
1	空白	スペース
2	半角カナ	ｱｧｲｨｳｩｴｪｵｫｶｷｸｹｺｻｼｽｾｿﾀﾁﾂﾃﾄﾅﾆﾇﾈﾉﾊﾋﾌﾍﾎﾏﾐﾑﾒﾓﾔｬﾕｭﾖｮﾗﾘﾙﾚﾛﾜｦﾝｰﾞ
3	アルファベット	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz
4	数字	0123456789
5	記号	!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`

言葉切り替え

オペレータパネルの表示言語を切り替えます。

お願い

本機能は未サポートです。設定を変更しないでください。

第 10 章

プリンタドライバの機能と利用方法

第 11 章

インターネットサービスの設定（Internet Services）

以上の内容は、オンラインマニュアルを参照してください。

第12章

日常のメンテナンス

この章では、プリンタを使用するうえで日常的に必要となる操作について説明します。

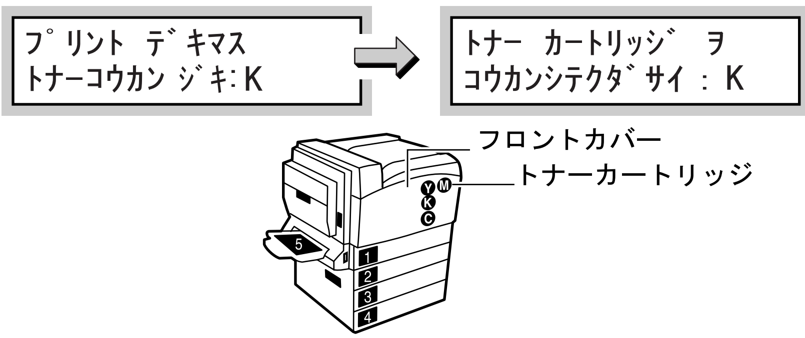
トナーカートリッジの交換と使用上のご注意

トナーカートリッジの交換のしかたと使用するときの注意事項について説明します。

トナーカートリッジ交換時のご注意

本プリンタには、ブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 4 色のトナーカートリッジがセットされています。トナーカートリッジの残りが少なくなると、液晶ディスプレイに「プリント デキマス トナーコウカン ジキ：x」というメッセージが表示されます。新しいトナーカットリッジを用意してください。ただし、メッセージが表示されてからも、約 1,250(*) ページは通常どおり印刷できます。メッセージが「トナー カートリッジ ヲ コウカンシテクダサイ：X」に変わると、新しいトナーカートリッジに交換するまで印刷できなくなります。
オペレータパネルの左にある表示部で、該当するトナーカートリッジの位置を確認し、メッセージの色のトナーカートリッジを交換してください。

*：印刷可能ページ数は、A4（LEF）の用紙を使用し、印字比率 5% で連続印刷した場合の枚数です。これは、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境、プリンタ電源の入れ切れの頻度などによって異なります。



お願い

トナーカートリッジを交換するときは、プリンタの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリ上に蓄えられた情報が消去されます。

ガイド

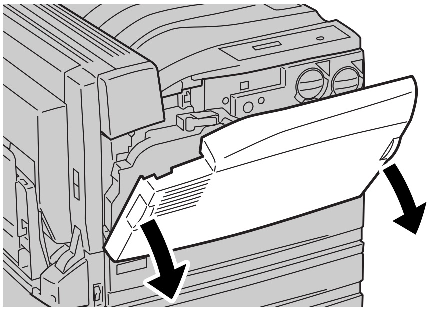
- トナー残量が少なくなってきている場合、交換時期が近いというメッセージが表示されないまま、印刷中にプリンタが停止してトナーカートリッジ交換のメッセージが表示されることがあります。その場合は、表示されている色のトナーカートリッジを交換すると、印刷は継続されます。
- 液晶ディスプレイには、トナーカートリッジの色は、K、C、M、Y と表示されます。K はブラック、C はシアン、M はマゼンタ、Y はイエローです。
- トナーカートリッジを交換するとき、トナーがこぼれて床面などを汚すことがあります。あらかじめ開いたフロントカバーの上や床に、紙などを敷いて作業することをお勧めします。

⚠ 警告	やけど	・トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。トナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。 ・トナー、廃トナーボックス、またはトナーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

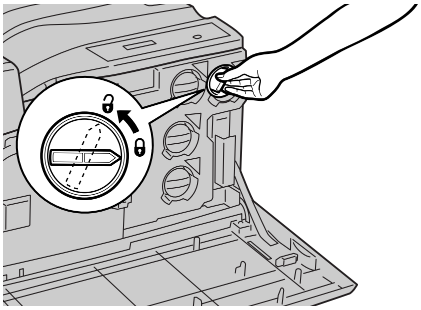
トナーカートリッジの交換

次の手順にしたがって、トナーカートリッジを交換します。

1 プリンタが印刷中でないことを確認し、フロントカバーを開ける



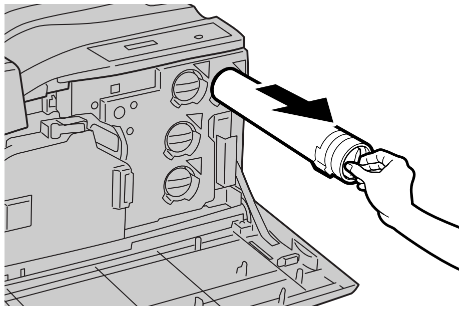
2 液晶ディスプレイのメッセージを確認し、表示されている色のトナーカートリッジを鍵印（🔓印）の位置まで左方向に回す



ガイド

K はブラック、C はシアン、M はマゼンタ、Y はイエローのカートリッジを表します。

3 トナーカートリッジを手前に静かに引いて、取り出す

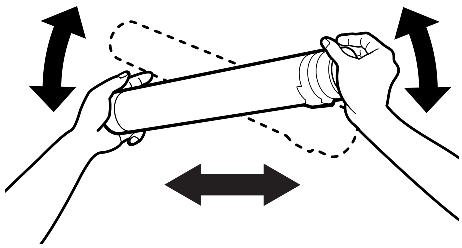


お願い

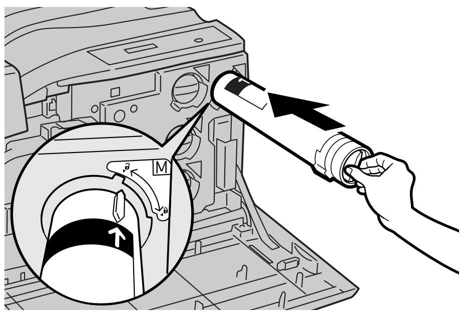
- トナーが飛び散る場合があるため、トナーカートリッジはゆっくりと引き出してください。
- 使用済みのトナーカートリッジは無償で回収しております。エコ受付センターまでご連絡ください。

参照 「使用済みカートリッジの回収サービス」（221 ページ）参照

4 取り出したトナーカートリッジと同じ色の新しいトナーカートリッジを用意し、図のように上下左右に軽く 3、4 回振り、中のトナーを均一にする

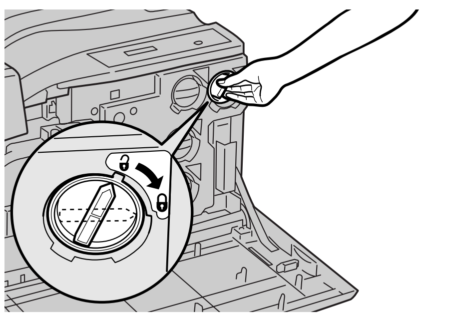


5 トナーカートリッジの矢印を鍵印（🔓印）の位置に合わせて、奥に突き当たるまで差し込む



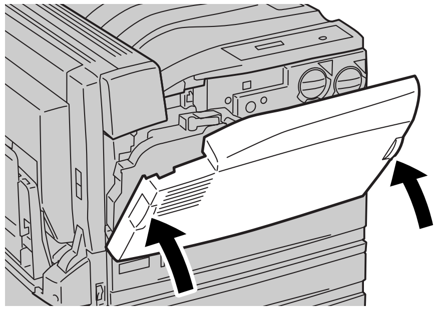
6 トナーカートリッジを、鍵印（🔒印）まで右方向に突き当たるまで回して固定する

トナーカートリッジは、正しい位置まで差し込まれないと回りません。



7 フロントカバーを閉じる

トナー補給動作後、「プリントデキマス」とメッセージが表示されます。



ガイド

フロントカバーを閉じてから「プリントデキマス」のメッセージが表示されるまで、時間がかかる場合があります。

トナーカートリッジの取り扱いと保管

本プリンタは各色 2 種類のトナーカートリッジを用意し、大容量印刷にも対応できるようになっています。標準のトナーカートリッジでは、ブラック 約 7,500 ページ、カラー 約 6,000 ページが印刷できます。また、大容量トナーカートリッジでは、ブラック 約 15,000 ページ、カラー 約 12,000 ページが印刷できます（A4 サイズ、印字率 5%、連続印刷時）。

参照　「サプライ品一覧」（212 ページ）参照

参照　「消耗品寿命について」（208 ページ）参照

トナーカートリッジを交換するときは、収納されていた箱や容器に記載されている注意事項をよく読んでから取り扱ってください。
また、トナーカートリッジを購入した場合は、次の点に注意して保管してください。
- 箱を立てて保管しないでください。
- 次の場所を避けてください。
  高温多湿、火気がある、直射日光があたる、ほこりが多い

ドラムカートリッジの交換と使用上のご注意

ドラムカートリッジの交換のしかたと使用するときの注意事項について説明します。

ドラムカートリッジの交換時のご注意

ドラムカートリッジの交換時期が近づくと、液晶ディスプレイに「プリント デキマス ドラム U2 コウカン ジキ」というメッセージが表示されます。新しいドラムカートリッジを用意してください。ただし、メッセージが表示されてからも、約 750 ページ (*) は通常どおり印刷できます。
工場出荷時の設定では、メッセージが「ドラム U2 コウカン シテクダサイ」に変わると、新しいドラムカートリッジと交換するまで印刷が停止されます。
なお、ドラムカートリッジ交換時には、廃トナーボックスも新しいものと交換します。
また、ドラムカートリッジを交換した直後に一時的に線状の汚れが発生することがありますが、問題ありません。

＊：ドラムカートリッジの印刷可能ページ数は、A4（LEF）の用紙を使用して連続印刷した場合の枚数です。また、廃トナーボックスの印刷可能ページ数は、A4（LEF）の用紙を使用し、印字比率 5% で連続印刷した場合の枚数です。これは、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境、プリンタ電源の入れ切れの頻度などによって異なります。

●［ドラム寿命動作］で【プリント テイシ スル】に設定している場合

メッセージ表示後、約 750 ページは正常に印刷		印刷停止
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ ﾄﾞﾗﾑU2 ｺｳｶﾝ ｼﾞｷ	→	ﾄﾞﾗﾑU2 ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

お願い

- ドラムカートリッジ、および廃トナーボックスを交換するときは、プリンタの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリ上に蓄えられた情報が消去されます。
- ドラムカートリッジを、直射日光や室内蛍光灯の強い光に当てないでください。
- ドラムの表面に触れたり、傷を付けたりしないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。

ガイド

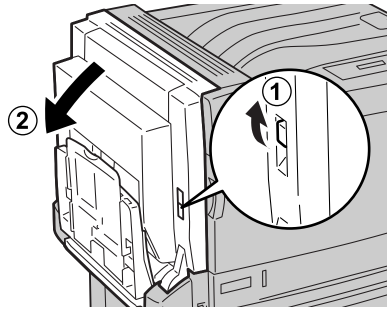
- 交換時期になっても、印刷を停止しないこともできます。設定については、「システム設定」の「ドラム寿命動作」（71 ページ）を参照してください。
- 廃トナーボックスを交換するとき、トナーがこぼれて床面などを汚すことがあります。あらかじめ開いたフロントカバーの上や床に、紙などを敷いて作業することをお勧めします。

⚠ 警告	やけど　トナー、廃トナーボックス、またはトナーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

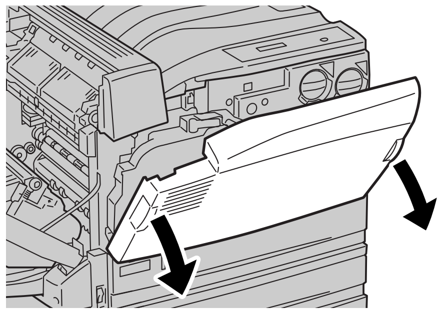
ドラムカートリッジの交換

次の手順にしたがって、ドラムカートリッジを交換します。

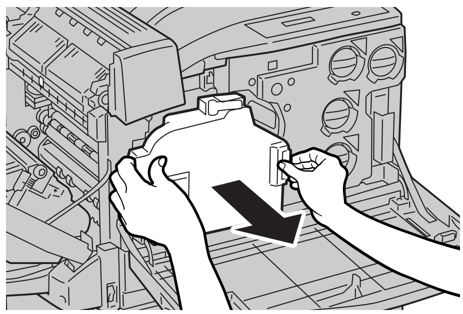
1 プリンタが印刷中でないことを確認し、A（左側）カバーのレバーを押し上げて（①）、A（左側）カバーを開ける（②）



2 フロントカバーを開ける

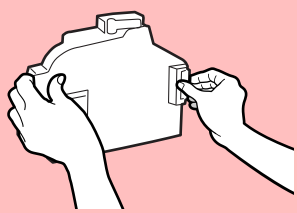


3 図の位置を持って、廃トナーボックスを手前に引いて取り外す



お願い

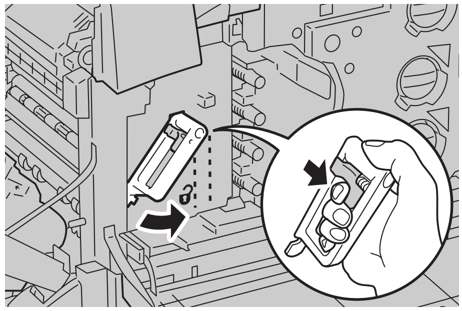
- 取り外した廃トナーボックスを傾けると、トナーがこぼれます。トナーがこぼれないように、図のように立てて置いてください。



- 使用済みの廃トナーボックスは無償で回収しております。エコ受付センターまでご連絡ください。

参照　「使用済みカートリッジの回収サービス」（221 ページ）参照

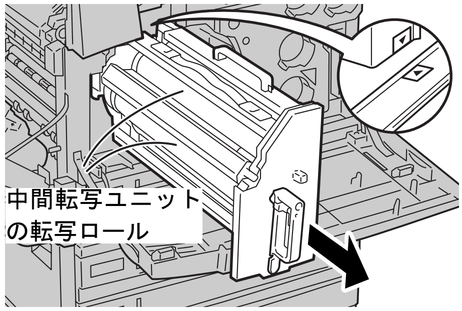
4 ハンドルの内側のレバーを手前に引きながら、ハンドルを鍵印（🔓印）のガイドラインの位置まで回す



ガイド

レバーが引きにくいときは、ハンドルを少し左に持ち上げてからレバーを引いてください。

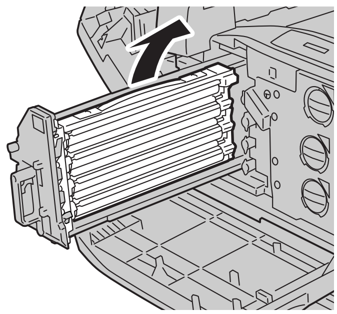
5 ハンドルを持ち、ゆっくりと確実に止まるまで中間転写ユニットを引き出す



お願い

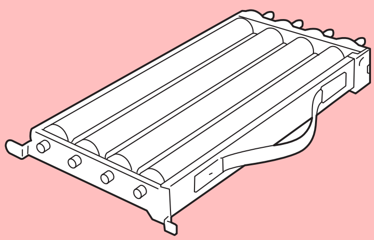
- 図の矢印の位置が合うところまで中間転写ユニットが引き出されていることを確認してください。
- 中間転写ユニットの転写ロールに触らないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。
- 中間転写ユニットを引き出した場合は、A（左側）カバーを絶対に閉めないでください。

6 ドラムカートリッジの取っ手を持ち、持ち上げるようにして取り外す



お願い

- ドラムカートリッジを引き出すときは、床に落とさないように注意してください。
- ドラムカートリッジに付着したトナーに触れないように注意してください。
- 使用済みのドラムカートリッジは、汚れ防止のため図のような向きで置いてください。

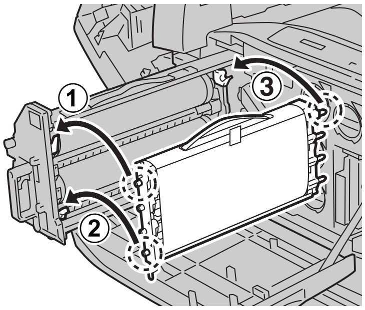


- 使用済みのドラムカートリッジは無償で回収しております。エコ受付センターまでご連絡ください。

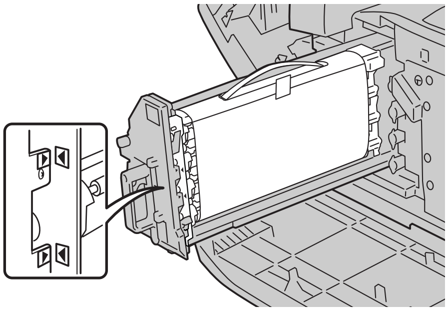
参照　「使用済みカートリッジの回収サービス」（221 ページ）参照

7 新しいドラムカートリッジを梱包箱から取り出し、梱包材を取り除く

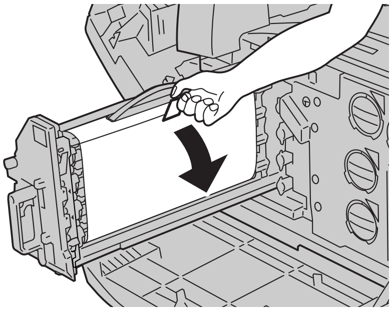
8 保護紙を付けたままドラムカートリッジの取っ手を持ち、図のように手前の突起を載せてから（①、②）奥にある側の突起を載せる（③）



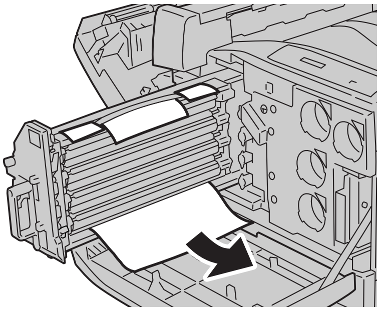
9 プリンタ本体とドラムカートリッジの 2 か所の矢印の位置が合っていることを確認する



10 ドラムカートリッジについている保護紙のつまみ部分をはがす



11 保護紙を下側から引き抜く



ガイド

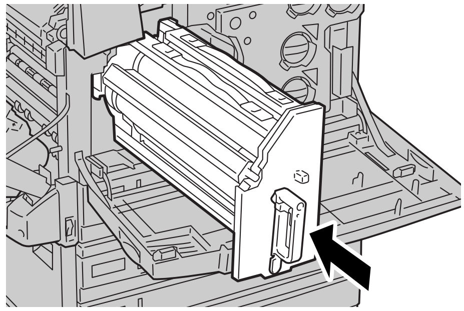
保護紙がうまく引き抜けない場合は、一度ドラムカートリッジを軽く浮かし、下側に引っ張るようにして抜いてください。

お願い

保護紙を外したあとは、長い時間（3 分以上）そのままにしたり、強い光を当てたりしないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。

12

12 中間転写ユニットをゆっくりと奥に突き当たるまで押し込む

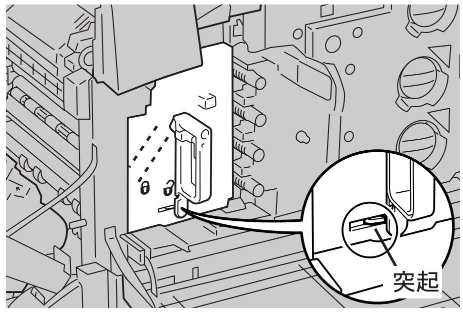


お願い

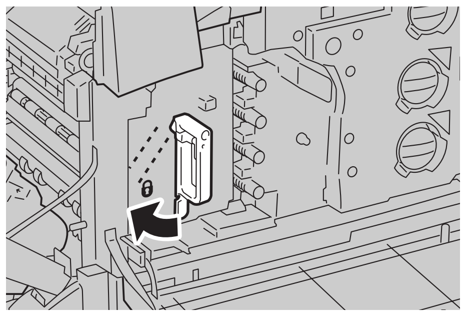
中間転写ユニットの転写ロールや、ドラムカートリッジのドラムに触らないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。

ガイド

中間転写ユニットが正しい位置まで戻ると、図の突起も元の位置に戻ります。



13 中間転写ユニットのハンドルを、鍵印（🔒印）のガイドラインの位置まで回す

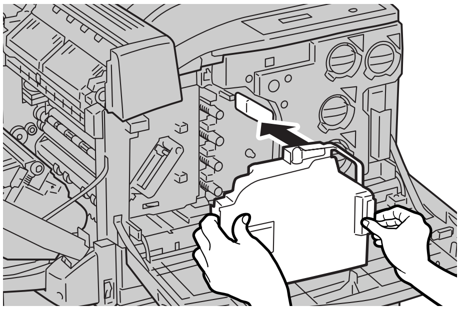


ガイド

- ハンドルが回りにくいときは、もう一度中間転写ユニットを引き出し、プリンタの奥までしっかりと押し込んでください。
- ハンドルを正しい位置まで戻すと、ハンドルが固定されます。

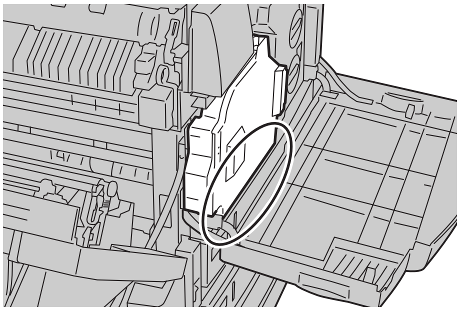
14 新しい廃トナーボックスを袋から取り出す

15 図の位置を持って、廃トナーボックスを取り付ける



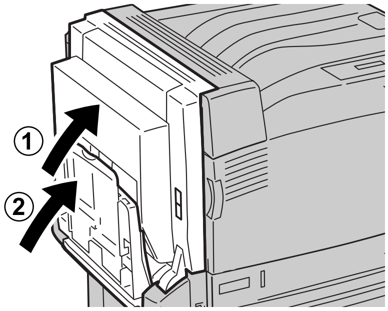
お願い

廃トナーボックスが正しくセットされていないと、フロントカバーが閉まらなかったり、オペレータパネルにメッセージが表示されたりします。廃トナーボックスは図のようにプリンタのフレーム内に正しくセットしてください。



16 「ここを押して閉めてください。」と書かれた部分を強く押し、A（左側）カバーを閉じる（①）

必要に応じて、用紙トレイ 5（手差し）を上げます（②）。

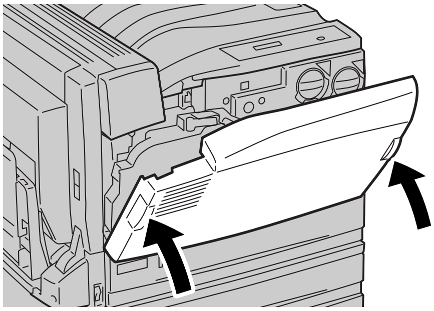


ガイド

A（左側）カバーは上部中央を持って閉じてください。
端を持って閉じると、きちんと閉まらないことがあります。

17 フロントカバーを閉じる

「プリントデキマス」とメッセージが表示されます。



ガイド

フロントカバーを閉じてから「プリントデキマス」のメッセージが表示されるまで、時間がかかる場合があります。

ドラムカートリッジの取り扱いと保管

ドラムカートリッジは、約 30,000 ページ印刷すると寿命になります（A4（LEF）用紙、印字率 5%、連続印刷時）。

ガイド

ドラムカートリッジの寿命は、印刷条件によって変わります。
参照「消耗品寿命について」（208 ページ）参照

参照　「サプライ品一覧」（212 ページ）参照

ドラムカートリッジを交換するときは、収納されていた箱や容器に記載されている注意事項をよく読んでから取り扱ってください。
また、ドラムカートリッジを購入した場合は、次の点に注意して保管してください。

- 箱を立てて保管しないでください。
- 使用するまでは、開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れて保管してください。
- 次の場所を避けてください。
  高温多湿、火気がある、直射日光があたる、ほこりが多い

廃トナーボックスの交換と使用上のご注意

廃トナーボックスの交換のしかたと使用するときの注意事項について説明します。

廃トナーボックス交換時のご注意

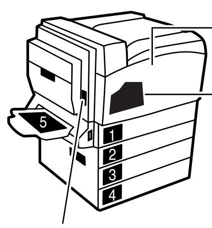
廃トナーボックスの交換時期が近づくと、液晶ディスプレイに「プリント デキマス ボトル U1 コウカンジキ」というメッセージが表示されます。メッセージが表示されてからも約 1,000(*) ページは通常どおり印刷できます。新しい廃トナーボックスを用意してください。ただし、廃トナーボックスは、約 24,000 ページ印刷すると交換時期になります。メッセージが「トナーカイシュウボトル U1 ヲ コウカン シテクダサイ」に変わると、新しい廃トナーボックスに交換するまで印刷が停止されます。

＊：印刷可能ページ数は、A4 (LEF）の用紙を使用し、印字比率 5% で連続印刷した場合の枚数です。これは、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境、プリンタ電源の入れ切れの頻度などによって異なります。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
ﾎﾞﾄﾙU1 ｺｳｶﾝｼﾞｷ

→

ﾄﾅｰｶｲｼｭｳ ﾎﾞﾄﾙU1ｦ
ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ



12

お願い

廃トナーボックスを交換するときは、プリンタの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリ上に蓄えられた情報が消去されます。

ガイド

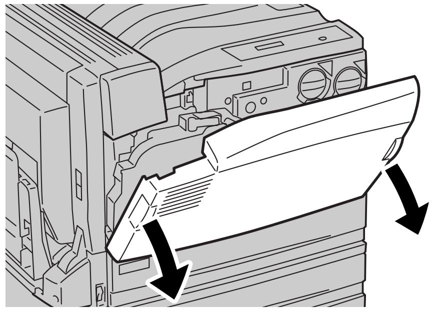
廃トナーボックスを交換するとき、回収されたトナーがこぼれて床面などを汚すことがあります。あらかじめ開いたフロントカバーの上や床に、紙などを敷いて作業することをお勧めします。

⚠ 警告	やけど　トナー、廃トナーボックス、またはトナーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

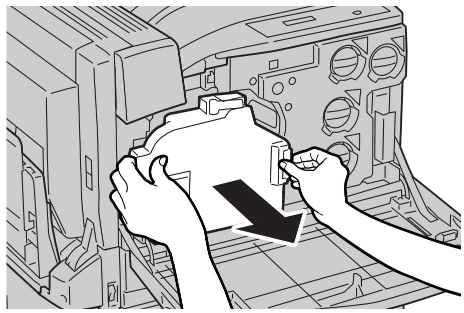
廃トナーボックスの交換

次の手順にしたがって、廃トナーボックスを交換します。

1. プリンタが印刷中でないことを確認し、フロントカバーを開ける

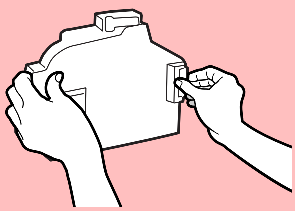


2. 廃トナーボックスを、図の位置を持って手前に引いて取り外す



お願い

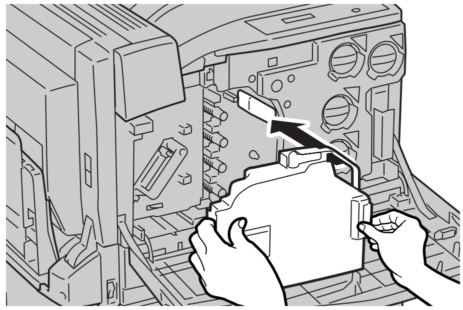
- 取り外した廃トナーボックスを傾けると、トナーがこぼれます。トナーがこぼれないように、図のように立てて置いてください。



- 使用済みの廃トナーボックスは無償で回収しております。エコ受付センターまでご連絡ください。

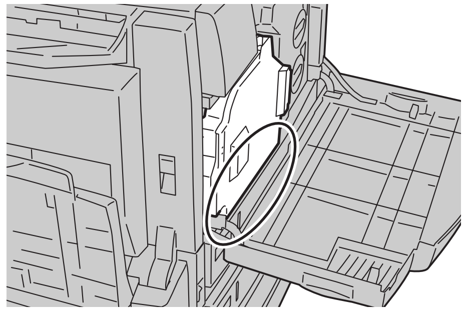
参照　「使用済みカートリッジの回収サービス」（221 ページ）参照

3 図の位置を持って、廃トナーボックスを取り付ける



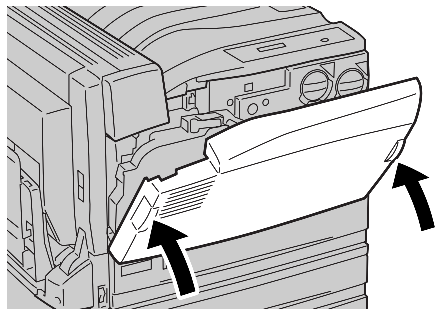
お願い

廃トナーボックスが正しくセットされていないと、フロントカバーが閉まらなかったり、オペレータパネルにメッセージが表示されたりします。図のように廃トナーボックスはプリンタのフレーム内に正しくセットしてください。



4 フロントカバーを閉じる

「プリントデキマス」とメッセージが表示されます。



ガイド

フロントカバーを閉じてから「プリントデキマス」のメッセージが表示されるまで、時間がかかる場合があります。

12

廃トナーボックスの取り扱いと保管

廃トナーボックスは、約24,000ページ印刷するといっぱいになります(A4 用紙、印字率5%)。

参照　「サプライ品一覧」（212 ページ）参照

廃トナーボックスを交換するときは、収納されていた箱や容器に記載されている注意事項をよく読んでから取り扱ってください。

また、廃トナーボックスを購入した場合は、次の点に注意して保管してください。

・使用するまでは、開封しないでください。
・次の場所を避けてください。
　高温多湿、火気がある、直射日光があたる、ほこりが多い

レポート / リストの印刷

ここでは、レポート / リストの種類と印刷方法について説明します。

レポート / リストの種類

本プリンタには、パソコンからの印刷データを印刷するほかに、次のレポート / リストを印刷する機能があります。

・ 機能設定リスト
・ ジョブ履歴レポート
・ エラー履歴レポート
・ プリンター集計レポート
・ フォントリスト
・ ART EX フォーム登録リスト
・ TIFF 設定リスト（本プリンタでは、使用できません。）
・ TIFF 論理プリンター登録リスト（本プリンタでは、使用できません。）

レポート / リストを印刷する

レポート / リストは、オペレータパネルを操作して印刷します。ここでは、フォントリストを印刷する場合を例に説明します。ほかのレポート / リストも同様に印刷を指示してください。

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```
（メニューの表示）

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
    ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3 「▶」スイッチを押す

```
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
 ｼﾞｮﾌﾞﾘﾙｷ ﾚﾎﾟｰﾄ
```
（レポート / リストの表示）

4 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「フォント リスト」を選択する

```
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
    ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ
```

5 「▶」スイッチを押す

```
ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ
[ ｾｯﾄ ] ﾃﾞ  ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

6 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ ﾄﾚｲ *
```
（フォントリストが印刷されます。）

```
ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄ
[ ｾｯﾄ ] ﾃﾞ  ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

7 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```
（データ受信可能な状態に戻ります。）

レポート / リストの項目一覧

機能設定リスト

プリンタのハードウエア構成やネットワーク情報など、各種設定状態が印刷されます。詳細な項目と、印刷結果を以下に説明します。

印刷結果について

プリンタの設定によっては、表示されない項目があります。
機能設定リストの出力例については、「設定の一覧を印刷する」(33 ページ)を参照してください。

●システム設定

機械情報 (プリンタ情報)	製品名、プリンタのシリアル番号、機種コードが印刷されます。
ROM	取り付けられている ROM と、そのバージョンが印刷されます。
機械構成 (プリンタ構成)	拡張給紙ユニットや両面ユニットなど、取り付けられているオプションが印刷されます。
メンテナンス	ジョブ履歴レポート自動プリント、異常警告音、節電モード、日付 / 時刻設定、オフライン自動解除、ID 印字機能、ドラム寿命時の動作の設定状況が印刷されます。また、オプションの両面ユニットを取り付けている場合は、レポート / リストの両面プリントの設定状況も印刷されます。

●プリント設定

全体	プリントページ数、ページ記述言語、搭載フォントの状況が印刷されます。プリントページ数には、現在までに印刷したカラーと白黒の印刷ページ数と総ページ数が印刷されます。ページ記述言語には、使用できるプリント言語が印刷されます。搭載フォントには、現在搭載されている和文、欧文フォントの書体数が印刷されます。
メモリー	メモリの総容量と、プリントページバッファ、ART EX フォームメモリー、各ポートの受信バッファメモリーの設定値が印刷されます。
給紙設定	用紙トレイにセットされている用紙のサイズと向き、用紙トレイに設定されている用紙の種類、用紙トレイの優先順位の設定が印刷されます。
排紙設定	用紙置き換えの設定が印刷されます。
用紙設定	ユーザー定義用紙の名称設定と、用紙種類の優先順位、用紙種類別画質処理の設定状況が印刷されます。
バナーシート	バナーシートを出力するかどうかの設定が印刷されます。

●コミュニケーション設定

各ポートが起動しているか、停止しているかを印刷します。起動しているときは、次の項目と設定値が印刷されます。

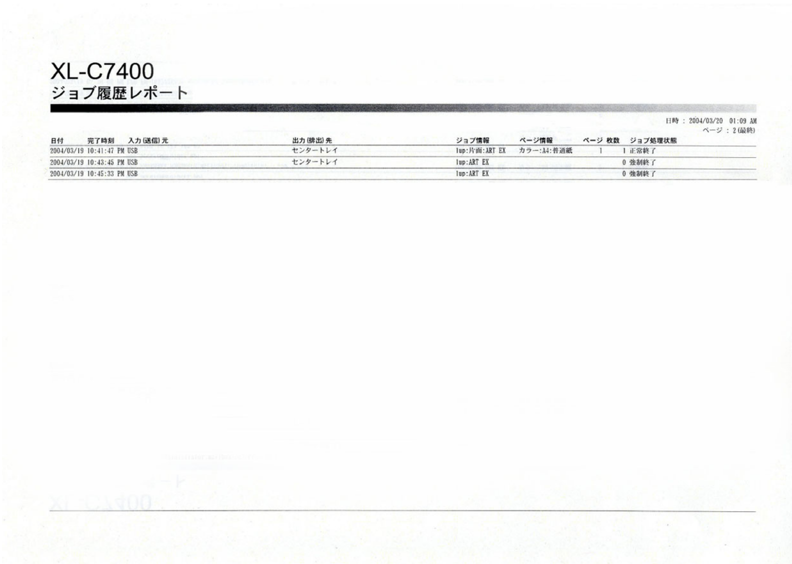
Ethernet 設定	接続タイプと MAC アドレスが印刷されます。
TCP/IP	IP アドレスの取得方法、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、受付 IP アドレス制限、ステータス情報が印刷されます。
WINS	DHCP からのアドレスの取得の設定、プライマリ WINS サーバー、セカンダリ WINS サーバーの設定が印刷されます。
DNS	DHCP からのアドレスの取得、DNS 優先サーバーアドレス、DNS 代替サーバーアドレス 1、DNS 代替サーバーアドレス 2、ドメイン名、DNS の動的更新、ステータス情報が印刷されます。
SNMP	ポート状態と、トランスポートプロトコルが印刷されます。
Internet Services	ポートの状態が印刷されます。
パラレル	ポート状態、プリントモード指定、PJL、自動排出時間、双方向通信の設定が印刷されます。
USB	ポート状態、プリントモード指定、PJL、自動排出時間が印刷されます。
NetWare	本プリンタでは、未サポートの機能です。
LPD	ポート状態、プリントモード指定、PJL、コネクションタイムアウト、ポート番号が印刷されます。
SMB	本プリンタでは、未サポートの機能です。
IPP	ポート状態、プリントモード指定、PJL、アクセス権制御、DNS 使用、ポート番号、追加ポート番号、タイムアウトが印刷されます。
RAW(Port9100)	ポート状態、プリントモード指定、PJL、ポート番号、タイムアウトが印刷されます。
メール通知サービス	ポート状態が印刷されます。
メール	受信プロトコル、SMTP サーバーアドレス、本体メールアドレス、受信ドメインの制限が印刷されます。

ジョブ履歴レポート

パソコンから送られた印刷データが、正しく印刷されたか、実行結果を印刷します。ジョブ履歴レポートには、最新の 50 件までの印刷ジョブが印刷されます。
このジョブ履歴レポートは、50 件を超えるごとに自動的に印刷させるかどうかを、オペレータパネルで設定できます。

> **ガイド**
>
> 自動的に印刷する設定にした場合、ジョブ履歴印刷後、履歴がクリアされます。

●ジョブ履歴レポートの出力例



XL-C7400
ジョブ履歴レポート

日時 : 2004/03/20 01:09 AM
ページ : 2(最終)

日付	完了時刻	入力(送信)元	出力(排出)先	ジョブ情報	ページ情報	ページ	枚数	ジョブ処理状態
2004/03/19	10:41:47 PM	USB	センタートレイ	1up:片面:ART EX	カラー:A4:普通紙	1	1	正常終了
2004/03/19	10:43:45 PM	USB	センタートレイ	1up:ART EX			0	強制終了
2004/03/19	10:45:33 PM	USB		1up:ART EX			0	強制終了

●印刷結果について

ジョブ履歴レポートには、最新の 50 件までの印刷ジョブについて、次の項目が印刷されます。

日付	印刷を指示した日付が印刷されます。
完了時刻	印刷が完了した時間が印刷されます。
入力（送信）元	印刷データを受け付けたポートが印刷されます。
出力（排出）先	排出されたトレイが印刷されます。
ジョブ情報	片面印刷、両面印刷、まとめて 1 枚（N アップ）の設定、使用されたプリンタドライバの種類などが印刷されます。
ページ情報	カラー印刷、白黒印刷、出力用紙サイズ、用紙種類などが印刷されます。
ページ	印刷されたページ数が印刷されます。
枚数	印刷された用紙の枚数が印刷されます。
ジョブ処理状態	正常に印刷が終了したかどうかが印刷されます。エラー終了の内容が印刷されることがあります。

●ジョブのエラー終了について

「ジョブ処理状態」に、次のエラー終了の内容が記載されることがあります。

印字内容	原因と処置	
プリントパラメータ異常	【原因】	不定形サイズを指定して、［用紙トレイ選択］を［自動］に設定しているなど、プリントパラメータの組み合わせが不正です。
	【処置】	印刷データを確認してください。上記の場合は、用紙トレイ 5（手差し）を選択してください。
ART　EX 使用メモリー不足	【原因】	メモリが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。
	【処置】	［印刷モード］が［高精細］の場合は［高画質］にして、もう一度印刷を指示してください。それでも状態が改善されない場合は、［標準］にして印刷を指示してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプを参照
プリントページバッファ不足	【原因】	プリントページバッファが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。
	【処置】	次のどれかの方法で処置してください。 ・［印刷モード］が［高精細］の場合は［高画質］にする ・状態が改善されない場合は、［標準］にする ・ページ印刷モードを利用する ・プリントページバッファを増やす ・メモリーを増設する お願い ［印刷モード］、［ページ印刷モード］についてはプリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
予期しないエラー	【原因】	印刷処理中エラーが発生しました。次の原因が考えられます。 メニューの［プリント設定］の［用紙の優先順位］がすべての用紙で「シナイ」に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している
	【処置】	自動トレイ選択で印刷をする場合は、［用紙の優先順位］で、用紙のいずれかを「シナイ」以外に設定してください。 参照　「用紙の優先順位」（73 ページ）参照
プリント言語自動判定エラー	【原因】	プリントモード指定が「ジドウ」の場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。
画像伸長エラー	【原因】	イメージ処理中エラーが発生しました。
	【処置】	［印刷モード］を［高画質］にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、ページ印刷モードで印刷してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプを参照

印字内容	原因と処置	
プリント言語非搭載	【原因】	サポートされていないプリント言語が指定されました。
	【処置】	XL-C7400 用プリンタドライバで印刷してください。
PJL コマンドエラー	【原因】	PJL コマンドの構文エラーが発生しました。
	【処置】	XL-C7400 用プリンタドライバで印刷してください。
フォーム登録不能（領域不足）（116-712）	【原因】	ART EX フォームメモリが不足して、フォームが登録できませんでした。
	【処置】	ART EX フォームメモリの領域を増やしてください。 参照 「ART EX フォーム メモリー」（75 ページ）参照
指定のフォームは未登録	【原因】	指定した ART EX 用フォームは登録されていません。
	【処置】	「ART EX フォーム登録リスト」を印刷して、フォームの登録状態とフォーム名を確認してください。 参照 「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）参照
フォームと用紙のサイズ / 方向不一致（116-711）	【原因】	指定した ART EX フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。
	【処置】	用紙のサイズと向きを、指定した ART EX フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
メモリ不足により両面印刷不能（116-701）	【原因】	メモリが不足したため、両面印刷ができませんでした。
	【処置】	プリントページバッファを増やして、もう一度印刷を指示してください。
代替フォントにより印刷（116-702）	【原因】	代替フォントで印刷されました。
	【処置】	印刷データを確認してください。
フォーム登録不能（登録上限数超過）（116-715）	【原因】	ART EX フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。
	【処置】	不要なフォームを削除してください。各フォームの登録上限数は、64 です。 参照 「メニューの項目説明」（61 ページ）参照
116-750	【原因】	バナーシートの給紙トレイが故障しています。
	【処置】	バナーシートの給紙トレイを、正常な状態にしてください。または、オペレータパネルでバナーシートの給紙トレイを変更してください。

エラー履歴レポート

プリンタに発生した最新の 50 件までのエラーに関する情報が印刷されます。

●印刷結果について

日付	エラーが発生した日付が印刷されます。
時刻	エラーが発生した時刻が印刷されます。
エラーコード	エラーコードが印刷されます。 参照「「オペレータパネルのエラーコード」（191 ページ）参照
エラー分類	エラー内容の簡単な説明が印刷されます。

プリンタ集計レポート

パソコン別（ジョブオーナー別）に、本プリンタで印刷した総ページ数、使用した用紙の総枚数を確認できます。印刷枚数は、カラーと白黒別にカウントされています。プリンタ集計レポートは、データを初期化した時点からのカウントになります。

ガイド

- プリンタ集計レポートの詳細については、「プリンタ集計レポートを印刷して確認する」（106 ページ）を参照してください。
- プリンタ集計レポートのデータを初期化できます。詳細については、「メニューの項目説明」（61 ページ）を参照してください。

●印刷結果について

ジョブオーナー名	印刷を指示したユーザ名が印刷されます。
ページ数 （カラーサイズ、カラー総ページ数、白黒総ページ数）	カラー印刷については、用紙サイズ別（A3、A4、B4、B5、その他）にページ数がカウントされます。 カラー印刷された総ページ数、白黒印刷された総ページ数、［カラー総ページ数］と［白黒総ページ数］を合計した［総ページ数］が印刷されます。
枚数 （カラー総枚数、白黒総枚数）	カラー印刷された用紙の総枚数、白黒印刷された用紙の総枚数、［カラー総枚数］と［白黒総枚数］を合計した［総枚数］が印刷されます。

フォントリスト

ART EX で使用できるフォントの一覧が印刷されます。

●印刷結果について

フォントリストには、標準の ART EX で使用できるフォントの名称とサンプル文字列が印刷されます。

ART EXフォーム登録リスト

オーバーレイ印字機能で、フォームとして登録した文書の一覧が印刷されます。

参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ

●印刷結果について

トータル登録フォームサイズ制限	フォーム容量の最大値が印刷されます。この値を超えてフォームを登録することはできません。
登録番号	フォームの登録番号が印刷されます。
登録フォーム名	登録したフォーム名が印刷されます。
バイト数	登録したフォームの容量が印刷されます。

TIFF設定リスト

本プリンタでは使用できません。

TIFF論理プリンタ登録リスト

本プリンタでは使用できません。

総印刷枚数を確認する

本プリンタでの総印刷枚数の確認方法について説明します。
総印刷枚数のカウントの仕方には２種類あり、確認方法も異なります。１つは、カラー印刷または白黒印刷など、印刷のカラーモードで区分されているメーター別に印刷総枚数を確認する方法です。もう１つは、印刷を指示したパソコン別に本プリンタで印刷した総ページ数を確認する方法です。

オペレータパネルで確認する

オペレータパネルの液晶ディスプレイの表示で、メーター別の総印刷枚数を確認できます。メーターは、カラーモードによって区分されています。

メーター１	白黒印刷
メーター２	通常は使用しません。
メーター３	カラー印刷

ガイド

アプリケーション側で ICC プロファイルなどを使って色変換した印刷データを、［自動（カラー / 白黒）］で印刷した場合、モニター上で白黒に見える原稿でもカラーで印刷されます。また、その場合、メーターはメーター３（カラー印刷）がカウントされます。

次の手順にしたがって、オペレータパネルで総印刷枚数を確認します。

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
    ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、「メーター カクニン」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
    ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ
```

4 「▶」スイッチを押す

```
ﾒｰﾀｰ 1
          12345
```

（メーター確認の表示）

次ページへ

前ページから

5 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、確認したいメーターを選択する

ﾒｰﾀｰ 3
123

6 「メニュー」スイッチを押す

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（データ受信可能な状態に戻ります。）

プリンタ集計レポートを印刷して確認する

パソコン別（ジョブオーナー別）に、本プリンタで印刷した総ページ数、使用した用紙の総枚数が、プリンタ集計レポートで確認できます。印刷枚数は、カラーと白黒別にカウントされています。プリンタ集計レポートは、データを初期化した時点からのカウントになります。
プリンタ集計レポートは、オペレータパネルを操作して印刷します。

プリンタ集計レポートの印刷結果について

プリンタ集計レポートには、次の項目が印刷されます。

初期化日時	プリンタ集計データを初期化した日時です。
レポート作成日時	プリンタ集計レポートを印刷した日時です。

ジョブオーナーごとに、次の項目が印刷されます。

ジョブオーナー名	最大 200 ユーザーまでのオーナー名が印刷されます。管理対象になるユーザー名はプリンタドライバの［ジョブオーナーの指定］で設定します。ジョブオーナーの指定をしない場合、または 201 人め以降のユーザーの印刷ジョブは、最後から 2 つめの「UnknownUser」欄に集計されます。レポート / リストの出力は、最後の「Report/List」欄に集計されます。
カラー A3 ページ数	A3 以上のサイズの用紙にカラーで印刷したページ数です。
カラー A4 ページ数	A4 サイズの用紙にカラーで印刷したページ数です。
カラー B4 ページ数	B4 サイズの用紙にカラーで印刷したページ数です。
カラー B5 ページ数	B5 サイズの用紙にカラーで印刷したページ数です。
カラーその他ページ数	B5 より小さなサイズの用紙にカラーで印刷したページ数です。
カラー総ページ数	カラーで印刷した総ページ数です。
白黒総ページ数	白黒で印刷した総ページ数です。
総ページ数	実際に印刷した総ページ数です。1 印刷ジョブが終了するたびにカウントされます。

カラー枚数	カラーで印刷に使用した用紙の枚数です。
白黒枚数	白黒で印刷に使用した用紙の枚数です。
総枚数	印刷に使用した用紙の総枚数です。1 印刷ジョブが終了するたびにカウントされます。

ガイド

プリンタ集計レポートのデータは初期化できます。機能の詳細は「メニューの項目説明」（61 ページ）を参照してください。

プリンタ集計レポートの印刷

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（メニューの表示）

2「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

ﾒﾆｭｰ
　　ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

3 「▶」スイッチを押す

ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
　ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾙｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

（レポート / リストの表示）

4 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「シュウケイ　レポート」を選択する

ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
　ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ

5 「▶」スイッチを押す

ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ

6 「排出 / セット」スイッチを押す

ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ ﾄﾚｲ＊

（プリンタ出力集計レポートが印刷されます。）

ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ

7 「メニュー」スイッチを押す

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（データ受信可能な状態に戻ります。）

12

プリンタ集計のデータ初期化

1. プリンタが印刷可能であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```
（メニューの表示）

2. 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

4. 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```
（機械管理者メニューの表示）

5. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
 ｼｮｷｶ / ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
```

6. 「▶」スイッチを押す

```
ｼｮｷｶ / ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
  NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
```
（初期化 / データ削除の表示）

7. 「▲」または「▼」スイッチを押す

```
ｼｮｷｶ / ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｮｷｶ
```

8. 「▶」スイッチを押す

```
ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｮｷｶ
[ ｾｯﾄ ] ﾃﾞ ｼｮｷｶ ｶｲｼ
```

9. 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｮｷｶ
ｼｮｷｶ ｼﾃｲﾏｽ
```

```
ｼｭｳｹｲ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｮｷｶ
[ ｾｯﾄ ] ﾃﾞ ｼｮｷｶ ｶｲｼ
```

10. 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```
（データ受信可能な状態に戻ります。）

階調を補正する

階調補正について

印刷画質の色階調がずれた場合に、階調を補正することができます。
階調を補正することによって、プリンタの印刷画質を一定の品質に保つことができます。
階調補正には、「解像度優先」と「階調優先」の２種類があります。
テキストのように精細度を重視する部分を補正する場合は「解像度優先」を選択します。グラデーションなどを含むグラフィックスや写真イメージのように階調の滑らかさを補正する場合は「階調優先」を選択します。
C（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）、K（ブラック）各色の低濃度（Low）/ 中濃度（Mid）/ 高濃度（High）を調整することができます。
濃度設定値を初期値（工場出荷時の値）に戻すときは、すべての値を「0」に設定してください。「0」にすると印刷時に階調補正は働きません。

ガイド

- 階調補正をしてもたびたび色階調がずれるような場合は、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にお問い合わせください。
- 濃度設定値を工場出荷時の値（すべて「0」）にしても、設置時の画質に戻るということではありません。お使いの期間が長くなると、プリンターの経時変化、環境変化、印刷枚数などの影響によって、設置時の画質とは異なります。

階調補正を行う

階調補正を行う場合の操作は、次のように行います。

階調補正

（Internet Servicesを利用）

1. 手差しトレイに A4の用紙を 方向にセット
   参照 「用紙トレイ 5(手差し) に用紙をセットする」(141 ページ) 参照
2. 階調補正チャート（解像度優先/階調優先）の印刷
   参照 「チャートの印刷」(110 ページ) 参照
3. 濃度設定値の決定
   参照 「設定値の決め方」(112 ページ) 参照
4. Webブラウザで濃度設定値の入力
   参照 「設定値の入力の仕方」(115 ページ)「Web ブラウザでの入力」(115 ページ) 参照
5. 新しい設定を適用する を押す

ネットワークが使用できない場合

→ プリンタのオペレータパネルでの濃度設定値の入力
   参照 「設定値の入力の仕方」(115 ページ)、「オペレータパネルでの入力」(116 ページ) 参照

チャートの印刷

階調補正チャートは、用紙トレイ 5（手差し）を使用して A4 (LEF) の用紙に印刷します。階調優先の階調補正チャートを印刷する例で説明します。

ガイド

解像度優先の階調補正チャートを印刷する場合は、以下の操作手順の 8 で「カイゾウド」を選択してください。

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

（メニューの表示）

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

次ページに

前ページから

4 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```

（機械管理者メニューの表示）

5 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
    ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
```

6 「▶」スイッチを押す

```
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
    ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
```

（画質補正の表示）

7 「▶」スイッチを押す

```
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
    ｶｲｿﾞｳﾄﾞ
```

（階調補正の表示）

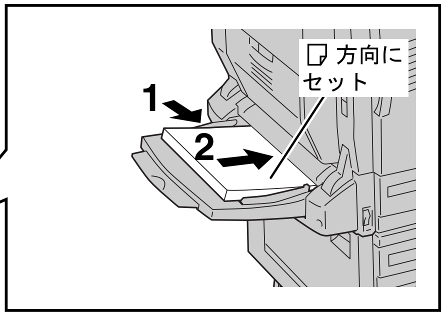
8 「▲」または「▼」スイッチを押して、印刷したいチャート（「カイゾウド」または「カイチョウ」）を選択する

```
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
    ｶｲﾁｮｳ
```

9 「▶」スイッチを押す

```
ｶｲﾁｮｳ
  ｶｲﾁｮｳﾎｾｲﾁｬｰﾄ
```

10 「▶」スイッチを押す




```
ﾃｻﾞｼﾆ A4 ﾀﾃﾖ ｾｯﾄｼ
[ｾｯﾄ]ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

11 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｶｲﾁｮｳﾎｾｲﾁｬｰﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ
```

（チャートが印刷されます。）

```
ﾃｻﾞｼﾆ A4 ﾀﾃﾖ ｾｯﾄｼ
[ｾｯﾄ]ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ
```

12 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

（データ受信可能な状態に戻ります。）

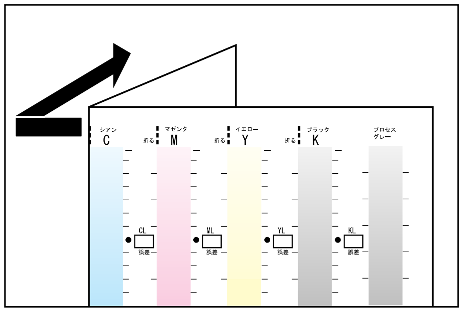
設定値の決め方

濃度設定値は、印刷した「階調補正チャート」とプリンタに添付されている階調補正用色見本の濃度を比較して決定します。
階調補正チャートの補正パッチから、色見本の濃度に近いものを探します。設定範囲は、-6 ～ +6 の 13 段階です。
階調補正用色見本に記載されている手順も参照し、設定してください。

ガイド

工場出荷時の濃度設定値はすべて「0」です。

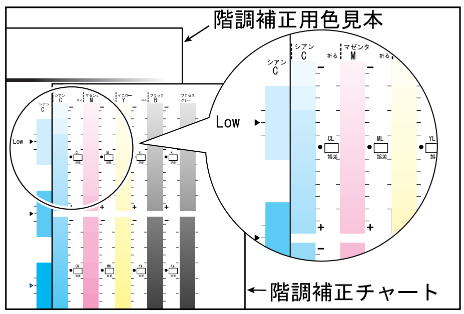
1 印刷した階調補正チャートを、補正する色の上下のガイド（点線）に沿って山折りにする



2 チャートの補正する濃度を、色見本の同じ濃度の場所に合わせる

ガイド

低濃度（L）の補正をする場合は、Low と Low を合わせます。

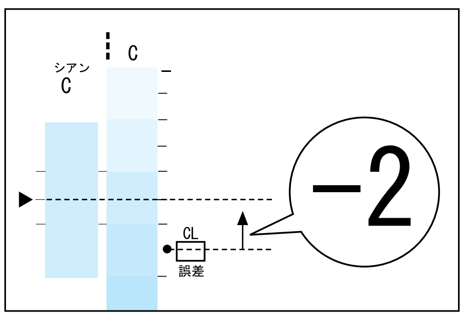


3 色見本の［▶］印にチャートの同じ濃度の部分が来るように、チャートを上下にずらす

同じ濃度の部分が決まったら、チャートの［･］印と色見本の［▶］印との誤差を目盛りから読み取ります。

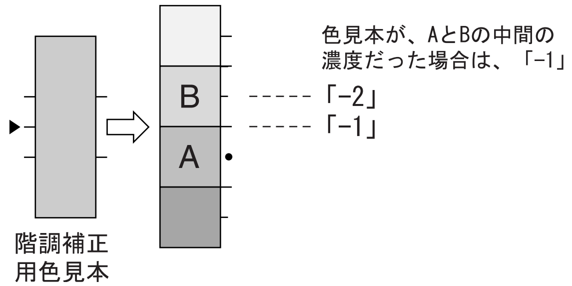
お願い

マイナス（-）とプラス（+）の方向に注意して読み取ってください。



ガイド

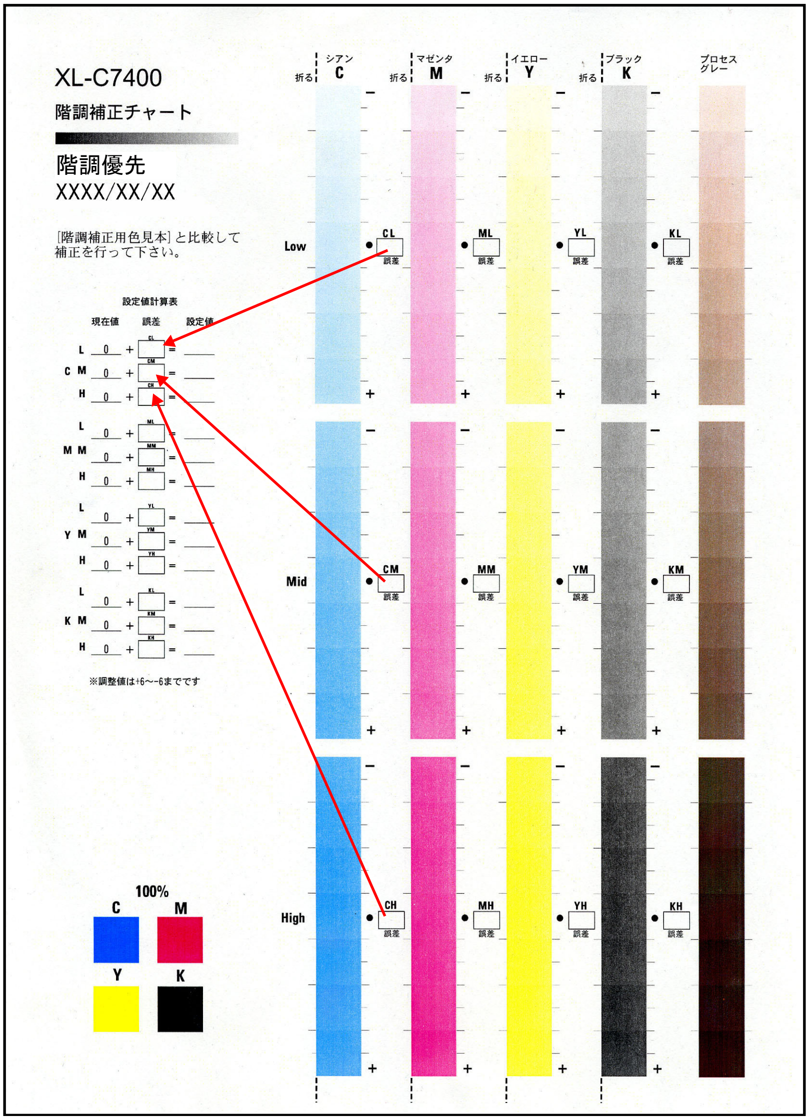
・色見本の色が、階調補正チャートの補正パッチの色と色の中間の濃度だった場合は、境界線の目盛り（右の例では -1）を読み取ってください。
・誤差が設定範囲（-6 ～ +6）を超える場合、ここでは最大値を誤差として補正を行い、再度補正を行ってください。



4. 該当する「誤差」ボックスに、誤差を記入する
5. 同じ色のほかの 2 つの濃度も同様に誤差を読み取りる
6. 同様に CMYK の残りの色に対して 1 ～ 5 を繰り返し、誤差を読み取る

7 すべての色の濃度誤差を記入したら、チャートの左側にある「設定値計算表」の「誤差」の該当する箇所に書き写す

以下は、シアンの例です。



8 計算表の式に従って設定値を求め、「設定値」に記入する

「現在値」には、前回の補正時に入力した値が表示されます。

設定値の入力の仕方

「階調補正チャート」の設定値計算表の「設定値」に記入した濃度設定値をプリンタに設定します。TCP/IP 環境が使用できる場合は、「Internet Services」を使用して、Web ブラウザ上で入力します。TCP/IP 環境が使用できない場合は、オペレータパネルから入力します。

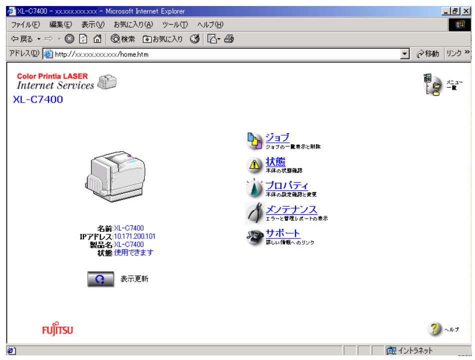
● Web ブラウザでの入力

参照　「オンラインマニュアル」「第 11 章　インターネットサービスの設定 (Internet Services)」の「ホストからプリンタを設定する (Internet Services)」参照

1. パソコン上で Web ブラウザを起動する

2. Web ブラウザのアドレス入力欄に、プリンタの IP アドレス、または URL を入力し、キーボードの〈Enter〉キーを押す

   Internet Services の画面が表示されます。



3. ［プロパティ］をクリックする

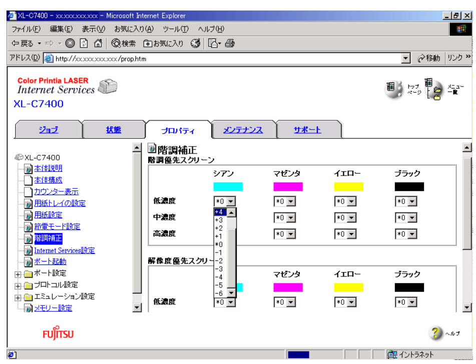
   ［プロパティ］タブが表示されます。

4. 左側エリアの［階調補正］をクリックする

   右側エリアに、次の画面が表示されます。



5. 該当する色の濃度のメニューから値を選択する



6. 同じ色のほかの 2 つの濃度も同様にメニューから値を選択する

7 CMYK の残りの色に対しても同様にメニューから値を選択する

8 すべての色の濃度設定値が入力できたら、[新しい設定を適用する] をクリックする

補正の結果を確認するには、「チャートの印刷」（110 ページ）を参照して、該当するチャートを印刷します。
結果に満足できないときは、再度補正を行います。
[プロセスグレー] は、CMY を掛け合わせて作られているグレーです。補正が正常に行われると、このグレーがブラックと同様に色味がないグレーになります。プロセスグレーの中に、CMY のどれかの色が強く感じられる場合は、その色を再度補正します。

●オペレータパネルでの入力

濃度設定値の入力方法は、次のとおりです。
ここでは、階調優先のシアンの中濃度（M）を例に説明します。

参照　「第９章　オペレータパネルの操作」（51 ページ）参照

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（メニューの表示）

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

ﾒﾆｭｰ
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

3 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

ﾒﾆｭｰ
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

4 「▶」スイッチを押す

ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ

（機械管理者メニューの表示）

5 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、補正したいモードを選択する

ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ

6 「▶」スイッチを押す

ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ

（画質補正の表示）

7 「▶」スイッチを押す

ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
ｶｲｿﾞｳﾄﾞ

（階調補正の表示）

次ページに

前ページから

8 「▲」または「▼」スイッチを押して、補正したいモードを選択する

```
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
     ｶｲﾁｮｳ
```

9 「▶」スイッチを押す

```
ｶｲﾁｮｳ
  ｶｲﾁｮｳﾎｾｲﾁｬｰﾄ
```

10 「▲」または「▼」スイッチを押す

```
ｶｲﾁｮｳ
     ﾎｾｲ ｾｯﾄ
```

11 「▶」スイッチを押す

```
ﾎｾｲ ｾｯﾄ (ｶｲﾁｮｳ)
     ｼｱﾝ (C)
```

(補正セット（階調）の表示)

12 「▲」または「▼」スイッチを押して、補正する色を選択する

```
ﾎｾｲ ｾｯﾄ (ｶｲﾁｮｳ)
     ｼｱﾝ (C)
```

13 「▶」スイッチを押す

```
ｼｱﾝ (C) ｶｲﾁｮｳ
L= 0,M= 0,H= 0 *
```

14 「▶」スイッチを押して、補正する濃度（L- 低濃度、M- 中濃度、H- 高濃度）を選択する

選択した濃度の数値の下にアンダーラインが表示されます。値を変更するまで右端に「*」が表示されます。

```
ｼｱﾝ (C) ｶｲﾁｮｳ
L= 0,M= 0,H= 0 *
```

15 「▲」または「▼」スイッチを押して、チャートの計算表の「設定値」の値を入力する

```
ｼｱﾝ (C) ｶｲﾁｮｳ
L= 0,M= 1,H= 0
```

16 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｼｱﾝ (C) ｶｲﾁｮｳ
L= 0,M= 1,H= 0 *
```

(濃度調整値が確定します。)

17 ほかの色も補正する場合は「◀」スイッチを何度か押して「ホセイ　セット」まで戻り、手順 12 ～ 16 までの操作を繰り返す

18 目的の色の補正が終わったら「メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

(データ受信可能な状態に戻ります。)

12

補正の結果を確認するには、「チャートの印刷」（110 ページ）を参照して、該当するチャートを印刷します。
結果に満足できないときは、再度補正を行います。
［プロセスグレー］は、CMY を掛け合わせて作られているグレーです。補正が正常に行われると、このグレーがブラックと同様に色味がないグレーになります。プロセスグレーの中に、CMY のどれかの色が強く感じられる場合は、その色を再度補正します。

カラーレジを補正する

カラーレジ補正について

ドラムカートリッジなどを交換したあとの印刷結果に色版のずれが発生した場合は、カラーレジ補正チャートを印刷して設定値を確認し、カラーレジを補正します。

カラーレジ補正

1. 手差しトレイに A4の用紙を 方向にセット
   参照 「用紙トレイ 5(手差し)に用紙をセットする」(141 ページ)参照
2. カラーレジ補正チャートの印刷
   参照 「カラーレジ補正チャートを印刷する」(120 ページ)参照
3. 補正値の決定
   参照 「補正値の決めかた」(121 ページ)参照
4. 補正値を入力する
   参照 「補正値を入力する」(122 ページ)参照

カラーレジ補正を行う場合は、オペレータパネルから操作します。

参照　「第 9 章　オペレータパネルの操作」(51 ページ)参照

カラーレジ補正チャートを印刷する

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（メニューの表示）

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

ﾒﾆｭｰ
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

3 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

ﾒﾆｭｰ
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

4 「▶」スイッチを押す

ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ

（機械管理者メニューの表示）

5 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「ガシツ　ホセイ」を選択する

ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ

6 「▶」スイッチを押す

ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ

（画質補正の表示）

7 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

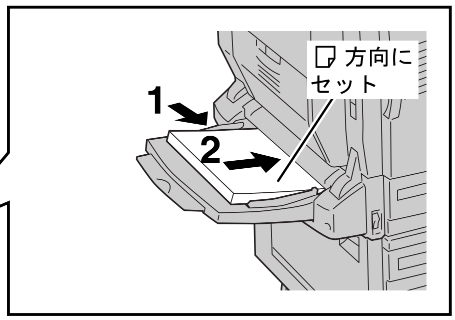
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
ｶﾗｰ ﾚｼﾞ ﾎｾｲ

8 「▶」スイッチを押す

ｶﾗｰ ﾚｼﾞ ﾎｾｲ
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ

9 「▶」スイッチを押す

ﾃｻﾞｼﾆ A4 ﾀﾃﾖ ｾｯﾄｼ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ



10 「排出 / セット」スイッチを押す

ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾃｲﾏｽ

（カラーレジ補正チャートが印刷されます。）

ﾃｻﾞｼﾆ A4 ﾀﾃﾖ ｾｯﾄｼ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄｶｲｼ

11 「メニュー」スイッチを押す

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

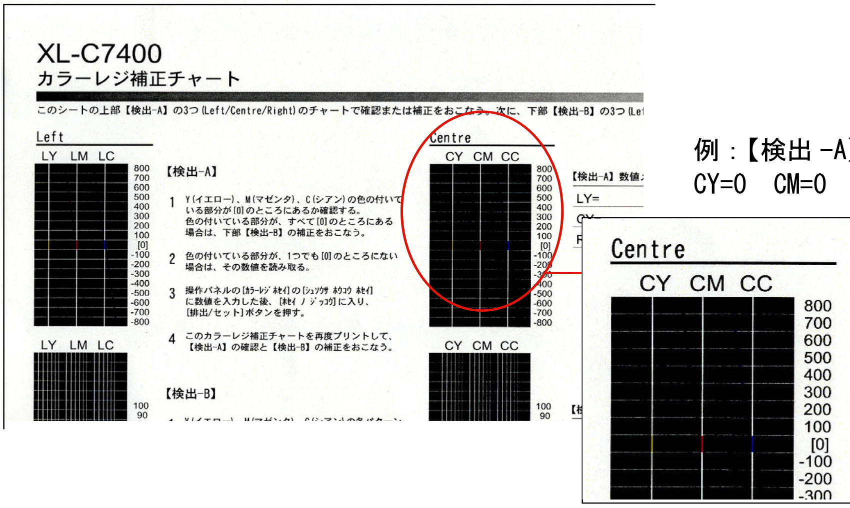
（データ受信可能な状態に戻ります。）

補正値の決めかた

印刷したカラーレジ補正チャートから、次の手順に従って［Left］、［Centre］、［Right］の値を読み取ります。ここでは、［Centre］を例に説明します。

1 ［検出 -A］で、［Centre］の［CY］、［CM］、［CC］のもっとも目立つ数値を読み取る

［Left］、［Right］についても同じ方法で読み取ります。



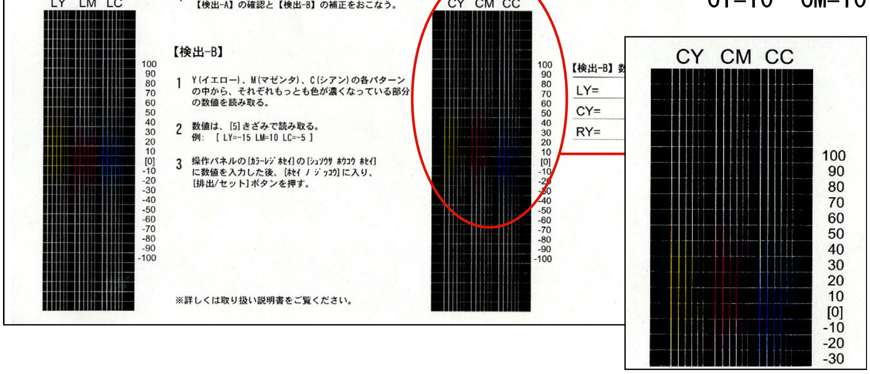
例：【検出 -A】
CY=0　CM=0　CC=0

・読み取った数値が［0］以外の場合
ここで読み取った数値が補正値です。「補正値を入力する」（122 ページ）を参照して、補正値を設定してください。設定したら、カラーレジ補正チャートを印刷して、もう一度設定値を読み取ってください。
・読み取った数値が［0］の場合
手順 2 に進んでください。

2 ［検出 -B］で、［Centre］の［CY］、［CM］、［CC］のもっとも目立つ数値を読み取る

［Left］、［Right］についても同じ方法で読み取ります。

例：【検出 -B】
CY=10　CM=10　CC=-10



読み取った数値が補正値です。「補正値を入力する」（122 ページ）を参照して、補正値を設定してください。

補正値を入力する

1 プリンタが印刷可能であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

2 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ
```

3 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「キカイ　カンリシャ　メニュー」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

4 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```

（機械管理者メニューの表示）

5 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
    ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
```

6 「▶」スイッチを押す

```
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
    ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ
```

（画質補正の表示）

7 「▲」または「▼」スイッチを押す

```
ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ
  ｶﾗｰ ﾚｼﾞ ﾎｾｲ
```

8 「▶」スイッチを押す

```
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ
```

9 「▲」または「▼」スイッチを押す

```
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ
 ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
```

次ページに

前ページから

10 「▶」スイッチを押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
 ﾎｾｲ (LY, LM, LC)
```

11 「▲」または「▼」スイッチを押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
 ﾎｾｲ (CY, CM, CC)
```

12 「▶」スイッチを押す

```
ﾎｾｲ (CY, CM, CC)
  000,  000,  000
```

13 「▶」スイッチを押して、補正するフィールドを移動する

```
ﾎｾｲ (CY, CM, CC)
  000,  000,  000
```

14 「▲」または「▼」スイッチで補正値を変更する

```
ﾎｾｲ (CY, CM, CC)
  000, +100,  000
```

15 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
 ﾎｾｲ (CY, CM, CC)
```

16 ほかの主走査方向も補正する場合は、11～15までの操作を繰り返す

17 「▲」または「▼」スイッチを何度か押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
  ﾎｾｲ ﾉ ｼﾞｯｺｳ
```

18 「▶」スイッチを押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾎｾｲ ｶｲｼ
```

19 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ｼｭｿｳｻ ﾎｳｺｳ ﾎｾｲ
  ﾎｾｲ ﾉ ｼﾞｯｺｳ
```

20 メニュー」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

（データ受信可能な状態に戻ります。）

12

プリンタの清掃

プリンタを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約 1 カ月に 1 回、プリンタ外部を清掃してください。また、プリンタの内部は必要に応じて清掃してください。

プリンタ外部の清掃

⚠ 警告

感 電	プリンタを清掃する場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源スイッチを切らずに製品を清掃すると、感電の原因となるおそれがあります。
火 災	ベンジン、シンナーなどの揮発性のものを使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。 火災やカバー類の変色、変形、ひび割れの原因となります。

1 プリンタの外側を水でぬらして固く絞った柔らかい布でふく

汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めの中性洗剤を少量含ませ、軽くふいてください。

お願い

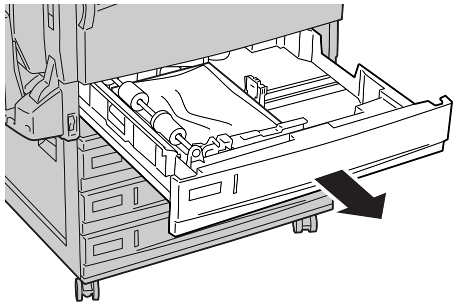
水または中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。

2 柔らかい布で、水分をふき取る

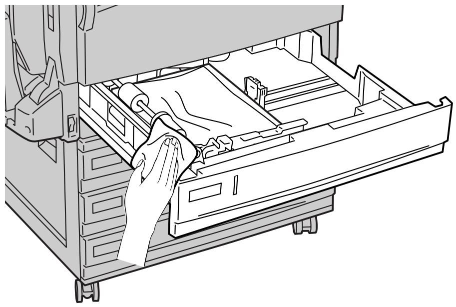
プリンタ内部の清掃

給紙ローラの清掃

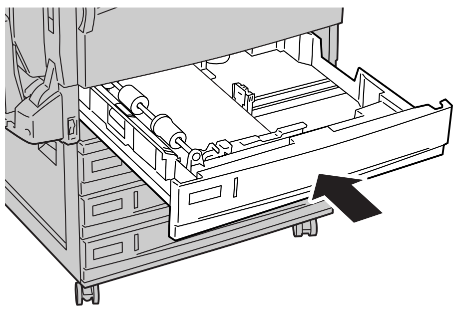
1. 用紙トレイを引き出す



2. 水でぬらして固く絞った柔らかい布で給紙ローラをふく



3. 奥に突き当たるところまで、用紙トレイをゆっくりと押し込む



フューザの清掃

定着不良やフューザ付近での紙づまりなどにより、用紙に写らなかったトナーが残留し、印刷不良の原因となることがあります。印字汚れが発生したときは、白紙データを数枚印刷し、フューザについたトナーを除去してください。

●白紙の印刷方法（例）

ワードパッド等で 10.5 ポイント文字 1 文字を入力した文書を作成し、印刷してください。

12

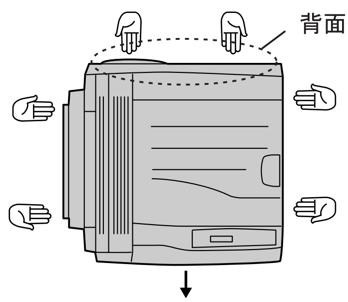
プリンタを長時間使用しないとき

1 週間以上プリンタを使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておきます。また、用紙を用紙トレイから取り出し、湿気やほこりの少ない場所に置きます。下記「プリンタを移動するとき」の❶～❸を参照してください。

プリンタを移動するとき

トラックで長距離運搬するなどの、大きな振動を伴なったプリンタの移動手順について説明します。

⚠ 注意

け　が	・本プリンタの重さは約 59kg（オプション品を除く）です。必ず３人以上で持ち運んでください。なお、プリンタを持ち運ぶときは、必ずオプショントレイを本体から取り外してください。 ・本プリンタを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。本プリンタを３人で持ち上げるときは、持ち手のいない面（前面側）に傾きやすいので十分に注意して持ち上げてください。 ・本プリンタを持ち上げるときは、プリンタの左右と背面に向かって、左右両側、背面側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側、背面側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。  ・本プリンタを移動する場合は、プリンタを 10°以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。
感　電	・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。

1 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告	感 電	電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意	感 電	・電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。 ・アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。

2 電源コードおよびインタフェースケーブルなどすべての接続コードを外す

3 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリがない場所に保管する

4 輸送時の振動でフロントカバーが開かないように、フロントカバー上面部をテープでしっかりと固定する

4 オプションの拡張給紙ユニット -A(1 トレイ) または、拡張給紙ユニット -B(3 トレイ) を取り付けている場合は取り外す

参照　『オンラインマニュアル』「第４章　オプションの装着」の「拡張給紙ユニットを取り外す」参照

5 プリンタを傷つけないように梱包し、運搬する

12

第 13 章

用紙について

この章では、本プリンタで使用できる用紙とその保管のしかた、および用紙のセットのしかたについて説明します。

使用できる用紙

本製品で使用できる用紙について、給紙方法、用紙サイズ、および用紙の種類ごとに説明します。

給紙方法と用紙のサイズ

一般に市販されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷する場合は、下表の規格に合った用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、次ページで紹介する標準紙の使用をお勧めします。

用紙トレイ	仕様
用紙トレイ 1	収納枚数：　560 枚（64g/m^2）または用紙高さ 54mm 以下 対応坪量：　64g/m^2 ～ 216g/m^2 連量：　55 ～ 185kg 用紙種類：　上質紙、普通紙、再生紙、厚紙 1（106g/m^2 ～ 169g/m^2）、厚紙 2（170g/m^2 ～ 216g/m^2）、OHP フィルム 用紙サイズ：定形サイズ【自動検知可能】 A3、B4、A4、A4 (LEF)、B5、B5 (LEF)、A5 (LEF)、8.5 × 11˝（レター）、8.5 × 11˝（レター (LEF)）、8.5 × 14˝（リーガル） 不定形サイズ 最小サイズ：　幅 182mm ×長さ 98.4mm 最大サイズ：　幅 297mm ×長さ 420mm（A3） 長さが 420mm を超える場合は、幅 279.4mm ×長さ 431.8mm（リーガル）
用紙トレイ2～4 （オプション）	収納枚数：　560 枚（64g/m^2）または用紙高さ 54mm 以下× 3 段カセット 対応坪量：　64g/m^2 ～ 169g/m^2 連量：　55 ～ 145kg 用紙種類：　上質紙、普通紙、再生紙、厚紙 1（106g/m^2 ～ 169g/m^2） 用紙サイズ：定形サイズ A3、B4、A4、A4 (LEF)、B5、B5 (LEF)、8.5 × 11˝（レター）、8.5 × 11˝（レター (LEF)）、8.5 × 14˝（リーガル） *：不定形サイズは未サポートです。
用紙トレイ 5 （手差し）	収納枚数：　180 枚（64g/m^2）または用紙高さ 18mm 以下 対応坪量：　64g/m^2 ～ 216g/m^2 連量：　55 ～ 185kg 用紙種類：　上質紙、普通紙、再生紙、厚紙 1（106g/m^2 ～ 169g/m^2）厚紙 2（170g/m^2 ～ 216g/m^2）、OHP フィルム、コート紙 1（106 ～ 169 g/m^2）、コート紙 2（170g/m^2 ～ 216g/m^2）、ラベル紙、はがき、封筒 収納可能用紙サイズ： 最小サイズ：幅 90mm ×長さ 98mm 最大サイズ：幅 304.8mm ×長さ 457.2mm *1：フレッシュ紙を使用してください。 *2：用紙の長さが 457.2mm を超える用紙（長尺紙）は 1 枚ずつ手差しで給紙するか、オプションの長尺ガイドを使用してください。なお、この場合は幅 210mm 以上の用紙を使用してください。 *3：長尺紙（長さ 457.3mm ～ 1200mm）は、127g/m^2 または 157g/m^2（いずれも OK プリンス上質紙）を使用してください。
両面ユニット	対応坪量：　64g/m^2 ～ 105g/m^2 連量：　55 ～ 90kg 用紙サイズ：最小サイズ：幅 165mm ×長さ 139.7mm 最大サイズ：幅 304.8mm ×長さ 457.2mm

お願い

プリンタドライバで選択した用紙サイズや用紙種類と異なる用紙で印刷したり、適応していない用紙トレイにセットして印刷したりすると、画質不良を起こしたり、紙づまりの原因になります。適正な印刷をするために、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択してください。

ガイド

・メートル坪量とは、1 ㎡の用紙 1 枚の質量をいいます。連量とは、四六判（788 × 1,091mm）の用紙 1,000 枚の質量をいいます。

推奨紙

本製品の推奨紙は、次のとおりです。

用紙名		用紙種類設定		概要	用紙の特長と使用上の注意
		プリンタドライバ*	オペレータパネル		
オフィス用紙 W	A3	普通紙	フツウシ	500 枚× 3　普通紙（富士通コワーコ（株）提供）	メートル坪量：64g/m² 社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
	B4			500 枚× 5　普通紙（富士通コワーコ（株）提供）	
	A4(Y)				
	B5(Y)				
	A5(Y)				
	レター (Y)				
	リーガル (Y)				

一般推奨紙

本製品が一般紙の中で推奨する用紙は、次のとおりです。

用紙名		用紙種類設定		概要	用紙の特長と使用上の注意
		プリンタドライバ*	オペレータパネル		
再生オフィス用紙 EC100（注）	A3	普通紙	フツウシ	500 枚× 3　普通紙（富士通コワーコ（株）提供）	メートル坪量：67g/m² 古紙パルプ 100%の再生紙
	B4			500 枚× 5　普通紙（富士通コワーコ（株）提供）	
	A4				
	B5				
オフィス用紙 MP	A3	普通紙	フツウシ	500 枚× 3　普通紙（富士通コワーコ（株）提供	メートル坪量：64g/m² コピー、インクジェットプリンタ、熱転写プリンタ、普通紙 FAX 等、様々な用途に使用できる用紙
	B4			500 枚× 5　普通紙（富士通コワーコ（株）提供）	
	A4				
	B5				

注：片面印刷時の排出容量は約 400 枚です。

＊：プリンタドライバからの用紙種類の設定は、用紙トレイ 5（手差し）に対してのみ行えます。

特殊用紙

本製品では、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

用紙名	用紙種類設定		概要	用紙の特長と使用上の注意
	プリンタドライバ*	オペレータパネル		
JE001	OHP フィルム	OHP フィルム	富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社	OHP フィルム用紙（白枠なし）は、用紙トレイ 5（手差し）、または用紙トレイ 1 にセットしてください。 排出された OHP フィルムは貼り付きのおそれがあるので、約 20 枚を目安に排出トレイから取り出し、よくさばいて温度を下げてください。
V516	OHP フィルム	OHP フィルム	富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社	
カラーレーザー用ラベル紙（12 面付）TA-LPCL2	ラベル紙	ラベルシ	10 枚 サンワサプライ（株）提供	用紙は、用紙トレイ 5（手差し）にセットしてください。
長尺紙 OK プリンス 上質（297×1200）	厚紙 1	アツガミ 1	富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社	メートル坪量：127.9g/m^2 常温低湿環境に放置すると濃度ムラが発生します。
長尺紙 OK プリンス 上質（297 × 900）	厚紙 1	アツガミ 1	富士ゼロックスオフィスサプライ株式会社	メートル坪量：157g/m^2 常温低湿環境に放置すると濃度ムラが発生します。
官製はがき	はがき	ハガキ	－	用紙は、用紙トレイ 5（手差し）に（LEF）の向きでセットすることを推奨します。
封筒	封筒	フウトウ	－	アラビアのり付きの封筒 用紙は、用紙トレイ 5（手差し）にセットしてください。

＊：プリンタドライバからの用紙種類の設定は、用紙トレイ 5（手差し）に対してのみ行えます。

普通紙

本製品では、PPC 用紙（コピー用紙）および普通紙を使用することができます。しかし、一般の市販品には本製品に適さないものもあります。できるだけ推奨用紙をご使用ください。

参照　推奨用紙の詳細は、「サプライ品一覧」（212 ページ）参照

プレプリント紙 / カラー紙

カラー紙の着色顔料やプレプリント用のインクは、耐熱性で 190 ℃でも変質せず、紙質は普通紙と同等のものをご使用ください。プレプリント用紙に耐熱性の低いインクを使用した場合やインクが乾いていない状態で用紙を使用した場合、インクが本製品の定着器、感光ドラムおよびローラなどに付着し、印字品質の低下、ジャム、装置破損の原因となります。

お願い

- 金属混入インク、導電性インク、コールドセットインク、ラバーベースインクで印刷された用紙は絶対に使用しないでください。
- 印刷枠を設ける場合、次の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
  - 位置精度 A4 サイズで± 2mm 程度
  - 用紙の傾き 100mm 当たり± 1mm 程度
  - 画像の伸縮 100mm 当たり± 1mm 程度

長尺紙

- 縦や横に長いデータ（最大長さ 1200mm まで）を印刷することができます。ただし、長さが 457.2mm を超える場合は、幅 210mm 以上の用紙を使用してください。
- 長尺紙は、用紙トレイ 5（手差し）からのみ印刷できます。

参照　用紙トレイ 5（手差し）に用紙をセットする方法は、「用紙トレイ 5（手差し）に用紙をセットする」（141 ページ）参照

- プリンタドライバで長尺紙用のユーザー定義サイズを設定し、印刷します。

参照　ユーザー定義サイズを登録する方法は、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」「ユーザー定義用紙を登録する」参照

参照　長尺紙をセットする方法は、「不定形サイズの用紙をセットする」（145 ページ）参照

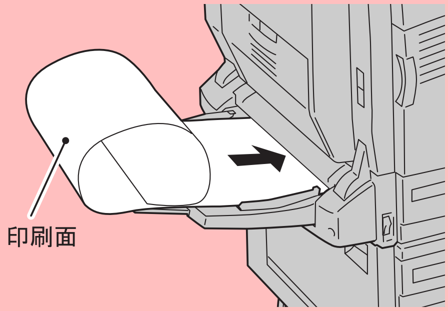
- 長尺紙は、本プリンタの仕様に適応する用紙をご使用ください。適応していない用紙を使用した場合は、シワ、印刷ずれ、定着不良、および汚れが発生することがあります。

参照　適応する用紙の詳細は、「特殊用紙」（132 ページ）参照

- 長尺紙の全領域（全長）に印刷する場合は、用紙のスキュー、印刷位置のばらつきを考慮して、充分な余白を設定して印刷してください。
  試し印刷で、位置ずれ等を確認することをお勧めします。

お願い

- 幅が 210mm 未満の長尺紙は絶対に使用しないでください。プリンタが故障する恐れがあります。
- アプリケーションソフトによっては長尺紙に印刷できない場合があります。
- 長尺紙に印刷する場合は、下端（用紙方向：縦の場合）、または左端（用紙方向：横の場合）余白を十分に（10mm 以上）とって印刷してください。全領域（全長）に印刷すると、下端が欠けることがあります。
- 長尺紙は、1 枚ずつセットしてください。
- 長尺紙をセットするときは、次の図のようにまるめてください。



- 印刷が始まったら、長尺紙に無理な力を加えないでください。紙づまりの原因になります。また、排紙口から出てくる長尺紙は次の図のように手で支えてください。



ガイド

長尺ガイド（オプション）を使用すると、最大 10 枚までセットすることができます。

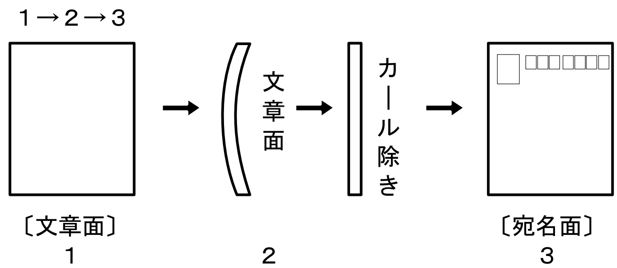
参照 長尺ガイドに用紙をセットする方法については「第 4 章　オプションの装着」の「長尺ガイドの取り付けかた」参照

官製はがき

はがきに印刷するときは、文章面→宛名面の順に片面ずつ印刷してください。（両面印刷機能には、対応していません。）

参照　「プリント設定」（72 ページ）参照

宛名面→文章面の順で印刷すると、はがきの反りの影響できれいに印刷できないことがあります。反りがあるときは上向きに約 2mm 以内の反りになるように修正してから印刷してください。



官製はがきをセットするときは、次の点に留意してください。

・印刷面を下にしてセットしてください。
・ご使用になるアプリケーションソフトの設定内容と印刷方向に合わせて官製はがきをセットしてください。試し印刷で方向を確認されることをお勧めします。

お願い

かもめーるなどの絵入り官製はがきに印刷する場合、はがきの粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合があります。このような場合には「給紙ローラの清掃」（125 ページ）を参照して清掃してください。

OHP フィルム

定着時の熱（約 190 ℃）で溶けたり、変質したりしないものをご使用ください。

ガイド

OHP フィルムは用紙トレイ 1（標準）および用紙トレイ 5（手差し）で印刷できます。

お願い

・白枠つきの OHP フィルムは使用できません。
・OHP フィルムをご使用になるときは、レーザプリンタ用のものをお買い求めください。市販のものの中には本製品に適さないものがありますので、ためし印刷などで確認したうえでご使用ください。

13

ラベル紙

ツルツルした台紙面が表面になく、台紙全体がラベルで覆われているレーザプリンタ用のものをご使用ください。また、粘着剤が定着時の熱（約 190 ℃）で溶けたり変質したりしないものをご使用ください。

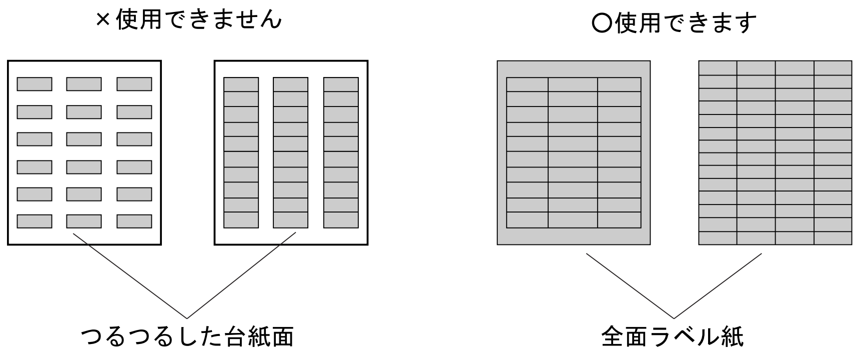
お願い

ラベル紙をご使用になるときは、レーザプリンタ用のものをお買い求めください。市販のものの中には本製品に適さないものがありますので、ためし印刷などで確認したうえでご使用ください。

使用できない用紙

以下に挙げる用紙は、紙づまりを起こしたり、きれいに印刷できなかったり、またはプリンタ本体の故障の原因となったりしますので、使用しないでください。

- 厚すぎる用紙や、薄すぎる用紙
- 湿っている用紙や、濡れている用紙
- 一度印刷された用紙
- 貼り合わせた用紙や、糊などがついている用紙
- 反り、しわ、折り目のある用紙や、破れている用紙
- カールしている用紙
- 静電気で密着している用紙
- 長方形以外の用紙や、バインダー用の穴またはミシン目のある用紙
- 表面を加工、または特殊なコーティングをおこなった用紙（感熱紙、カーボン紙、メールシール紙など）
- オフセット印刷用の用紙や酸性紙（中性紙をご使用ください）
- 用紙の全面または大部分にあらかじめ印刷されているプレプリント用紙
- インクに導電材料（金属、カーボンなど）を使用したり、190 ℃の熱でガスが発生するインクを使用したプレプリント用紙
- 190 ℃の熱で溶けたり、変質する用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- ざら紙や繊維質の多い用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 裁断部のバリが大きい用紙
- 紙粉の多い用紙
- カラーページプリンタ用の OHP フィルム（白枠つき）
- インクジェット専用紙
- 台紙全体がラベルで覆われてなく、かつレーザプリンタ用以外のラベル用紙



13

用紙の保管上のご注意

用紙は水分を吸収しやすい特性を持っているため、非常に変化しやすいものです。製造条件を厳重に管理して製造した用紙でも、保管状態が悪いと品質が損なわれ、印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えます。以下に示す保管上の注意事項を守って、最良の状態に保ってください。
用紙は次のような場所に保管してください。
- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らなパレットの上
- 温度 20 ℃、湿度 50%RH 前後の環境

次のような場所は避けてください。
- 床の上に直接置く
- 直射日光の当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や、曲がりのある場所
- 静電気が発生するところ
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のあるところ
- 複写機、空調機、ヒーター、ダクトのそば

次のような状態で保管してください。
- 開封後の残りの用紙は、ほこりが付かないよう、また吸湿乾燥しないよう、包装してあった紙に包む
- 長期間プリンタを使用しないときは、用紙トレイや手差しユニットから用紙を抜き取り、包装してあった紙に包む

用紙をトレイにセットする前に以下の事項を守ってください。
- バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
- 折りめ、しわが入った用紙は使用しないでください。
- 波をうったような用紙や、カールした用紙は、使用しないでください。
- サイズや用紙種類が異なる用紙を重ねてセットしないでください。

OHP フィルムやラベル用紙は、紙づまりを起こしたり複数枚同時に送られることがあるので、よくさばいてからご使用ください。

ガイド

長期間放置した用紙を使用した場合、うまく印刷できないことがあります。

用紙のセット

用紙トレイに用紙がなくなったときや、印刷したい用紙がセットされていないときは、次の手順に従って用紙をセットします。

参照　長尺紙に印刷するときの留意事項については、「長尺紙」（133 ページ）参照

用紙トレイに用紙をセットする

用紙トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットする方法について説明します。

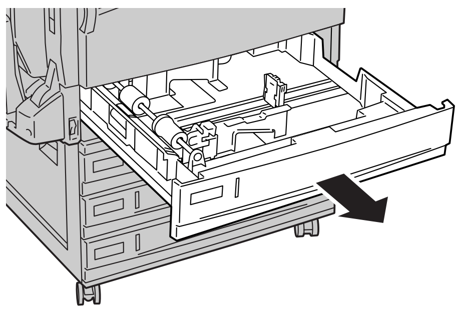
ガイド

- 印刷中に用紙がなくなると、オペレータパネルのディスプレイにメッセージが表示されます。用紙を補給すると自動的に印刷が再開されます。
- 用紙トレイに用紙をセットして印刷したときに、表面に指紋跡が印刷されることがあります。

お願い

用紙トレイに用紙をセットする場合、電源を入れてからセットしてください。

1. 用紙トレイを止まるまで手前に引き出す



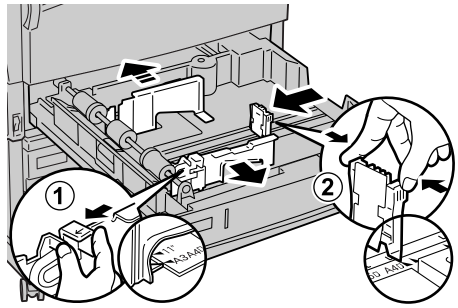
⚠ 注意

け　が	用紙トレイを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりケガの原因となるおそれがあります。

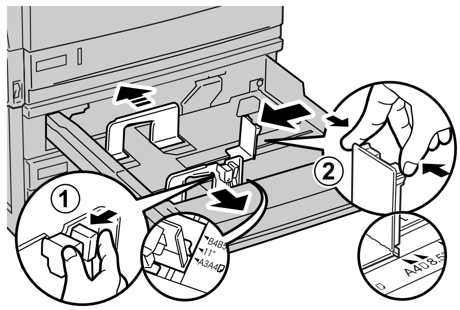
13

2 2 か所（①、②）の用紙ガイドのクリップをつまみながら、用紙ガイドの先端をセットする用紙サイズの目盛りに合わせる

用紙トレイ 1 の場合



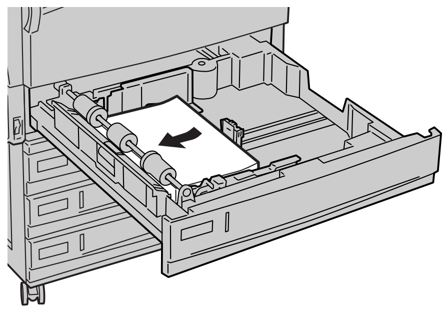
用紙トレイ 2 の場合



お 願 い

- 用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドがサイズの目盛りにあっていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。
- 必ず 2ヶ所の用紙ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせてセットしてください。ガイドで合わせられる幅以下の用紙をセットしないでください。正しくセットしないで印刷すると、用紙が斜めに給紙されたり、プリンタが故障する場合があります。

3 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットする



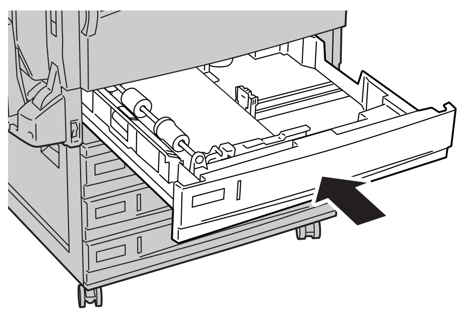
お 願 い

- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。

ガ イ ド

用紙トレイ 1 に少量の用紙をセットする場合に用紙がたわむことがありますが、問題ありません。

4 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込む



お 願 い

無理な力でいきおいよく押し込まないようにしてください。

5 セットする用紙種類を変更した場合は、オペレータパネルの用紙種類の設定を変更する

参照　用紙種類については、「第 13 章　用紙について」（129 ページ）参照

参照　用紙種類の設定方法については、「プリント設定」（72 ページ）参照

用紙種類の設定を変更したら、『オンラインマニュアル』「第８章　日常の操作」の「プリンタの設定情報を取得する」を参照し、プリンタドライバで本プリンタの構成情報を取得してください。

用紙トレイ 5（手差し）に用紙をセットする

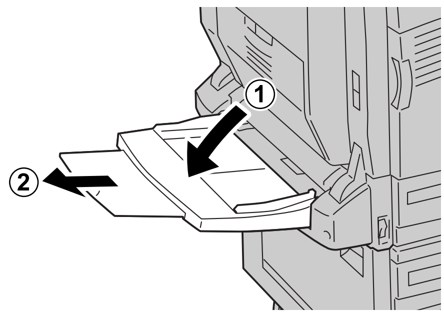
用紙トレイ１～４にセットできない、はがき、封筒、長尺紙を含む不定形サイズの用紙に印刷する場合は、用紙トレイ５（手差し）を使用します。ここでは、用紙トレイ５（手差し）への用紙のセット方法について説明します。

ガイド

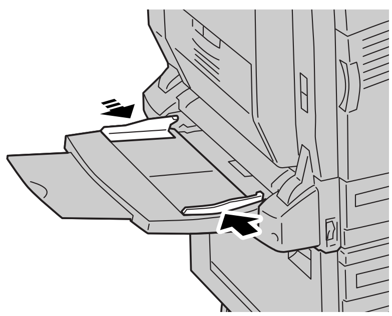
用紙種類は、プリンタドライバの「トレイ / 排出」タブで設定します。

1 用紙トレイ 5（手差し）を開く

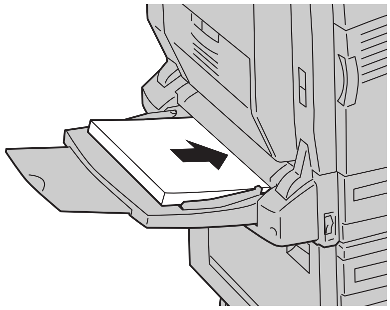
必要に応じて、延長トレイを引き出します。



2 用紙トレイ 5（手差し）の用紙ガイドの位置を確認する



3 印刷する面を下に向け、軽く奥に突き当たるまで差し込む



お願い

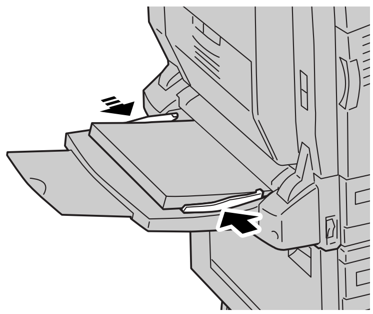
- 用紙サイズや用紙種類が異なる用紙は、まとめてセットできません。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- はがきなどの厚い紙がカールしているときは、カールを直してからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因になります。

ガイド

はがき、封筒、長尺紙を含む不定形サイズの用紙をセットする場合は、用紙によってセット方法が異なります。

参照 「はがき / 封筒 /OHP フィルムをセットする」（143 ページ）参照
「不定形サイズの用紙をセットする」（145 ページ）参照

4 ガイドをセットする用紙サイズに合わせる



5 セットする用紙種類を変更した場合は、プリンタドライバで用紙種類の設定を変更する

参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章　プリンタドライバの機能と利用方法」の「[トレイ / 排出] ダイアログ」参照

はがき / 封筒 /OHP フィルムをセットする

はがきをセットする

官製はがきは、用紙トレイ 5（手差し）にセットします。ここでは、はがきのうら面（文書面）にデータを印刷する手順を、基本的な設定に従って印刷するときを例にとって説明します。

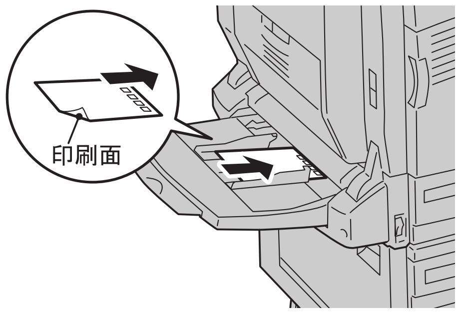
ガイド

かもめーるなどの多色刷りのはがき、インクジェット用のはがきは使用できません。

1 はがきの印刷する面を下に向ける

2 はがきをセットする

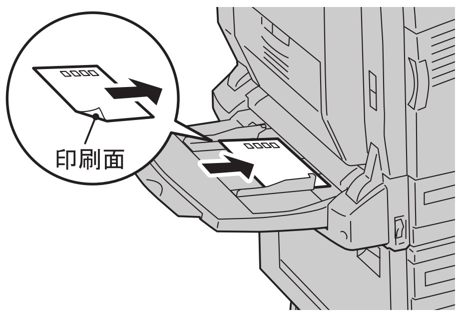
・はがきをの向きでセットする場合
郵便番号枠側が給紙口側になるようにセットします。



ガイド

はがきがプリンタに送られないときは、はがきの先端を上向きにカールさせてからセットしてください。

・はがきをの向きでセットする場合
郵便番号枠側が奥側になるようにセットします。



封筒をセットする

本プリンタで使用できる封筒のサイズは、次のとおりです。
・洋形４号（105 × 235mm）
・長形３号（120 × 235mm）
・長形３号［洋］（120 × 235mm）

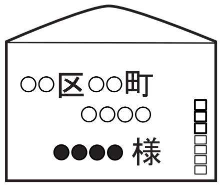
封筒は、用紙トレイ 5（手差し）にセットします。洋形 4 号、長形 3 号［洋］はの向きで、長形３号はの向きでセットします。

お願い

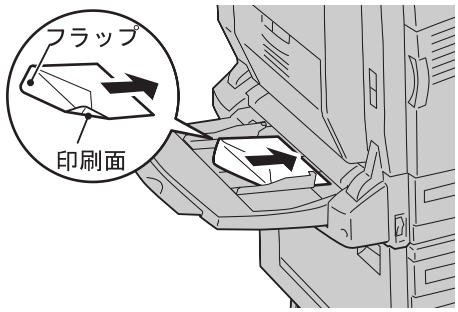
・封筒は、のり付け部分にテープがついていないものを使用してください。あらかじめのり付けされている封筒は、のり付け部分の状態によっては使用できないことがあります。
・封筒のうら面には、印刷できません。

封筒のおもて面にあて名を印刷する手順を例に説明します。

1 封筒の印刷する面を下に向ける



2 フラップを開いて、フラップ部分が後端になるようにセットする



お願い

- 封筒のフラップは、しっかりと開いてセットしてください。
- 用紙上限線を超えて、セットしないでください。

OHP フィルムをセットする

OHP フィルムは、用紙トレイ 5（手差し）、または用紙トレイ 1 にセットします。

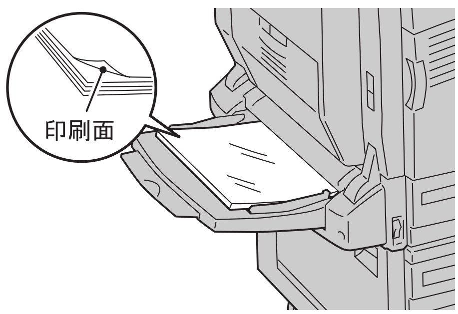
ガイド

白い枠付きの OHP フィルムは使用できません。

●用紙トレイ 5（手差し）の場合

1 OHP フィルムの印刷する面を下に向ける

2 少量ずつよくさばいてからセットする



●用紙トレイ 1 の場合

用紙トレイ 1 に OHP フィルムをセットする方法は、定形サイズの用紙をセットする方法と同じです。

参照　「用紙トレイに用紙をセットする」（139 ページ）参照

また、トレイに対する用紙種類を OHP フィルムに設定する必要があります。

参照　「プリント設定」（72 ページ）参照

不定形サイズの用紙をセットする

長尺紙などの不定形サイズの用紙に印刷する方法について説明します。
本プリンタで設定できる用紙サイズは、次のとおりです。

お願い

プリンタドライバでユーザ定義サイズを設定して印刷するときは、必ず各トレイの対応サイズに合ったサイズを設定してください。
「給紙方法と用紙のサイズ」（130 ページ）参照

ガイド

- 用紙トレイ 2 ～ 4 には不定形サイズの用紙をセットすることはできません。
- 長尺サイズ（長さ：431.9 ～ 1200mm）の用紙に印刷するためには、256MB のメモリが必要です。
- 長尺紙の場合、[印刷モード] の [高精細] では印刷できません。

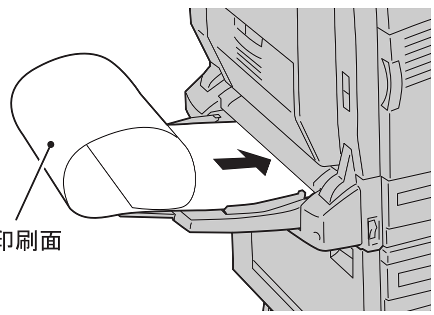
用紙トレイ 5（手差し）の場合

用紙トレイ 5（手差し）に、長尺サイズの用紙をセットする例で説明します。

参照　長尺サイズ以外の不定形サイズの用紙をセットする場合は、
「用紙トレイ 5（手差し）に用紙をセットする」（141 ページ）参照

参照　長尺ガイド（オプション）を使用する場合は、
「長尺ガイド（オプション）を使用する場合」（146 ページ）参照

1 **長尺紙の印刷する面を下に向けて、図のように後端をまるめ、用用紙トレイ 5（手差し）にセットする**

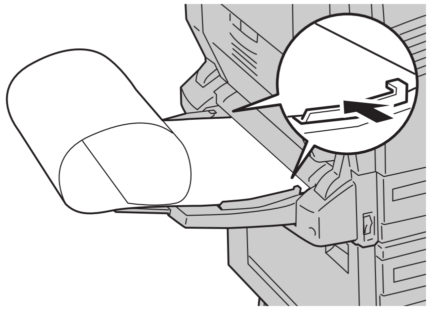


お願い

- 長尺紙の後端は、用紙の差込口からできるだけ離れた位置でまるめてください。差込口に近いと、まるめた用紙の後端が引き込まれるなど、用紙が折れたりしわの原因になることがあります。
- 用紙は、1 枚ずつセットしてください。

13

2 用紙サイズ合わせガイドを長尺紙のサイズに合わせる



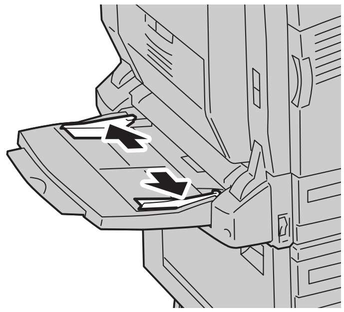
お願い

紙づまりを防ぐために、排出された用紙は 1 枚ずつ取り出してください。

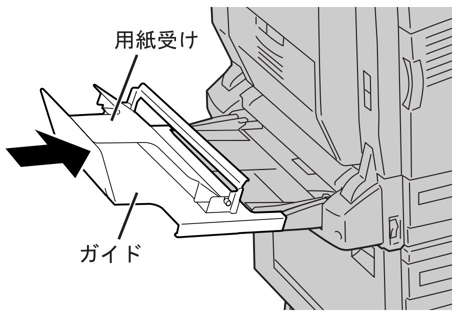
長尺ガイド（オプション）を使用する場合

長尺ガイド（オプション）を用紙トレイ 5（手差し）に取り付けると、長辺 1,200mm までの用紙を 10 枚までセットできます。

1 用紙トレイ 5（手差し）の用紙ガイドをいっぱいまで開く



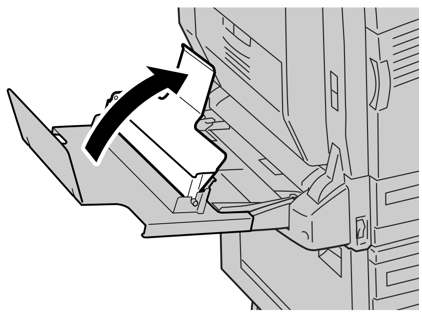
2 長尺ガイドを用紙トレイ 5（手差し）に差し込む



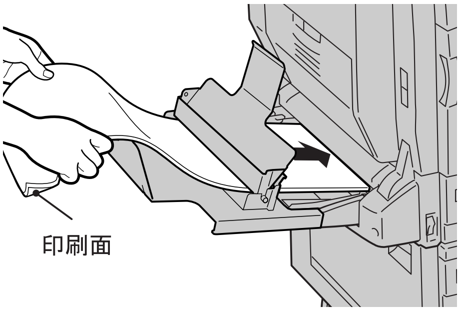
お願い

本体に突き当たるまで、しっかりと差し込んでください。

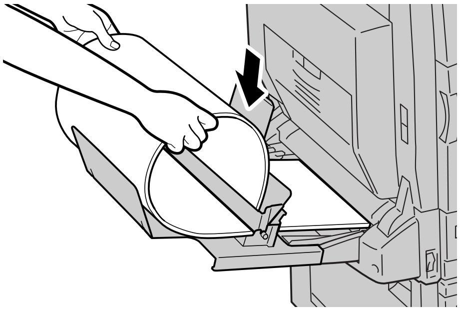
3 用紙受けを本体に向けて立てる



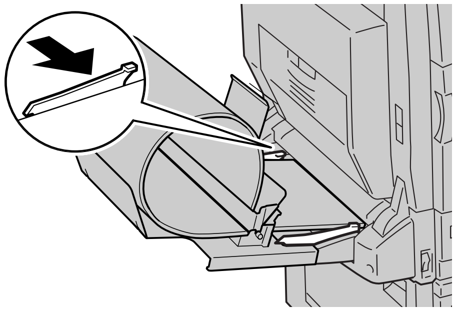
4 長尺紙の印刷する面を下に向け、用紙受けの下を通し、用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込む



5 用紙の後端を図のように丸め、用紙受けに差し込む



6 用紙トレイ 5（手差し）の用紙ガイドをセットした用紙のサイズに合わせる



お願い

- 紙づまりを防ぐために、排出された用紙は 1 枚ずつ取り出してください。
- 印刷終了後は、必ず長尺ガイドを取り外し、安全な場所に保管してください。

用紙トレイ 1 の場合

用紙トレイ 1 に不定形サイズの用紙をセットする方法は、定形サイズの用紙をセットする方法と同じです。用紙トレイ 2 ～ 4 には、不定形サイズの用紙をセットすることはできません。

参照　「用紙トレイに用紙をセットする」（139 ページ）参照

お願い

不定形サイズの用紙を使用する場合は、あらかじめプリンタドライバおよびオペレータパネルで次の設定を行っておいてください。
　プリンタドライバ：プリンタドライバで不定形サイズを登録する
　参照「プリンタドライバでの設定」（149 ページ）参照
　オペレータパネル：不定形サイズの用紙の設定
　参照「不定形サイズの用紙を設定する」（148 ページ）参照

不定形サイズの用紙を設定する

オペレータパネルでの設定

用紙トレイ 1 に、幅（たて）：200mm、長さ（よこ）：300mm の用紙を設定する例で説明します。

注意	故　障　正しい用紙サイズを設定しないで印刷すると、プリンタが故障する場合があります。

ガイド

不定形サイズの用紙を用紙トレイ 5（手差し）にセットする場合は、オペレータパネルでの設定は必要ありません。

参照　用紙トレイの用紙種類の設定を変更する場合は、「用紙トレイに用紙をセットする」(28 ページ）参照

1. プリンタが印刷可能状態であることを確認する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄﾃﾞｷﾏｽ
```

2. メニュースイッチを押し、メニューモードにする

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
```

3. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、[キカイ　カンリシャ　メニュー] を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

4. 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```

（機械管理者メニューの表示）

5. 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、[プリント　セッテイ] を選択する

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
  ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
```

6. 「▶」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
  ﾖｳｼﾉ ｵｷｶｴ
```

（プリント設定の表示）

次ページに

前ページから

7 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、[トレイノ　ヨウシサイズ] を選択する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
 ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞ
```

8 「▶」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1      ｼﾞﾄﾞｳ *
```

9 「▶」スイッチを押す（カーソルが「ジドウ」に移動します。）

```
ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1      ｼﾞﾄﾞｳ *
```

10 「▼」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1      ﾃｲｹｲｶﾞｲ
```

11 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲ1ﾉ ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ:182 ﾖｺ:148  *
```

12 「▲」または「▼」スイッチで数値を入力し、「▶」「◀」スイッチでカーソルを移動する

```
ﾄﾚｲ1ﾉ ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ:200 ﾖｺ:300
```

13 「排出 / セット」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲ1ﾉ ﾃｲｹｲｶﾞｲ
ﾀﾃ:200 ﾖｺ:300  *
```

14 「メニュー」ボタンを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

（データ受信可能な状態に戻ります。）

13

プリンタドライバでの設定

不定形サイズの用紙の登録は、［ユーザー定義用紙］ダイアログで行います。

⚠ 注意	故　障　正しい用紙サイズを設定しないで印刷すると、プリンタが故障する場合があります。

参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「ユーザー定義用紙を登録する」参照

自動的に使用するトレイを切り替える

プリンタドライバのプロパティダイアログボックスで、［ トレイ / 排出 ］タブの「用紙トレイ選択」を「自動」にして印刷を指示すると、印刷する原稿のサイズと向きから、該当する用紙トレイを選択します。これを、自動トレイ選択と呼びます。
自動トレイ選択で、該当する用紙トレイが複数ある場合は、用紙種類に対する優先順位の設定に従って用紙トレイが選択されます。複数の用紙種類に同じ優先順位を設定している場合は、用紙トレイに対する優先順位に従って用紙トレイが選択されます。

ガイド

- 用紙種類に対する優先順位を設定していない種類の用紙は、自動トレイ選択の対象にはなりません。
- 自動トレイ選択で該当する用紙トレイがなかったときは、用紙補給を促がすメッセージが表示されます。このメッセージを表示しないで、原稿サイズに近いサイズの用紙か、大きい用紙に印刷するよう設定することもできます。（用紙の置き換え）
- 印刷中に用紙がなくなったときは、印刷していた用紙と同じサイズで同じ向きの用紙が入ったトレイを選択して、印刷を続けます（自動トレイ切り替え）。このとき、［用紙の優先順位］を［しない］に設定している種類の用紙が入ったカセットには、切り替えません。
- 用紙種類や用紙トレイに対する優先順位の設定は、オペレータパネルで行います。

給紙に制限をつける（応用例）

本プリンタはオペレータパネルからの設定により、自動給紙を行う用紙の種類を制限できます。プリンタを複数のユーザーで共有して使用するときに、決められたユーザーに特定の用紙を優先的に使用させたい場合などに設定します。

本操作例は、次の条件で使用する場合を例に説明しています。

・オプションの拡張給紙ユニット -B が取り付けられている
・用紙トレイ 1 ～ 3 には普通紙、用紙トレイ 4 には上質紙がセットされている
・普通紙：一般的なユーザーが使用する
　上質紙：特定のユーザーが使用する

1 「メニュー」スイッチを押す

```
ﾒﾆｭｰ
 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ
```
（メニューの表示）

2 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「キカイ カンリシャ メニュー」を選択する

```
ﾒﾆｭｰ
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

3 「▶」スイッチを押す

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
  ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
```

4 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「プリント セッテイ」を選択する

```
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
 ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
```

5 「▶」スイッチを押す

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
 ﾖｳｼ ﾉ ｵｷｶｴ
```

6 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「トレイ　ノ ヨウシシュルイ」を選択する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
 ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
```

7 「▶」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
 ﾄﾚｲ 1
```

8 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「トレイ 4」を選択する

```
ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ
 ﾄﾚｲ4
```

9 「▶」スイッチを押す

```
ﾄﾚｲ4
 ﾌﾂｳｼ
```

次ページに

前ページから

10 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して、「ｼﾞｮｳｼﾂｼ」を選択する

ﾄﾚｲ4
　ｼﾞｮｳｼﾂｼ

11 「排出 / セット」スイッチを押す

上質紙の選択が確定され、＊が表示されます。

ﾄﾚｲ4
　ｼﾞｮｳｼﾂｼ*

12 「◀」スイッチを 2 度押して「プリント セッテイ」画面に戻る

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
　ﾄﾚｲ ﾉ ﾖｳｼｼｭﾙｲ

13 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「ヨウシ ノ ユウセンジュンイ」を選択する

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲ
　ﾖｳｼ ﾉ ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ

14 「▶」スイッチを押す

ﾖｳｼ ﾉ ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ
　ﾌﾂｳｼ

15 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「ジョウシツシ」を選択する

ﾖｳｼ ﾉ ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ
　ｼﾞｮｳｼﾂｼ

16 「▶」スイッチを押す

ｼﾞｮｳｼﾂｼ
　　3ﾊﾞﾝﾒ＊

17 「▲」または「▼」スイッチを何度か押して「セッテイシナイ」を選択する

ｼﾞｮｳｼﾂｼ
　ｾｯﾃｲｼﾅｲ

18 「排出 / セット」スイッチを押す

（「上質紙を自動選択しない」が確定され、＊が表示されます。）

ｼﾞｮｳｼﾂｼ
　ｾｯﾃｲｼﾅｲ*

19 「メニュー」スイッチを押す

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

（データ受信可能状態に戻ります。）

20 プリンタドライバの設定を変更する

上質紙を使用したいユーザーは［トレイ / 排出］ダイアログの「用紙トレイ選択」で「トレイ 4」を選択し、一般的なユーザーは「自動」を選択します。

参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［トレイ / 排出］ダイアログ」参照

給紙中の用紙トレイから普通紙がなくなった場合、普通紙がセットされた別の用紙トレイから普通紙が自動給紙されます。
ただし、上質紙をセットした用紙トレイは自動給紙の対象から外れているため、用紙トレイ 1 ～ 3 のすべての用紙がなくなった場合も給紙されません。

第 14 章

こんなときには

この章では、故障が発生したと思われるとき、紙づまりのとき、各種メッセージが表示されたときの処置のしかたについて説明します。

よくある質問

ここでは、よくある質問とその解決方法について説明します。

プリンタの設定状況を確認したい

オペレータパネル上で「メニュー」→「レポート / リスト」→「機能設定リスト」の順に見ると、現在のプリンタの設定状況が確認できます。

参照　機能設定リストについては、「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）参照

どんな印刷機能があるか知りたい

本プリンタ専用のプリンタドライバでは、まとめて 1 枚、両面印刷、拡大連写、小冊子作成など、様々な印刷機能が使用できます。

参照　各機能については、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

用紙トレイの用紙サイズを変えたい

用紙トレイ 1 ～ 4 にセットされている用紙以外のサイズの用紙を一時的に使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）を使用すると便利です。
また、用紙トレイ 1 ～ 4 の用紙サイズを変えることもできます。

参照　用紙トレイ 5（手差し）への用紙セット方法や、用紙トレイ 1 ～ 4 の用紙サイズ変更については、「用紙のセット」（139 ページ）参照

はがきに印刷したい

本プリンタでは、用紙トレイ 5（手差し）を使用して、官製はがきに印刷できます。

参照　印刷方法については、「はがきをセットする」（143 ページ）参照

モノクロ印刷したい

モノクロ原稿は、自動的に判断してモノクロ印刷されます。カラー原稿をモノクロ印刷したい場合は、プリンタドライバのプロパティでグラフィックスタブの［カラーモード］を［白黒］に設定します。

参照　カラーモードの設定については、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

特殊用紙に印刷したい

用紙トレイ 5（手差し）を使用して、はがき、厚紙、OHP フィルム、ラベル紙などに印刷できます。

参照　印刷方法については、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

原稿に合わせた画質で印刷したい

原稿の種類（写真、文字、プレゼンテーション、Web など）に合わせて印刷したり、細かいカラーに関しての設定ができます。

参照　原稿の種類に合わせて印刷する場合や、細かいカラーの印刷設定については『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「プリンタドライバで設定できる内容」参照

印刷を指示したのに印刷されない

ジョブ履歴レポート、またはエラー履歴レポートを印刷して、印刷を指示した印刷ジョブを確認してください。

参照　ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポートについては、「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）参照

OS をバージョンアップして、本プリンタを使用したい

プリンタドライバは、各 OS 専用のものがあります。新しい OS に対応したプリンタドライバをインストールし直してください。

参照　プリンタドライバのインストール方法については、『オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」参照

印刷を指示したジョブが出力されたか確認したい

Internet Services を使用すると、お使いのコンピュータから印刷ジョブの状態が確認できます。

参照　Internet Services については、『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」の「ホストからプリンタを設定する（Internet Services）」参照

印刷枚数を確認したい

プリンタ出力集計レポートを印刷すると、ホスト別（ジョブオーナー別）の印刷枚数を確認できます。

参照　印刷枚数の確認については、「総印刷枚数を確認する」（105 ページ）参照

印刷面が汚れる、残像がでる

使用している用紙に合わせた設定を確認してください。

参照　「用紙の種類の確認と設定をする」（30 ページ）参照

参照　プリンタドライバのインストール方法については、『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「[トレイ / 排出] ダイアログ」参照

参照　「フューザの清掃」（125 ページ）参照

参照　「印刷品質が低下したとき」（174 ページ）参照

用紙の給紙に制限をつけたい

特定の用紙を自動給紙の対象から外し、用紙の使用を制限できます。

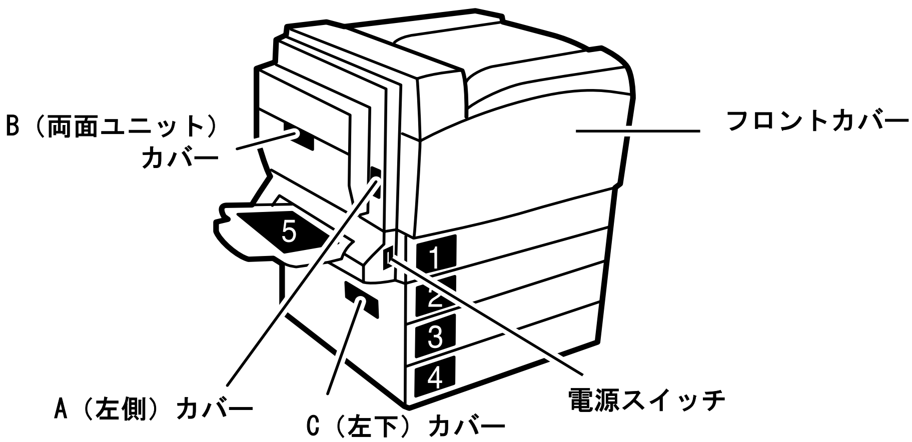
14

紙づまりになったとき

用紙がつまると、つまった箇所に応じてオペレータパネルの液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示され、印刷を停止します。また、システム設定で異常警告音を「ナラス」に設定した場合は、プリンタが停止してアラームが鳴ります。

参照　「システム設定」（69 ページ）参照

表示されている紙づまりの位置を、オペレータパネルの左にある表示部で確認して、つまっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙がつまる前の状態から印刷が再開されます。



注意	やけど	つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙が定着部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）に連絡してください。

お願い

- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れてプリンタの中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片がプリンタ内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、プリンタの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリに蓄えられた情報が消去されます。
- プリンタ内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

紙づまりの予防

紙づまりを防ぐために、以下のことにご注意ください。
・プリンタの内部を清掃する

参照　「プリンタ内部の清掃」（125 ページ）参照

・プリンタを水平に設置する
・適切な用紙を使用する
・給紙カセットや給紙ユニットに用紙を正しくセットする
・用紙ガイドを正しくセットする
・カールしていない用紙を使用する
・給紙カセットを奥に突き当たるまで、しっかりと押し込む

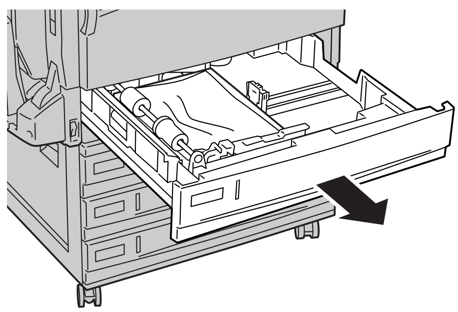
カセット付近でつまった用紙を取り除く

用紙トレイ 1 ～ 4 で用紙がつまったときは、液晶ディスプレイに表示された用紙トレイをオペレータパネルにある表示部で確認して、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

ガイド

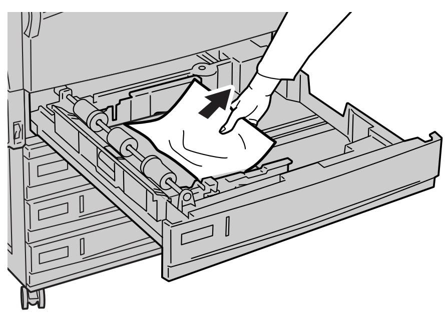
トレイ 2 ～ 4 での紙づまりメッセージは、オプションの拡張給紙ユニット -B(3 トレイ)、または拡張給紙ユニット -A(1 トレイ) を取り付けている場合に表示されます。

1 液晶ディスプレイに表示されている、紙づまりが発生した用紙トレイを引き出す

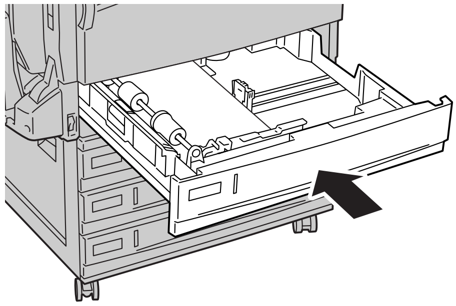


2 つまっている用紙を取り除く

用紙が破れた場合、紙片が残っていないか確認してください。



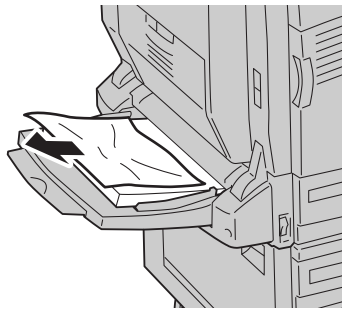
3. 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込む



用紙トレイ 5（手差し）でつまった用紙を取り除く

用紙トレイ 5（手差し）で用紙がつまったときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

1. 用紙トレイ 5（手差し）の奥（用紙の差し込み口付近）を点検し、つまった用紙がある場合には取り除く



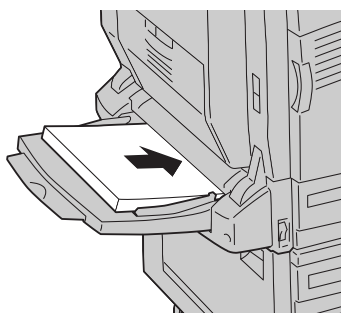
お願い

用紙を複数枚セットしていた場合は、いったんすべての用紙を取り出してください。

ガイド

コート紙、ラベル紙、封筒などは、1 枚ずつセットすることをお勧めします。

2. 取り出した用紙の四隅を揃え、印刷したい面を下にして、差し込み口に軽く突き当たるまで入れる



拡張給紙ユニットでつまった用紙を取り除く

拡張給紙ユニットの左側の C（左下）カバー内で用紙がつまったときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

ガイド

トレイ 2 ～ 4 での紙づまりメッセージは、オプションの拡張給紙ユニット -A（3 トレイ）、または拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）を取り付けている場合に表示されます。

拡張給紙ユニット-A（1 トレイ）の場合

1. リリースレバーを引きながら、C（左下）カバーをゆっくりと開く

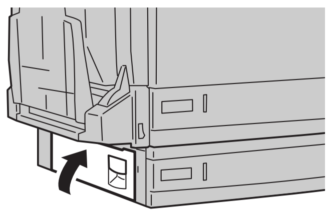


2. つまっている用紙を取り除く

用紙が破れた場合、紙片が残っていないか確認してください。



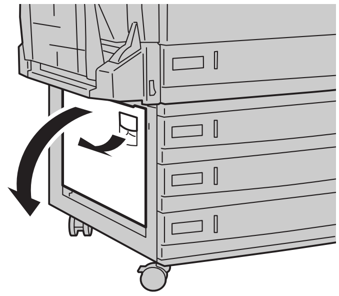
3. C（左下）カバーの中央部を押して C（左下）カバーをゆっくりと閉じる



14

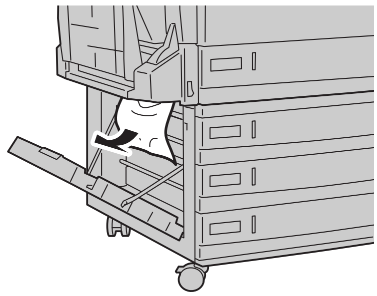
拡張給紙ユニット-B（3 トレイ）の場合

1. リリースレバーを引きながら、C（左下）カバーをゆっくりと開く

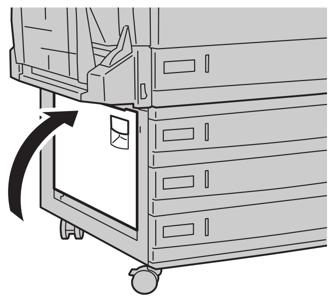


2. つまっている用紙を取く

用紙が破れた場合、紙片が残っていないか確認してください。



3. C（左下）カバーの中央部を押して C（左下）カバーをゆっくりと閉じる

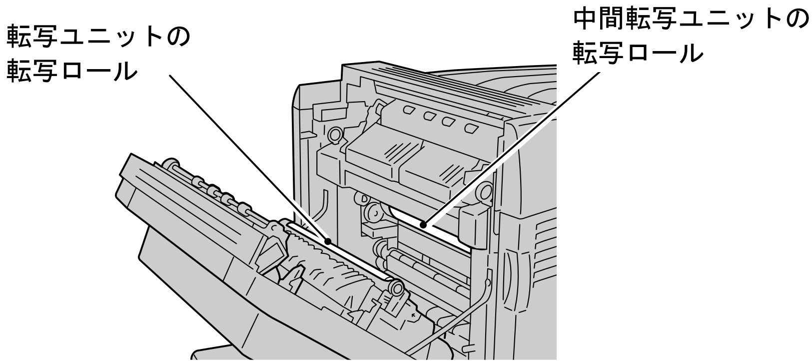


プリンタ内部でつまった用紙を取り除く

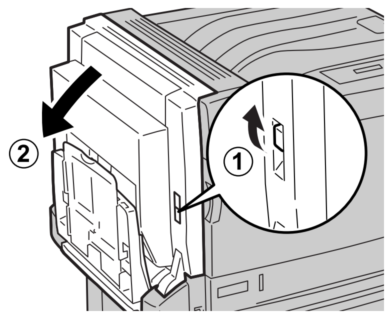
A（左側）カバー内で用紙がつまったときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。なお、長尺サイズ用紙の紙づまりの場合は、用紙やプリンタの損傷、およびけがを防ぐため、「つまった長尺紙を取り除く」（165 ページ）の手順に従って、用紙を取り除いてください。

お 願 い

転写ユニットの転写ロール（黒いゴム状のローラー）、および中間転写ユニットの転写ロールに画像が付いていることがあります。用紙を取り除くときは、これらの転写ロールに触れないでください。画質に影響を及ぼしたり、転写ロールが損傷して交換が必要になることがあります。



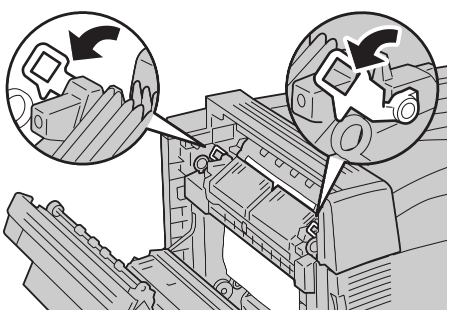
1. リリースレバーを上げながら（①）、A（左側）カバーをゆっくりと開く（②）



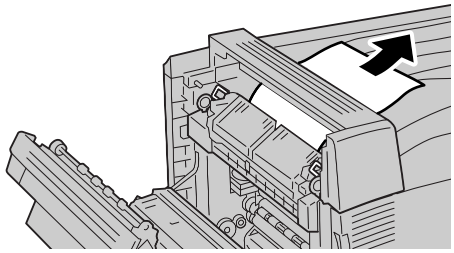
2. 図の位置にある緑色のレバーを手前に倒す

お 願 い

黒いレバーは、動かさないでください。



3 つまっている用紙の先端が排出トレイの方向に出ている場合は、排出方向にまっすぐに引いて用紙を取り除く

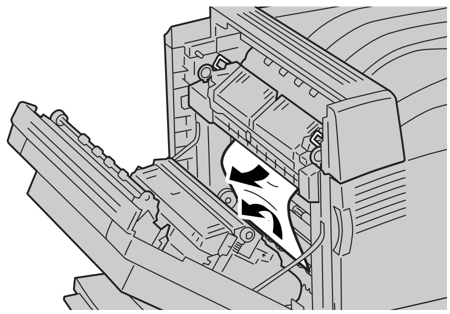


ガイド

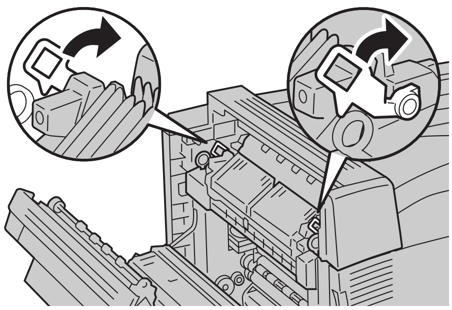
つまっている用紙を取り除いたあとの印刷物が、数枚汚れることがあります。

⚠ 注意	やけど	「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着部やその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

4 つまった用紙を取り除く。用紙の先端が排出トレイから出ていないときは、図の方向に引っ張り、つまっている用紙を取り除く

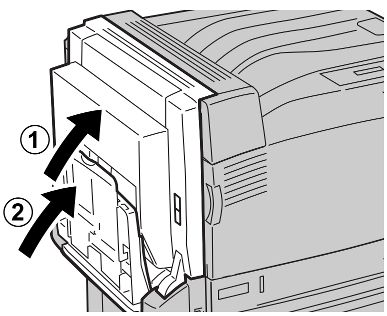


5 図の位置にある緑色のレバーを元の位置に戻す



6 「ここを押して閉めてください。」と書かれた部分を強く押し、A（左側）カバーを閉じる（①）

必要に応じて、用紙トレイ 5（手差し）を上げます（②）。

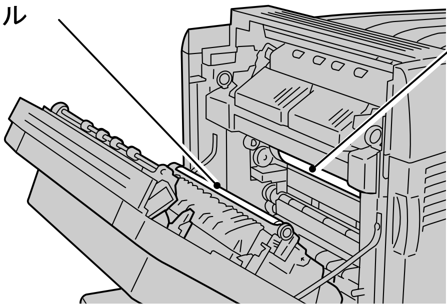


つまった長尺紙を取り除く

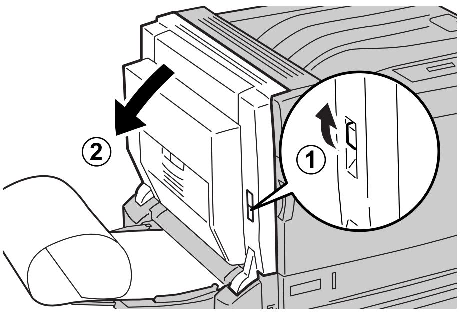
長尺サイズの用紙がつまったときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

お願い

転写ユニットの転写ロール（黒いゴム状のローラー）、および中間転写ユニットの転写ロールに画像が付いていることがあります。用紙を取り除くときは、これらの転写ロールに触れないでください。画質に影響を及ぼしたり、転写ロールが損傷して交換が必要になることがあります。

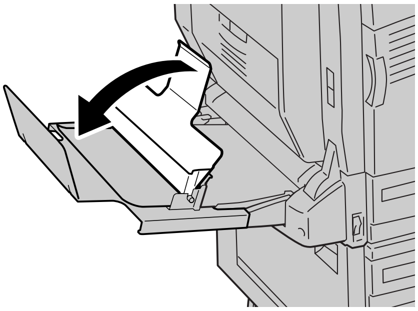


1 リリースレバーを上げながら（①）、A （左側）カバーをゆっくりと開く（②）

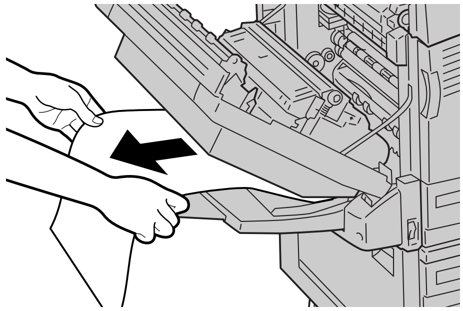


ガイド

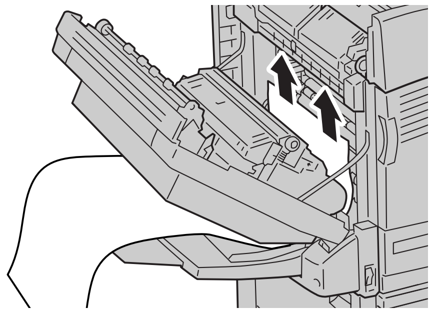
長尺ガイドを取り付けている場合は、用紙受けを手前に倒します。また、長尺ガイドに複数枚の用紙がセットされている場合は、それらの用紙をいったん取り除いてください。



2 A（左側）カバーを開けたときに、用紙の先端が見えない場合、または、用紙の先端をつかむことができない場合は、図のように用紙を矢印の方向へ引き抜く



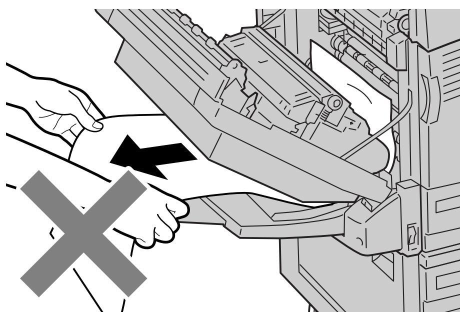
3 用紙が定着部（フューザユニット）に送られていない場合は、真上（矢印方向）に、両手でまっすぐに引き抜く



⚠ 注意	やけど　「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着部やその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

お願い

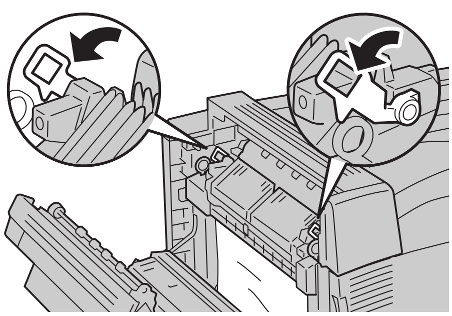
このとき、用紙を用紙トレイ 5（手差し）側から引き抜かないでください。定着していないトナーがローラーに付いて、次の用紙を汚してしまうことがあります。



4 用紙の先端が定着部（フューザユニット）の中で止まっている場合は、図の位置にある緑色のレバーを手前に倒す

お願い

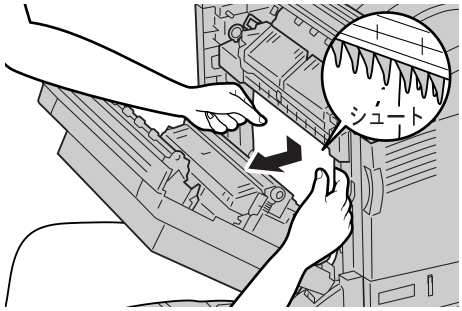
黒いレバーは、動かさないでください。



5 用紙を両手で持ち、矢印方向に引いて、用紙の先端を引き出す

お願い

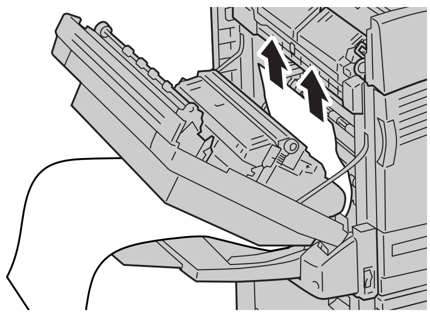
用紙は、シュートに当たらないように引き出してください。

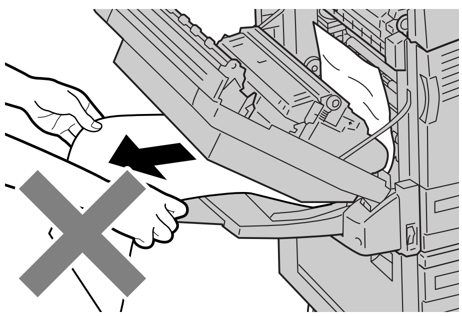


⚠ 注意

やけど	「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着部やその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」(221 ページ)にご連絡ください。

6 5で引き出した用紙を、真上（矢印方向）に、両手でまっすぐに引き抜く

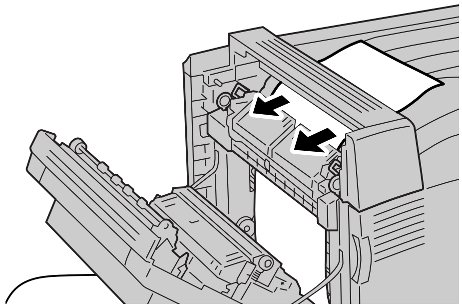




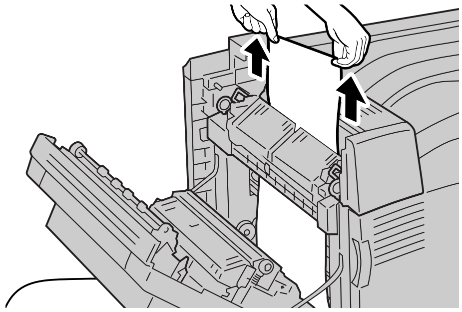
お願い

このとき、用紙を用紙トレイ 5（手差し）側から引き抜かないでください。定着していないトナーがローラーに付いて、次の用紙を汚してしまうことがあります。

7 用紙の先端が排出トレイ側に出ている場合は、用紙の両端を両手で持ち、矢印方向にまっすぐに引いて、用紙の先端を引き出す



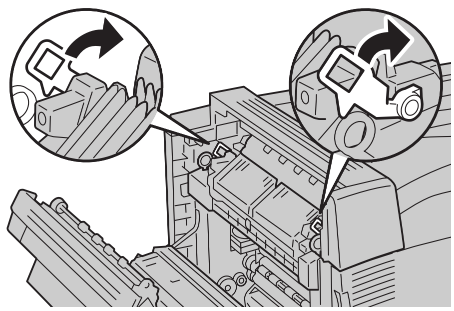
8 7で引き出した用紙を両手で真上（矢印方向）に、まっすぐに引き抜く



ガイド

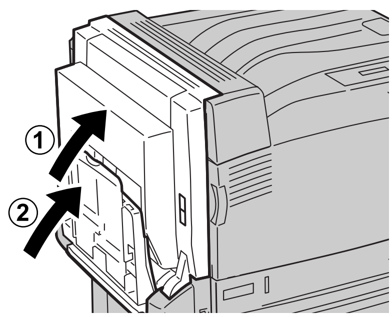
- 引き抜くときに、少し重たく感じられることがあります。
- 矢印方向にまっすぐに引き抜かないと、用紙が途中で切れてプリンタの中に残り、トラブルになる可能性があります。

9 図の位置にある緑色のレバーを元の位置に戻す



10 「ここを押して閉めてください。」と書かれた部分を強く押し、A（左側）カバーを閉じる（①）

必要に応じて、用紙トレイ 5（手差し）を上げます（②）。



ガイド

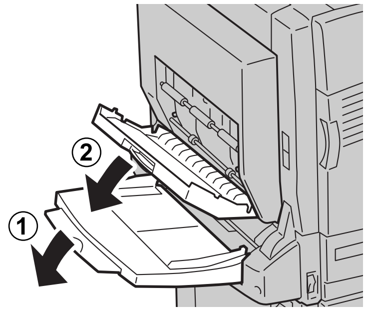
長尺ガイドを取り付けている場合は、用紙受けを本体側に向けて立てます。

両面ユニットにつまった用紙を取り除く

両面ユニット内で用紙がつまったときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

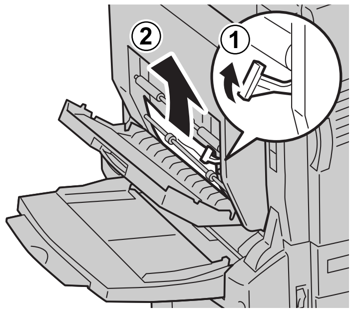
> **ガイド**
> 両面ユニットでの紙づまりメッセージは、両面印刷機能付きの場合に表示されます。

1 用紙トレイ 5（手差し）を開き（①）、B（両面ユニット）カバーをゆっくりと開く（②）



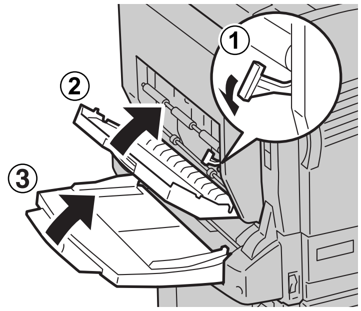
2 図の位置にあるレバーを上げて（①）、つまった用紙を取り除く（②）

用紙が破れた場合、紙片が残っていないか確認してください。



3 レバーを戻し（①）、B（両面ユニット）カバーを閉じる（②）

必要に応じて、用紙トレイ 5（手差し）を上げます（③）。



故障かなと思ったとき

故障かなと思ったときに、もう一度、プリンタの状態を確認してください。
それでも問題が解決しない場合は、「印刷品質が低下したとき」（174 ページ）、および「メッセージ一覧」（182 ページ）へ進んで、適切な処置を行ってください。

注意

感　電	ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
火　災	本装置を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

ガイド

・印刷処理が正しく行われなかったときの情報は、「ジョブ履歴レポート」に保存されます。印刷処理がされていない場合は、「ジョブ履歴レポート」を印刷して、印刷処理状況を確認してください。なお、正しく処理できない印刷データは破棄されることがあります。
・「ジョブ履歴レポート」の印刷方法については、「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）を参照してください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源スイッチが切れていませんか？	電源スイッチを入れてください。 参照　「電源を入れる」（26 ページ）参照
	電源コードが抜けていませんか？	電源スイッチをいったん切り、電源コードを確実に差し込んでください。そのあと、電源スイッチを入れてください。 参照　「電源を入れる」（26 ページ）参照
	電源の電圧が適切ですか？	電源が 100V（ボルト）、15A（アンペア）であることと、プリンタの最大消費電力 999W以下に見合った電源容量が確保されていることを確認してください。 参照　「安全上のご注意」（xiii ページ）参照

症　状	原　因	処　置
印刷できない	「オンライン」ランプが消灯していませんか？	プリンタがオフライン状態、またはメニューを設定している状態になっています。下記の表示状態に応じて処置してください。
		・「オフライン」 「オンライン」スイッチを押して、オフライン状態を解除します。 ・その他 「メニュー」スイッチを押して、メニューを設定している状態を解除します。 参照　「オペレータパネルの各部の名称と機能」（52 ページ）参照
	オペレータパネルの液晶ディスプレイにメッセージが表示されていませんか？	表示されているメッセージに従って処置してください。 参照　「メッセージ一覧」（182 ページ）参照
	パソコンは、双方向通信に対応していますか（パラレルインタフェースケーブルで接続している場合）。	工場出荷時、プリンタの双方向通信の設定は、「ユウコウ」になっています。パソコンが双方向通信に対応していないと、印刷できません。この場合は、オペレータパネルで、双方向通信の設定を「ムコウ」にしてから印刷してください。 参照　「パラレル」（61 ページ）参照
	メモリ容量が不足していませんか？	次の方法で再印刷してみてください。 ・［印刷モード］が［高精細］の場合は、［高画質］にする。状態が改善されない場合は、［標準］にする。 ・プリントページバッファを増やすまたはオプションのプリンタ RAM モジュールを取り付けて、メモリを増設してください。 参照　［印刷モード］についてはプリンタドライバのオンラインヘルプを参照
印刷を指示したのに「オンラインランプ」が点滅、点灯しない	インタフェースケーブルが抜けていませんか？	電源スイッチをいったん切り、インタフェースケーブルの接続を確認してください。
	使用するインタフェースが設定されていますか？	インタフェースのポート状態を確認してください。 参照　「メニューの項目説明」（61 ページ）参照
	パソコンの環境が正しく設定されていますか？	プリンタドライバなどパソコンの環境を確認してください。

症　状	原　因	処　置
印刷を指示していないのに、「プリントシテイマス」が表示される（パラレルインタフェース使用時）	プリンタの電源を入れたあとに、パソコンの電源を入れませんでしたか？	「プリント中止」スイッチを押して、印刷を中止します。 ガイド プリンタの電源を入れるときには、パソコンの電源が入っていることを確認してください。
正しい文字が印字されない（文字化けが起こる）	プリンタに標準で搭載されていないフォントを使用して印刷しています。	アプリケーションまたはプリンタドライバの設定を確認してください。
画面表示と印刷結果が一致しない	TrueType フォントをプリンタフォントに置き換える設定になっていませんか？	TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ参照
オンラインランプが点灯、点滅したまま排紙されない	データがプリンタ内部に残っています。	印刷の中止、または残っているデータの強制排出をしてください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 8 章 日常の操作」の「印刷を中止する」参照
印刷に時間がかかる	受信バッファ容量の不足が考えられます。	解像度の高い文書を印刷するときは、オペレータパネルの［メモリ設定］で使用しない項目のメモリ容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。 受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。 また、使用していないポートは、ポート状態を停止にして、ほかの用途向けにメモリを割り当てることをお勧めします。 参照　「メモリー設定」（75 ページ）参照
	［印刷モード］の設定で、［高画質］、［高精細］が選択されていませんか？	［印刷モード］の設定を［標準］に変更すると、印刷にかかる時間を短縮できることがあります。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ参照
	TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。	TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ参照

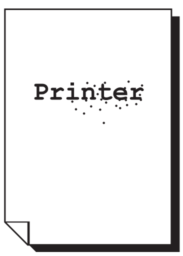
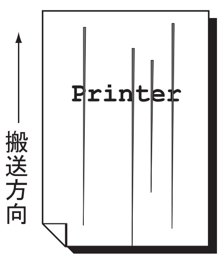
症　状	原　因	処　置
用紙トレイの出し入れができない	印刷中にカバーを開けたり、電源を切ったりしませんでしたか？	無理に用紙トレイを出し入れしないで、電源を切ってください。数秒経過後、電源を入れ、オペレータパネルの指示に従って、用紙がつまっていないか確認してください。「プリント　デキマス」と表示されたら用紙トレイの出し入れを行ってください。
エラーランプが点灯している	オペレータパネルの液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？	オペレータパネルに表示されているエラーメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 参照　「メッセージ一覧」(182 ページ)参照
印字品質がよくない	画像トラブルが発生しているおそれがあります	後述の「印字品質が低下したとき」を参照して処置してください。 参照　「印刷品質が低下したとき」(174 ページ) 参照

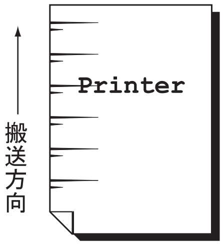
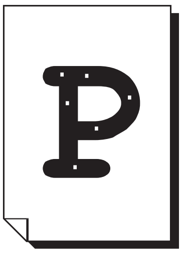
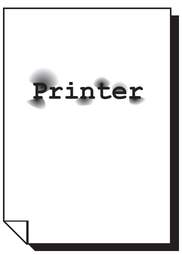
14

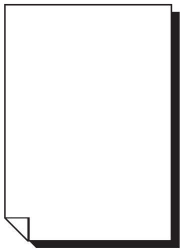
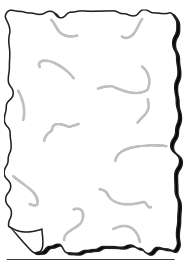
印刷品質が低下したとき

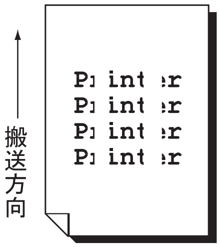
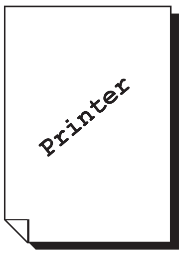
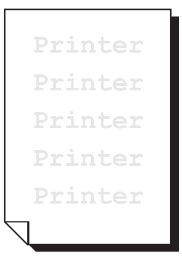
きれいに印刷されない

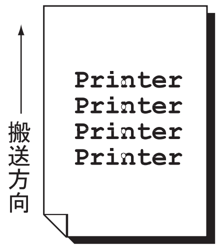
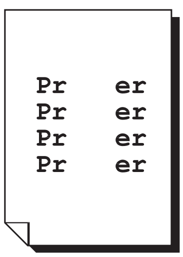
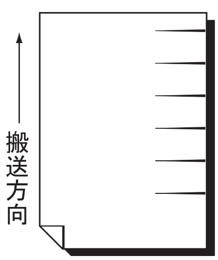
印字品質が悪い場合は、次の表から最も近い症状を選び、処置してください。
該当する処置をしても印字品質が改善されない場合は、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

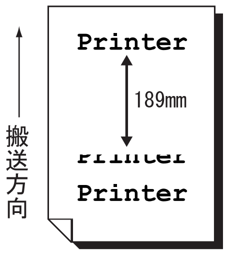
症　状	原　因	処　置
印刷がうすい（かすれる、不鮮明） 	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 参照「用紙のセット」（139 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
	トナーカートリッジ内にトナーが残っていません。	新しいトナーカートリッジと交換してください。 参照「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
色点が印刷される 	中間転写ドラムが汚れています。	クリーニングを実行してください。 参照「エンジンクリーニング」（78 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
色線が印刷される 	中間転写ドラムが汚れています。	クリーニングを実行してください。 参照「エンジンクリーニング」（78 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照

症　　状	原　　因	処　　置
等間隔に汚れが起きる 	用紙搬送路に汚れが付着しています。	数枚印刷してください。それでも直らない場合はクリーニングしてください。 参照　「エンジンクリーニング」（78 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
色でぬりつぶされた部分に白点が現れる 	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 参照　「用紙のセット」（139 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
指でこするとかすれる トナーが定着しない 用紙がトナーで汚れる 	用紙トレイにセットした用紙とオペレータパネルや、プリンタドライバで設定した用紙種類が合っていません。	用紙トレイにセットした用紙に適する用紙種類をオペレータパネルで設定してください。 参照　「第 13 章 用紙について」（129 ページ）参照 参照　「用紙の種類の確認と設定をする」（30 ページ）参照
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 参照　「用紙のセット」（139 ページ）参照
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 参照　「使用できる用紙」（130 ページ）参照
用紙全体がぬりつぶされて印刷される 	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
	高圧電源の故障が考えられます。	ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置
何も印刷されない 	一度に複数枚の用紙が搬送されています（重送）。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
	用紙の継ぎ足しをしています。	トレイにセットしてある用紙を使いきる前に、用紙を継ぎ足すと起こることがあります。セットしている用紙をよくさばいてから、もう一度セットしてください。用紙を補給するときは、セットしている用紙を使い切ってから補給してください。
白抜けや白筋が出る 	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 参照 「使用できる用紙」（130 ページ）参照
	高圧電源の故障が考えられます。	ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。
用紙にシワが付く 文字がにじむ  	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
	用紙トレイにセットした用紙とオペレータパネルやプリンタドライバで設定した用紙種類が合っていません。	用紙トレイにセットした用紙に適する用紙種類をオペレータパネルで設定してください。 参照 「第 13 章 用紙について」（129 ページ）参照 参照 「用紙の種類の確認と設定をする」（30 ページ）参照

症　状	原　因	処　置
縦長に白抜けする  	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。	新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
	トナーカートリッジ内にトナーが残っていません。	新しいトナーカートリッジと交換してください。 参照　「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
斜めに印刷される  	用紙トレイのガイドクリップが正しい位置にセットされていません。	縦横のガイドクリップを正しい位置にセットしてください。 参照　「用紙のセット」（139 ページ）参照
全体がうっすらと印刷される  	プリンタドライバで選択した用紙サイズと実際にセットされている用紙のサイズが異なります。または、一度に複数枚の用紙が搬送されています。	正しいサイズの用紙をセットするか、用紙をよくさばいてからセットしてください。 参照　「用紙のセット」（139 ページ）参照
	トナーセーブがオンになっていませんか。	プリンタドライバの［グラフィックス］タブの［詳細設定］で、トナーセーブをオフに設定してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ参照
	N アップ印刷すると線や文字がうすい	プリンタドライバの［グラフィックス］タブの設定を「高画質」、または、「高精細」に設定してください。ただしその場合は、データサイズによってはメモリ増設が必要になることがあります。 参照　『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照 参照　「プリンタ RAM モジュール」（39 ページ）参照

症　状	原　因	処　置
等間隔の白点が印刷される  	ドラムカートリッジが劣化または損傷しています。	新しいカートリッジと交換してください。 参照 「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
残像が出る  	用紙トレイにセットした用紙とオペレータパネルやプリンタドライバで設定した用紙種類が合っていません。	用紙トレイにセットした用紙に適する用紙種類をオペレータパネルで設定してください。 参照 「第 13 章 用紙について」（129 ページ）参照 参照 「用紙の種類の確認と設定をする」（30 ページ）参照
	フューザが汚れています。	フューザを清掃してください。 参照 「フューザの清掃」（125 ページ）参照
高温多湿環境下で白抜けする  	トナーが吸湿することによる現像不良です。	使用している環境を、推奨環境に 1 時間くらいなじませてからお使いください。 参照 「基本仕様」（204 ページ）参照
低温低湿環境下で等間隔の汚れが起きる  	多量のトナーがドラムカートリッジに現像されることによる転写不良です。	使用している環境を推奨環境に 1 時間くらいなじませてからお使いください。 参照 「基本仕様」（204 ページ）参照

症　　状	原　　因	処　　置
推奨環境下で等間隔の汚れが発生する	印刷枚数が運用条件を超えて使用したことによるドラムカートリッジの劣化が原因です。	12 時間以上、プリンタを放置してください。それでも改善されない場合は、新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 「寿命（耐用期間）について」（207 ページ）参照 参照 「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
189mm 間隔で白抜けが発生する 	電源が切れているときに A（左側）カバーを開閉したことが原因です。	電源を入れ、「プリント デキマス」と表示されたら電源を切り、12 時間以上プリンタを放置してください。 ただし、電源を切った状態では、A（左側）カバーを開閉しないでください。 参照「電源を切る」（35 ページ）参照

特殊用紙などにきれいに印刷されない

症　　状	チェック項目	処　　置
OHP フィルムにきれいに印刷されない	適切な OHP フィルムを使用していますか。	本プリンタで使用できる OHP フィルムは、次のとおりです。 ・V516（OHP フィルム） ・JE001（OHP フィルム） 参照 「特殊用紙」（132 ページ）参照
	用紙の種類を［OHP フィルム］に設定していますか。	・**OHP フィルムを用紙トレイ 5（手差し）にセットしている場合** プリンタドライバのプロパティで、用紙の種類を［OHP フィルム］に設定してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［トレイ / 排出］ダイアログ」参照 ・**OHP フィルムを用紙トレイ 1 にセットしている場合** オペレータパネルで用紙の種類を「OHP フィルム」に設定してください。 参照 「用紙種類の設定を変更する」（31 ページ）参照
はがきにきれいに印刷されない	適切なはがきを使用していますか。	本プリンタで使用できるはがきは、官製はがきのみです。 参照 「使用できる用紙」（130 ページ）参照
	用紙の種類を［はがき］に設定していますか。	プリンタドライバの［用紙 / 出力］ダイアログで、用紙の種類を［はがき］に設定してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［トレイ / 排出］ダイアログ」参照

症　　状	チェック項目	処　　置
封筒にきれいに印刷されない	適切なサイズの封筒を使用していますか。	本プリンタで使用できる封筒のサイズは、洋形４号、長形３号、および長形３号［洋］です。使用できる封筒をセットしてください。 参照 「使用できる用紙」(130 ページ）参照
	プリンタドライバで、用紙の種類を［封筒］に設定していますか。	プリンタドライバのプロパティで、種類を［封筒］に設定してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［トレイ / 排出］ダイアログ」参照
きれいに印刷されない	プリンタドライバで、トナーセーブ機能や、解像度を低く設定していませんか。	プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログで、設定を変更してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「［グラフィックス］ダイアログ」参照
厚紙印刷時のカールが大きい	用紙の向きによってはカール量が大きくなることがあります。	用紙のセットを縦置き (LEF) から横置き（SEF）にして使用してみてください。

メッセージ一覧

ここでは、プリンタのディスプレイに表示されるメッセージとエラーコードについて説明します。

オペレータパネルのエラーメッセージ

メッセージには、プリンタの状態を表すものとエラーを表すものがあります。
エラーメッセージについては、「原因」と「処置」を記載しています。
なお、下表にないメッセージが表示された場合は、「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご相談ください。

ガイド

・エラーメッセージが表示されたときは、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリ上に蓄えられた情報は保証されません。
・「*」は英数字を表します。「xxxx」は印刷しているレポート / リスト、入力ポート、用紙サイズまたは用紙サイズと方向のどれかを表します。「YYYY」は用紙種類を表します。

メッセージ	原因 / 処置
xxxx プリント シテイマス トレイ ＊	【状態】　レポート / リストを印刷しています。 ガイド レポート / リストを印刷中は、パソコンからの印刷データを受信できません。
エラー シュウリョウ シマシタ ***-***	【原因】　エラーが発生して、正しく印刷されませんでした。 【処置】　液晶ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 参照　「オペレータパネルのエラーコード」（191 ページ）参照

メッセージ	原因 / 処置	
オフライン	【状態】	「オンライン」スイッチを押して、オフライン状態になっています。オフライン状態を解除するには、再び「オンライン」スイッチを押してください。 ガイド オフライン状態のときは、パソコンからの印刷データは受信できません。
オフライン データ アリ	【状態】	印刷中に、「オンライン」スイッチを押して、オフライン状態になっています。オフライン状態を解除するには、再び「オンライン」スイッチを押してください。 受信途中のデータ処理を再開します。 なお、オフライン状態のときは、パソコンからの印刷データは受信できません。
オマチクダサイ	【状態】	・プリンタのシステム状態を診断 / 初期化しています。電源スイッチを入れたときや、システムリセット時に表示されます。しばらくすると、「プリントデキマス」のメッセージに変わります。 ・プリンタ内部に残っている印刷データを強制的に排出するための、ウォームアップ中です。 ・パソコンからの印刷データは受信できません。
カバー A マタハ カバー B ヲ アケテ ヨウシヲ ジョキョ	【原因】 【処置】	プリンタの A（左側）カバー内、または B（両面ユニット）カバー内で紙づまりが発生しています。 プリンタの A（左側）カバー、または B（両面ユニット）カバーを開いて、つまっている用紙を取り除いてください。 参照 「紙づまりになったとき」（158 ページ）参照
カバー＊ヲ アケテ ナケレバ トレイ＊カラ ヨウシヲジョキョ	【原因】 【処置】	プリンタの＊カバー内、または用紙トレイ＊で紙づまりが発生しています。 プリンタの＊カバーを開いてつまっている用紙があるかを確認してください。＊カバー内につまっている用紙がない場合は、用紙トレイ＊を引き出して、確認してください。 参照 「紙づまりになったとき」（158 ページ）参照

14

メッセージ	原因／処置
カバー＊ヲ アケテ ヨウシヲ トリノゾイテ クダサイ	【原因】　プリンタの＊カバー内で紙づまりが発生しています。 【処置】　＊カバーを開いて、つまっている用紙を取り除いてください。
カバー＊ヲ トジテ クダサイ	【原因】　＊カバーが開いています。 【処置】　＊カバーを閉じてください。 参照「各部の名称と機能」（4 ページ）参照
カミヅマリデス OHP ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	【原因】　白い枠付きの OHP フィルムを使用したため、紙づまりが発生しました。 【処置】　A（左側）カバーを開けて、つまっている OHP フィルムを取り除いてください。プリンタでは、白い枠付きの OHP フィルムは使用できません。枠なしの OHP フィルムを使用してください。 参照「紙づまりになったとき」（158 ページ）参照
カミヅマリデス トレイ＊ニ ツマッテイルヨウシヲジョキョ	【原因】　用紙トレイ＊で紙づまりが発生しています。 【処置】　用紙トレイ＊につまっている用紙を取り除いてください。 参照「紙づまりになったとき」（158 ページ）参照
カミヅマリデス＊ヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	【原因】　＊カバー部で紙づまりが発生しています。 【処置】　液晶ディスプレイに表示されたカバーの位置を状態表示部で確認して、つまっている用紙を取り除いてください。 参照「紙づまりになったとき」（158 ページ）参照
コウカン ジキ 010-420 セツメイショ ヲ カクニン	【原因】　部品の交換時期になりました。 【処置】　「010-420」を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。
シバラク オマチクダサイ XXXX	【状態】　プリンタ内部に残っている印刷データを強制排出するための、ウオームアップ中です。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。

メッセージ	原因 / 処置
スベテ ノ データ ヲ チュウシ シテイマス	【状態】 プリンタ内部に残っている印刷データを破棄中です。 このとき、パソコンからの印刷データは受信できません。
スベテ ノ データ ヲ ハイシュツ シテイマス トレイ *	【状態】 プリンタ内部に残っている印刷データを強制排出中です。このとき、パソコンからの印刷データは受信できません。
チュウシ シテイマス xxxx　　トレイ *	【状態】 印刷中のデータを破棄しています。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。
テザシ ノ ヨウシヲ カクニン xxxx　　　YYYY	【原因】 用紙トレイ 5（手差し）に正しい用紙がセットされていません。 【処置】 用紙トレイ 5（手差し）に、サイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙を補給してください。
テザシヲ カクニン [セット] xxxx　　　YYYY	【原因】 何らかの原因で用紙トレイ 5（手差し）からの走行が中断されました。 【処置】 用紙トレイ 5（手差し）にサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙をセットするか、サイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙がセットされているか確認してください。そのあと、オペレータパネルの「排出 / セット」スイッチを押すと印刷が開始します。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
データ マチデス xxxx	【状態】 印刷データを待っている状態です。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。
デンゲン ヲ オフ - オン シテクダサイ　　***-***	【原因】 エラーが発生しました。 【処置】 「***-***」の表示内容を書き写してください。電源スイッチを切り、5 秒以上待ってから、再度電源スイッチを入れてください。再び同じメッセージが表示された場合は、電源スイッチを切り、オペレータパネルの液晶ディスプレイが消灯してから、電源プラグをコンセントから抜き、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

メッセージ	原因 / 処置
トナー カートリッジヲ コウカン シテクダサイ：C	【原因】　シアントナーカートリッジのトナーがなくなりました。 【処置】　新しいシアントナーカートリッジに交換してください。 参照 「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
トナー カートリッジヲ コウカン シテクダサイ：K	【原因】　ブラックトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 【処置】　新しいブラックトナーカートリッジに交換してください。 参照 「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
トナー カートリッジヲ コウカン シテクダサイ：M	【原因】　マゼンタトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 【処置】　新しいマゼンタトナーカートリッジに交換してください。 参照 「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
トナー カートリッジヲ コウカン シテクダサイ：Y	【原因】　イエロートナーカートリッジのトナーがなくなりました。 【処置】　新しいイエロートナーカートリッジに交換してください。 参照 「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
トナー カートリッジヲ セット シテクダサイ：＊	【原因】　＊ のトナーカートリッジがセットされていません。 【処置】　＊ のトナーカートリッジをセットしてください。 参照 「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
トナー カイシュウ ボトル U1 ヲ コウカン シテクダサイ	【原因】　廃トナーボックスがいっぱいになりました。 【処置】　新しい廃トナーボックスに交換してください。 参照 「廃トナーボックスの交換」（94 ページ）参照

メッセージ	原因 / 処置
トナーカイシュウ ボトル U1 ヲ セット シテクダサイ	【原因】 廃トナーボックスがセットされていません。 【処置】 廃トナーボックスをセットしてください。 参照 「廃トナーボックスの交換」（94 ページ）参照
ドラム U2 ヲ コウカン シテクダサイ	【原因】 ドラムカートリッジの交換時期です。 【処置】 新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
ドラム U2 ヲ セット シテクダサイ	【原因】 ドラムカートリッジがセットされていません。 【処置】 ドラムカートリッジをセットしてください。 参照 「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
トレイ *(ユウセン) ニ セット xxxx YYYY	【原因】 用紙トレイ * のサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙は、用紙切れです。 【処置】 用紙トレイ * にサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙を補給してください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
トレイ * ニ ヨウシヲ ホキュウ xxxx YYYY	【原因】 用紙トレイ * のサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙は、用紙切れです。 【処置】 用紙トレイ * にサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙を補給してください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照
トレイ * ノ ヨウシヲ カクニン xxxx YYYY	【原因】 用紙トレイ * に正しい用紙がセットされていません。 【処置】 用紙トレイ * にサイズと方向が xxxx で、用紙種類が YYYY の用紙をセットしてください。 参照 「用紙のセット」（139 ページ）参照

メッセージ	原因 / 処置
トレイ ＊ ノ ヨウシヲ カクニン シロワクノ OHP ハ ツカエマセン	【原因】　用紙トレイ＊に白い枠付きのOHPフィルムがセットされています。プリンタでは、白い枠付きの OHP フィルムは使用できません。 【処置】　つまっている用紙がある場合は取り除き、弊社が推奨する OHP フィルムをセットしてください。 参照　「用紙のセット」(139 ページ)参照
トレイ ＊ ノ ヨウシヲ カクニンシテクダサイ	【原因】　用紙トレイ ＊ にセットされているサイズの用紙には印刷できません。 【処置】　印刷できる用紙をセットしてください。 参照　「用紙のセット」(139 ページ)参照
トレイ ＊ ヲ オシコンデ クダサイ	【原因】　用紙トレイ ＊ が引き出されています。 【処置】　用紙トレイ ＊ を正しくセットしてください。 参照　「用紙のセット」(139 ページ)参照
ハイシュツ シテイマス xxxx　　トレイ ＊	【状態】　印刷データを排出しています。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。
ブヒン コウカン 010-422 セツメイショ ヲ カクニン	【原因】　部品の交換時期です。 【処置】　「010-422」を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」(221 ページ) にご連絡ください。
ブヒン コウカン ヲ イライ シテクダサイ　　***-***	【原因】　部品の交換時期です。 【処置】　「***-***」の表示内容を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」(221 ページ) にご連絡ください。
フロントカバー ヲ トジテ クダサイ	【原因】　フロントカバーが開いています。 【処置】　フロントカバーを閉じてください。 参照　「各部の名称と機能」(4 ページ) 参照
プリント シテイマス xxxx	【状態】　印刷データ処理中です。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。
プリント シテイマス xxxx　　トレイ ＊	【状態】　トレイ ＊ を使用して印刷中です。使用中のトレイは、引き出さないでください。なお、パソコンからの印刷データは受信できます。

メッセージ	原因 / 処置
プリント デキマス	【状態】 パソコンからの印刷データを受信できる状態です。
プリント デキマス ***-***	【原因】 プリンタに何らかの不具合が発生しています。 【処置】 電源スイッチを切り、5 秒以上待ってから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、液晶ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 参照 「オペレータパネルのエラーコード」（191 ページ）参照
プリント デキマス DNS サーバ コウシン フカ	【原因】 DNS から IP アドレスを取得できませんでした。 【処置】 DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 6 章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IP アドレスの設定」参照
プリント デキマス IP アドレス シュトク フカ	【原因】 DHCP サーバからの IP アドレスの取得に失敗しました。 【処置】 手動で IP アドレスを設定してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 6 章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IP アドレスの設定」参照
プリント デキマス IP アドレス チョウフク	【原因】 IP アドレスが重複しています。 【処置】 IP アドレスを変更してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 6 章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IP アドレスの設定」参照
プリント デキマス コウカン ジキ　　***-***	【原因】 部品の交換の時期が近づいています。 【処置】 「***-***」の表示内容を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

メッセージ	原因 / 処置
プリント デキマス トナー コウカン ジキ : C	【状態】　シアントナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいシアントナーカートリッジを準備してください。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 参照　「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
プリント デキマス トナー コウカン ジキ : K	【状態】　ブラックトナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいブラックトナーカートリッジを準備してください。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 参照　「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
プリント デキマス トナー コウカン ジキ : M	【状態】　マゼンタトナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいマゼンタトナーカートリッジを準備してください。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 参照　「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
プリント デキマス トナー コウカン ジキ : Y	【状態】　イエロートナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいイエロートナーカートリッジを準備してください。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 参照　「トナーカートリッジの交換」（83 ページ）参照
プリント デキマス ドラム U2 コウカン	【原因】　ドラムカートリッジの交換時期です。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 【処置】　新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
プリント デキマス ドラム U2 コウカン ジキ	【状態】　ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。新しいドラムカートリッジを準備してください。なお、印刷処理、およびパソコンからの印刷データは受信できます。 参照　「ドラムカートリッジの交換」（87 ページ）参照
プリント デキマス ボトル U1 コウカン ジキ	【状態】　廃トナーボックスの交換時期が近づいています。新しい廃トナーボックスを準備してください。

オペレータパネルのエラーコード

エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合やプリンタに故障が発生した場合は、次のようなメッセージとエラーコード（*** ― ***）が表示されます。

エﾗｰ　ｼｭｳﾘｮｳ　ｼﾏｼﾀ ***-***	ﾌﾟﾘﾝﾄ　ﾃﾞｷﾏｽ ***-***

下表でエラーコードを参照して、処置してください。
なお、下表にないメッセージが表示された場合は、「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご相談ください。

ガイド

- エラーコードが表示されたときは、プリンタ内に残っている印刷データや、プリンタのメモリ上に蓄えられた情報は保証されません。
- プリンタの電源を切ると、プリンタ内の残っている印刷データやプリンタのメモリ上に蓄えられた情報は消去されます。

エラーコード	原因 / 処置	
003-747	【原因】	オペレータパネルで用紙トレイ 1 ～ 4 の［トレイの用紙サイズ］を［自動］に設定、プリンタドライバの［用紙トレイ選択］を［自動］に設定し、不定形サイズの印刷を指示するなど、プリントパラメーターの組み合わせが正しくありません。
	【処置】	印刷指示を確認してください。
007-250	【原因】	本体とオプションのトレイ（用紙トレイ 2、または用紙トレイ 2 ～ 4）との間で、通信エラーが発生しました。
	【処置】	プリンタの電源を切り、トレイのコネクターケーブルが本体背面にあるコネクターに、正しく接続されていることを確認してください。 そのあとで、プリンタの電源を入れても状態が改善されないときは、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。なお、用紙トレイ 1 は使用できます。
007-271	【原因】	用紙トレイ 2 が故障しました。
	【処置】	プリンタの電源を切り、入れ直してください。それでも状態が改善されないときは、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。なお、用紙トレイ 2 以外の用紙トレイは使用できます。

エラーコード	原因 / 処置
007-272	【原因】 用紙トレイ 3 が故障しました。 【処置】 プリンタの電源を切り、入れ直してください。それでも状態が改善されないときは、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。なお、用紙トレイ 3 以外の用紙トレイは使用できます。
007-273	【原因】 用紙トレイ 4 が故障しました。 【処置】 プリンタの電源を切り、入れ直してください。それでも状態が改善されないときは、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。なお、用紙トレイ 4 以外の用紙トレイは使用できます。
009-414 ～ 421、438 ～ 441、914 ～ 917、919	【原因】 部品の交換時期になりました。 【処置】 「***-***」の表示内容を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。
010-420、422、906	【原因】 部品の交換時期になりました。 【処置】 「***-***」の表示内容を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。
016-500	【原因】 SMTP サーバの名前が正しく設定されていません。 【処置】 Internet Services で、SMTP サーバの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバの設定も確認してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-501	【原因】 POP3 サーバの名前が正しく設定されていません。 【処置】 Internet Services で、POP3 サーバの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバの設定も確認してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-502	【原因】 POP3 サーバへのログインに失敗しました。 【処置】 Internet Services で、POP3 で使用するユーザ名とパスワードが正しいかを確認してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照

エラーコード	原因／処置
016-503	【原因】　SMTP サーバの名前が正しく設定されていません。 【処置】　Internet Services で、SMTP サーバの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバの設定も確認してください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-504	【原因】　メール送信時に行う［POP before SMTP］で、POP3 サーバの名前が正しく設定されていません。 【処置】　Internet Services で、POP3 サーバの設定が正しいかを確認してください。また、DNS サーバの設定も確認してください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-505	【原因】　メール送信時に行う［POP before SMTP］で、POP3 サーバへのログインに失敗しました。 【処置】　Internet Services で、POP3 で使用するユーザ名とパスワードが正しいかを確認してください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-701	【原因】　メモリが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。 【処置】　［印刷モード］が［高精細］の場合は［高画質］にして、もう一度印刷を指示し、それでも状態が改善されないときは、［標準］にして印刷を指示してください。または、オプションのプリンタ RAM モジュールを取り付け、メモリを増設してください。 参照　プリンタドライバのオンラインヘルプ参照

エラーコード	原因 / 処置	
016-702	【原因】	プリントページバッファが不足したため、印刷データを処理できませんでした。
	【処置】	次のどれかの方法で処置してください。 ・［印刷モード］が［高精細］の場合は［高画質］にする それでも状態が改善されないときは、［標準］にする ・ページ印刷モードを利用する ・プリントページバッファを増やす ・メモリを増設する ガイド ［印刷モード］についてはプリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
016-721	【原因】	印刷処理中エラーが発生しました。次の原因が考えられます。 メニューの［プリント設定］の［用紙の優先順位］がすべての用紙で【セッテイシナイ」に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している。
	【処置】	自動トレイ選択で印刷をする場合は、［用紙の優先順位］で、用紙のどれかを「セッテイシナイ」以外に設定してください。また、ユーザー定義用紙を選択すると、自動的に［用紙の優先順位］が「セッテイシナイ」に設定されてしまうので、注意してください。 参照 「用紙の優先順位」（73 ページ）参照
016-726	【原因】	プリントモード指定が「ジドウ」の場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。
	【処置】	XL-C7400用プリンタドライバで印刷してください。
016-730	【原因】	サポートされていないコマンドを検知しました。
	【処置】	印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。
016-749	【原因】	PJL コマンドの構文エラーが発生しました。
	【処置】	印刷設定を確認するか、PJL コマンドを訂正してください。

エラーコード	原因 / 処置	
016-761	【原因】	イメージ処理中にエラーが発生しました。
	【処置】	［印刷モード］が［高精細］の場合は［高画質］にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、［ページ印刷モード］を［する］に設定して印刷してください。 参照　［印刷モード］、［ページ印刷モード］についてはプリンタドライバのオンラインヘルプを参照
016-762	【原因】	実装されていないプリント言語が指定されました。
	【処置】	印刷設定を確認してください。
016-764	【原因】	SMTP サーバに接続できませんでした。
	【処置】	SMTP サーバの管理者にご相談ください。
016-765	【原因】	SMTP サーバのハードディスクの容量がいっぱいのため、メール送信できませんでした。
	【処置】	SMTP サーバの管理者にご相談ください。
016-766	【原因】	SMTP サーバでエラーが発生しました。
	【処置】	SMTP サーバの管理者にご相談ください。
016-767	【原因】	宛て先のメールアドレスを間違って指定したため、メール送信ができませんでした。
	【処置】	宛て先のメールアドレスを確認し、もう一度送信してください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-768	【原因】	プリンタのメールアドレスが正しくないため、SMTP サーバに接続できませんでした。
	【処置】	プリンタのメールアドレスを確認してください。 参照　『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」参照
016-781	【原因】	ネットワーク設定が正しくないため、SMTP サーバに接続しました。
	【処置】	プリンタのネットワーク設定（サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）を確認してください。

エラーコード	原因 / 処置	
016-796	【原因】	メール受信時に添付文書だけを印刷するように設定している場合に、文書が添付されていないメールを受信したので、そのメールが破棄されました。
	【処置】	メール本文やメールヘッダー情報なども印刷したい場合は、Internet Services のプロパティ画面で、設定を変更してください。 参照 『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定 (Internet Services)」参照
109-906	【原因】	部品の交換時期になりました。
	【処置】	「109-906」を、ご購入元、または「ハードウェア修理相談センター」(221 ページ) にご連絡ください。

ソフトウェアに関するトラブルシューティング

本体の注意と制限

ここでは、プリンタを使用するうえでの注意、および制限について説明します。

印刷結果が設定と異なるとき

プリントページバッファの容量不足が原因で、次のように、設定と異なる結果になることがあります。この場合、メモリの増設をお勧めします。

- 両面印刷の指定が片面印刷で印刷される
- ジョブが中止される（プリントページバッファに展開できない場合、そのページを含むジョブが中止されます）

オプションについて

- プリンタで、長尺サイズ（長さ：431.9 ～ 1200mm）の用紙に印刷する場合は、オプションのプリンタ RAM モジュール（256MB のメモリ）が必要です。

両面印刷でのメーターのカウントについて

両面印刷で出力する場合、使用しているアプリケーションによっては、部数を指定するときの条件などにより、自動的にページ調整の白紙を挿入することがあります。この場合、アプリケーションが挿入する白紙出力は 1 ページとして数えられます。

両面印刷に使用できる用紙について

両面印刷に使用する用紙は、「給紙方法と用紙のサイズ」（130 ページ）を参照して、適切な用紙を指定してください。

TCP/IP（lpd）

TCP/IP（lpd）での注意 / 制限事項は、次のとおりです。

プリンタ側の設定について

・IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスはシステム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
・ネットワーク環境によっては、サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要な項目の設定をしてください。
・ポート状態を「起動」に設定したときメモリが不足すると、ポート状態が自動的に「停止」に設定されることがあります。この場合は、使っていないポートを「停止」にするか、メモリ割り当て容量を変更するか、メモリを増設してください。

パソコン側の設定について

IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスはシステム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。

電源を切るとき

印刷中のデータを含め、プリンタの受信バッファにスプールされた印刷データはすべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷データは存在しません。
ただし、印刷指示の直後に電源を切った場合、印刷データがパソコン上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示が行われた場合でも、保存されている印刷データから順に印刷されます。

印刷するとき

あるパソコンから印刷要求を受け付けていた場合、別のパソコンからの印刷要求を受け付けることができません。

セットアップ時のトラブルシューティング

TCP/IP環境使用時のトラブル

ここでは、TCP/IP の環境で使用している場合のトラブルについて、原因や確認方法、処置方法を記載しています。そのほかの環境でのトラブルについては、本マニュアルやオンラインヘルプを参照してください。

●印刷されないとき（Windows 98/Windows Me の場合）

お使いのパソコンの［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックし、表示されたウィンドウで、プリンタの状態が「印刷不可状態（NetworkError)」と表示された場合の対処方法について説明します。

原因	確認方法	処置
プリンタが、パソコンと異なるネットワークに接続されている。	ネットワークのシステム管理者に、パソコンが接続されているネットワークと、プリンタが接続されているネットワークの間に、ルーターやゲートウェイが介在しているか確認する。	プリンタを、パソコンが接続されているネットワークに直接接続する。
パソコンからプリンタまでのネットワーク上に障害が発生して、コネクションが確立できない。	「印刷不可状態（NetworkError)」と表示される。	ネットワークのシステム管理者に、ネットワーク障害について調べてもらう。
プリンタの IP アドレスを誤って入力している。	「印刷不可状態（NetworkError)」と表示される。プリンタイコンの［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択し、［詳細］タブの［ポートの設定］を選択する。表示された［FUJITSU TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定］ダイアログボックスのＩＰアドレスと、機能設定リストの IP アドレスを比較する（機能設定リストのプリント方法は、「レポート / リストを印刷する」（97 ページ）を参照してください）。	［FUJITSU TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定］ダイアログボックスのIPアドレスに、プリンタに設定されているIPアドレスを正しく入力する。
パソコンから印刷指示をしたあと、プリンタの電源が切れたり、電源が入っていないプリンタへパソコンから印刷を指示した。	「印刷不可状態（NetworkError)」と表示される。プリンタの電源が入っているか調べる。	プリンタの電源を入れる。
プリンタに対して、多数のパソコンから同時に印刷を指示している。	「印刷不可状態（NetworkError)」と表示される。	なし（自動的に印刷が再開されます)。
パソコンのディスク容量が不足しているので、印刷するファイルをスプールできない。	「印刷不可状態（SpoolError）」と表示される。［ マイコンピュータ］を開き、Windows 98、Windows Me がインストールされているディスク（例 :C ドライブ）を右クリックする。表示されたメニューから［プロパティ］を選択し、空き領域を確認する。	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保したあと、［プリンタ］ウィンドウの［ドキュメント］メニューの［一時停止］を選択し、停止状態を解除する（印刷が再開されます)。

14

●印刷されないとき（Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003 の場合）

原　　因	確認方法	処　　置
正しいIPアドレスが設定されていない。	ネットワーク管理者に、プリンタの IP アドレスが正しいかどうか調べてもらう。	プリンタに、正しい IP アドレスを設定する。
印刷処理中に対処不可能な障害が発生した。	オペレータパネルの液晶ディスプレイでエラーが表示されていないか確認する。	電源スイッチを入れ直す。
パソコンと一致するトランスポートプロトコルを選択していない。	選択されているトランスポートプロトコルを確認する。	パソコンと一致するトランスポートプロトコルを選択する。

Internet Services 使用時のトラブル

<table>
<tr><th>項目名</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td rowspan="5">Internet Services に接続できない。</td><td>プリンタは正常に作動していますか。
プリンタの電源が入っているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>インターネットサービスは起動していますか。
機能設定リストを印刷して確認してください。</td></tr>
<tr><td>インターネットアドレスは正しく入力されていますか。
インターネットアドレスをもう一度確認してください。接続できない場合は、IP アドレスを入力して接続してください。</td></tr>
<tr><td>プロキシサーバを使用していますか。
プロキシサーバによっては、接続できない場合があります。プロキシサーバを使わずに、Web ブラウザの設定を「プロキシサーバを使用しない」にするか、接続したいアドレスを「プロキシサーバを使用しない」に設定してください。</td></tr>
<tr><td>お使いの Web ブラウザの Java が無効になっていませんか。
その場合は、有効に設定してください。</td></tr>
<tr><td>Web ブラウザで「しばらくお待ちください」等のメッセージが表示されたままになる。</td><td>そのまましばらくお待ちください。
状態が変わらない場合は、Web ブラウザの表示を更新してみてください。状態が変わらない場合は、プリンタが正常に作動しているかを確認してください。</td></tr>
<tr><td>［更新］が機能しない。</td><td rowspan="2">指定されているOSやWebブラウザを使用していますか。
『オンラインマニュアル』「第 11 章 インターネットサービスの設定（Internet Services）」の「Internet Services の概要」を参照して、使用している OS や Web ブラウザが Internet Services に対応しているかどうか確認してください。</td></tr>
<tr><td>左側エリアのメニューを選択しても、右側エリアが更新できない。</td></tr>
<tr><td>画面の表示が崩れる。</td><td>Web ブラウザのウィンドウサイズを変更してください。</td></tr>
<tr><td>最新の情報が表示されない。</td><td>［更新］をクリックしてください。</td></tr>
<tr><td>日本語が正しく設定できない。</td><td>シフト JIS コードを使用してください。また、半角カナ文字は使用できない場合があります。</td></tr>
<tr><td>［新しい設定を適用する］をクリックしても反映されない。</td><td>入力した値は正しいですか。
入力できる値以外を入力した場合は、自動的に制限値内に変更されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">［新しい設定を適用する］をクリックすると、Web ブラウザに「無効なまたは認識されない応答をサーバが返しました」や「データがありません」などのメッセージが表示される。</td><td>ユーザ名とパスワードは正しいですか。
正しいユーザ名とパスワードを入力してください。</td></tr>
<tr><td>プリンタを再起動してください。</td></tr>
</table>

付　録

ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。

以下の内容はオンラインマニュアルを参照してください。

用語の解説
HyperPrint の概要
RepoAgent の概要

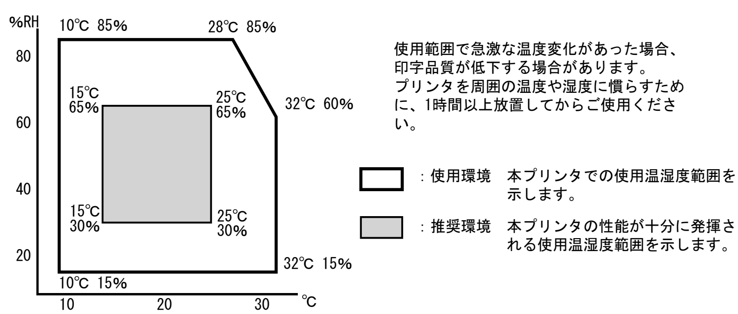
プリンタの基本仕様

基本仕様

以下に、プリンタの仕様を示します。

ガイド

耐用期間は、プリンタの設置環境・使用頻度により大幅に変動します。

形 式	デスクトップタイプ
印刷方式	乾式レーザーゼログラフィー
ウオームアップ時間	30 秒以内
印刷速度 *1*2 （コピー動作による連続印刷時）	用紙トレイ 1 ～ 4 から給紙 普通紙：片面：24 ページ / 分（A4(LEF)）、18 ページ / 分（A4(SEF)）、15 ページ / 分（B4）、13 ページ / 分（A3） 両面：20 ページ / 分（A4(LEF)）、9.5 ページ / 分（A4(SEF)）、8.5 ページ / 分（B4）、7.8 ページ / 分（A3） 厚紙 1 / 厚紙 2： 片面：12ページ/分(A4(LEF))、6.5ページ/分(A3)
	用紙トレイ 5（手差し）から給紙 OHP フィルム：片面：6 枚 / 分（A4(LEF)） はがき(LEF)：12 枚 / 分 封筒(LEF)：12 枚 / 分
解像度	出力解像度：1200dpi(47.2 ドット /mm)、600dpi 多値 (23.6 ドット /mm)
使用環境条件 *3	・温湿度条件 温度：10 ～ 32 ℃ 湿度：15 ～ 85%RH（ただし結露がないこと）  ・運用条件（印刷枚数）*4 連続印刷時：3,000 枚 / 日 1 枚間欠印刷時：1,000 枚 / 日

用紙サイズ	用紙トレイ 1： ・定形サイズ（用紙サイズを自動検知できるサイズ） A3、B4、A4、A4(LEF)、B5、B5(LEF)、A5(LEF)、8.5 × 11˝（レター）、8.5 × 11˝（レター(LEF)）、8.5 × 14˝（リーガル）、 ・不定形サイズ 最小サイズ：幅 182mm ×長さ 98.4mm 最大サイズ：幅 297mm ×長さ 420mm（A3） 長さが 420mm を超える場合は、幅 279.4mm ×長さ 431.8mm（リーガル）
	用紙トレイ 2 ～ 4： 定形サイズ（用紙サイズを自動検知できるサイズ） A3、B4、A4、A4(LEF)、B5、B5(LEF)、8.5 × 11˝（レター）、8.5 × 11˝（レター(LEF)）、8.5 × 14˝（リーガル） ＊：不定形サイズは未サポートです。
	用紙トレイ 5（手差し）： 最小サイズ：幅 90mm ×長さ 98mm 最大サイズ：幅 304.8mm ×長さ 457.2mm 注）457.2mm を超える用紙（長尺紙）は 1 枚ずつ手差しで給紙するか、オプションの長尺ガイドを使用してください。なお、この場合、幅 210mm 以上の用紙を使用してください。
給紙容量 *5	標準： 用紙トレイ 1（560 枚）、用紙トレイ 5（手差し）（180 枚）
	標準＋拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）： 用紙トレイ 1、2（各 560 枚）、用紙トレイ 5（手差し）（180 枚）
	標準＋拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）： 用紙トレイ 1 ～ 4（各 560 枚）、用紙トレイ 5（手差し）（180 枚） ※ 2,420 枚（最大）
排出トレイ容量とサイズ *5	標準排出トレイ： 容量 約 500 枚（再生紙片面印刷時は約 400 枚） サイズ 本製品で扱えるすべてのサイズ
両面印刷	オプション
CPU	PPC 603e-250MHz
メモリ	標準 64MB、最大 320MB
	オプション：プリンタ RAM モジュール（256MB）
文字・書体	標準：アウトラインフォント（平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5、欧文 15 書体） 文字コード JIS X0208-1990 準拠
PDL	Windows 専用
インタフェース	標準： 100Base-TX/10Base-T LAN ポート 双方向パラレル（IEEE1284-B） USB1.1
	オプション：USB2.0
対応プロトコル	パラレル：Compatible、Nibble
	Ethernet： ネットワークプロトコル TCP/IP、NetBEUI、UDP/IP ネットワークサービス LPD、SNMP、HTML/HTTP、DHCP、WinsClient、DNS、IPP、Raw(Port9100)

騒 音 *6	稼動時：6.3B（A）、51dB（A） 待機時：4B（A）、25dB（A）
OS	Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0/ Windows 2000/Windows XP/Windows ServerTM 2003
電 源	100V・12A、50/60Hz 共用
消費電力	動作時 999W 以下、平均消費電力 400W 以下 節電時 *7 4.0W 以下
外形寸法	標準： 幅 678 ×奥行 631 ×高さ 473mm
	標準＋拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）： 幅 678 ×奥行 631 ×高さ 588mm
	標準＋拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）： 幅 678 ×奥行 631 ×高さ 830mm
質 量 （消耗品を含む）	標準：60kg 以下 標準＋拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）：74kg 標準＋拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）：92kg
耐用期間	5 年 (一般的な運用環境）または 60 万ページ（A4（LEF））のいずれか早い方 参照「寿命（耐用期間）について」（207 ページ）参照

*1：OHP フィルム以外の用紙は、白黒、カラー共にプリント速度は同じです。

*2：幅の狭い用紙（幅 148mm 以下）に印刷する場合、フューザ部過熱防止のため印刷速度を落として動作することがあります。

*3：使用環境が高温多湿で推奨環境から外れて使用する場合には、印字がかすれることがあります。その場合は、推奨環境内に 1 時間ほどなじませてからご使用ください。やむを得ず推奨環境外でご使用になる場合には、除湿効果のあるディレッションヒータを用意しています。詳しくは、ご購入元またはサービスマンにお問い合わせください。

*4：本条件を超えて使用した場合には、印字品質が低下（印刷面汚れ）することがありますので、運用条件内での使用をお勧めします。

参照「きれいに印刷されない」の「推奨環境下で等間隔の汚れが発生する」（179 ページ）参照

*5：用紙はすべて A4 サイズ、オフィス用紙 W の場合

*6：ISO7779 に基づく
単位 B(A)：音響パワーレベル
単位 dB(A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）

*7：本製品は、電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。

寿命（耐用期間）について

装置寿命について

本製品の装置寿命枚数は 60 万ページです。60 万ページを印刷するまで安定してご使用いただくためには、以下の定期交換部品（フューザユニット等）の交換が必要になります。交換時期の目安は、下表を参照してください。

定期交換部品

部品名	交換目安 *1					
	片面			両面		
	1 ページ間欠	3 ページ間欠	連続	2 ページ間欠	4 ページ間欠	連続
フューザユニット	10 万ページ	10 万ページ	10 万ページ	10 万ページ	10 万ページ	10 万ページ
転写ユニット	6 万ページ	10 万ページ	10 万ページ	8.7 万ページ	10 万ページ	10 万ページ
中間転写ユニット	6 万ページ	10 万ページ	10 万ページ	8.7 万ページ	10 万ページ	10 万ページ
現像器（Y、M、C、K）	19.3 万ページ	30 万ページ	30 万ページ	20 万ページ	30 万ページ	30 万ページ
30 万定期交換キット	30 万ページ *2					

*1： ページのカウントは、必ずしも印刷された枚数とは一致しません。以下の場合は、印刷枚数が 1 枚であっても複数ページとしてカウントされます。
- A4 縦置き（LEF）より長い用紙は、そのサイズによって 1 枚印刷あたり 2 ページ以上としてカウントされます。
- 両面印刷時は、 1 枚印刷あたり２ページとしてカウントされます。

*2： 定期交換部品の交換メッセージが表示されたときに、総ページ数が 30 万ページ前後のときは、部品交換作業が必要となります。その場合は、ご購入元または「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）へご連絡ください。

また、本製品には上記定期交換部品の他にも有寿命部品が含まれています。それらの寿命の目安は、使用頻度や条件によって異なりますが、下記の通り一般的な運用環境では５年です。

一般的な運用環境

項目	運用環境
使用時間	8 時間以内 / 日、200 時間以内 / 月
印刷枚数	連続印刷時：3,000 ページ / 日 1ページ間欠印刷時：1,000ページ/日
温湿度環境	20 ℃± 5 ℃、30 ～ 65%RH

ただし、個々の製品には個体差があるため、必ずしも５年間の動作を保証するものではありません。また、動作保証環境内の運用であっても上記の寿命を保証するものではなく、特に動作保証環境の上限 / 下限での連続使用による故障は、無償修理期間内であっても有償となる場合があります。一般的な運用環境を超えて使用した場合は、早期の部品交換が必要となります。

部品の交換は、「ハードウェア修理相談センター」（221 ページ）にご連絡ください。

ガイド

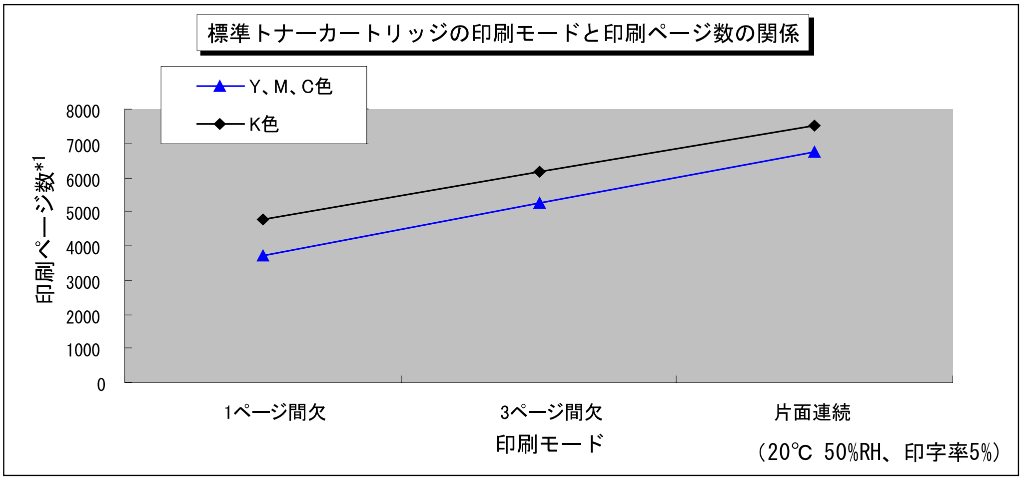
A4 より大きく長い用紙を使用する場合は、定期交換部品、および装置の寿命が 60 万ページより短くなります。また、用紙サイズが A4 サイズであっても、横置き（SEF）で使用した場合は、同様に寿命が 60 万ページより短くなります。

消耗品寿命について

本製品の消耗品には以下のものがあります。

・トナーカートリッジ
・ドラムカートリッジ
・廃トナーボックス

それぞれの消耗品は、使用頻度、運用環境により寿命が変化します。
以下にトナーカートリッジ、ドラムカートリッジの寿命の目安を示します。



ドラムカートリッジ

部品名	交換目安 *1、2					
	片面			両面		
	1 ページ間欠	3 ページ間欠	連続	2 ページ間欠	4 ページ間欠	連続
ドラムカートリッジ	2.1 万ページ	3 万ページ	3 万ページ	3 万ページ	3 万ページ	3 万ページ

*1： ページのカウントは、必ずしも印刷された枚数とは一致しません。以下の場合は、印刷枚数が 1 枚であっても複数ページとしてカウントされます。
・A4 縦置き(LEF) より長い用紙は、そのサイズによって 1 枚印刷あたり 2 ～ 6 ページ(6 ページ：長さ 1,200mm の場合) としてカウントされます。
・両面印刷時は、1 枚印刷あたり 2 ページとしてカウントされます。

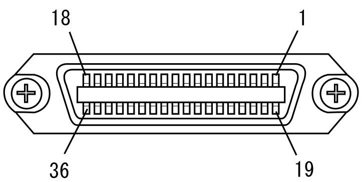
*2： 印字率は各色 5%です。

インタフェース仕様

パソコンとのインタフェースは、パラレルインタフェースおよび USB インタフェースを採用しています。

●パラレルインタフェース仕様とコネクタピン配列

・基本仕様
IEEE 1284 に準拠した双方向パラレルインタフェース
・インタフェースコネクタ
IEEE 1284- タイプ B
・コネクタピン配列



インタフェースコネクタ（36ピン）

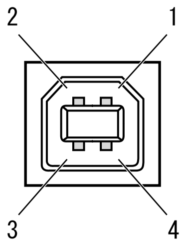
ピン番号	信号名称	I/0	ピン番号	信号名称	I/0
1	＊ Strobe	I	19	-RET	—
2	Data 1	I	20	-RET	—
3	Data 2	I	21	-RET	—
4	Data 3	I	22	-RET	—
5	Data 4	I	23	-RET	—
6	Data 5	I	24	-RET	—
7	Data 6	I	25	-RET	—
8	Data 7	I	26	-RET	—
9	Data 8	I	27	-RET	—
10	＊ Ack	O	28	-RET	—
11	Busy	O	29	-RET	—
12	Perror	O	30	-RET	—
13	Select	O	31	＊ Init	I
14	＊ AutoFd	I	32	＊ Fault	O
15	—	—	33	-RET	—
16	SG	—	34	—	—
17	FG	—	35	—	—
18	+5Vsignal	O	36	＊ SelectIn	I

注）・“＊”は、負論理信号であることを示します。
・-RET 信号は、すべて SG に接続されています。

付

● USB インタフェース仕様とコネクタピン配列

・基本仕様
USB Revision1.1 準拠
・インタフェースコネクタ
B レセプタクル（メス）
・ケーブル
XL-CBLU2 または、5m 以下の USB 仕様 Revision1.1 以上に適合したケーブル（雑音対策にはツイストペア線を使用し、シールドされていること。）
（オプションの USB2.0 拡張キットを使用する場合は、Revision2.0 に適合したケーブルを使用してください。なお XL-CBLCU2 は Revision1.1、2.0 の両方に適合しています。）
・伝送モード
フルスピード（最大 12Mbps）
・電力制御
セルフパワーデバイス
・USB ピン配列



ピン番号	信号名称	機能
1	vbus	電源（+5v）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド

オプション品一覧

本プリンタは、次のオプションを用意しています。必要に応じてお買い求めください。

●拡張給紙ユニット*

品名	型名	内容
拡張給紙ユニット -A（1 トレイ）	XL-EF56CA	2 段目の給紙ユニットとして使用できます。
拡張給紙ユニット -B（3 トレイ）	XL-EF168CA	2 段目、3 段目、4 段目の給紙ユニットとして使用できます。

*：拡張給紙ユニット -A と拡張給紙ユニット -B は、プリンタに同時に取り付けることはできません。

●両面ユニット

品名	型名	内容
両面ユニット	XL-DUPCA	両面印刷用のユニットです。両面ユニットを装着する場合は、メモリを増設してください。

●プリンタ RAM モジュール

品名	型名	内容
プリンタRAMモジュール -256MB	XL-EM256M7	RAM を 256MB 搭載したメモリモジュールです。

●プリンタケーブル

・パラレルインタフェースケーブル

品名	型名	内容
プリンタケーブル	FMV-CBL712	FMV シリーズ、各社 AT 互換機に接続できます。
プリンタケーブル	FMS-CBL711	PRIMERGY GRANPOWER 5000 シリーズに接続できます。

・USB ケーブル

品名	型名	内容
プリンタ USB ケーブル	XL-CBLU2	Windows 98/Me/2000/XP/Windows Server 2003 が動作するパソコンに接続できます。

● USB2.0 拡張キット

品名	型名	内容
USB2.0 拡張キット	XL-USB2CA	USB2.0 を使用できるようになります。

●長尺ガイド

品名	型名	内容
長尺ガイド	XL-PG10CA	長さ 1200mm までの長尺紙を、10 枚までセットできます。長尺サイズの用紙に印刷するには、256MB のメモリが必要です。

サプライ品一覧

サプライ用品の商品番号を次の表に示します。
これらの品物については、本製品をお買い求めの販売店へご相談ください。

品名	商品番号	仕様番号	JAN コード	備考
トナーカートリッジ CL111A（ブラック）	0807110	CP199692-xx	T4988618915489	標準
トナーカートリッジ CL111A（イエロー）	0807120	CP199693-xx	T4988618915496	標準
トナーカートリッジ CL111A（マゼンタ）	0807130	CP199694-xx	T4988618915502	標準
トナーカートリッジ CL111A（シアン）	0807140	CP199695-xx	T4988618915519	標準
トナーカートリッジ CL111B（ブラック）	0807150	CP199696-xx	T4988618915526	大容量
トナーカートリッジ CL111B（イエロー）	0807160	CP199697-xx	T4988618915533	大容量
トナーカートリッジ CL111B（マゼンタ）	0807170	CP199698-xx	T4988618915540	大容量
トナーカートリッジ CL111B（シアン）	0807180	CP199699-xx	T4988618915557	大容量
ドラムカートリッジ CL111	0807410	CP199700-xx	T4988618915564	廃トナーボックスが同梱されています。
廃トナーボックス CL111	0807710	CP199701-xx	T4988618915571	

●推奨紙

用紙名		商品番号	備考
オフィス用紙 W	A3	0411650	500 × 3 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	B4	0411620	500 × 5 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	A4(Y)	0411612	
	B5(Y)	0411645	
	A5(Y)	0411635	
	レター	0411660	
	リーガル	0411670	

●一般推奨紙

用紙名		商品番号	備考
再生オフィス用紙 EC100（*）（100%再生紙）	A3	0414315	500 × 3 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	B4	0414325	500 × 5 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	A4	0414335	
	B5	0414345	
オフィス用紙 MP	A3	0416140	500 × 3 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	B4	0416120	500 × 5 冊 普通紙（富士通コワーコ（株）提供）
	A4	0416110	
	B5	0416130	

＊：片面印刷時の排出容量は約 400 枚となります。

推奨紙以外の使用確認用紙

弊社が走行性を確認している用紙は、次のとおりです。各用紙の特長と使用上の注意、またオペレータパネルの用紙種類の設定時の参考資料としてご使用ください。

用紙名	メートル坪量 (単位 : g/m^2)	用紙種類設定		用紙の特長と使用上の注意
		プリンタドライバ*	オペレータパネル	
マルチエース	64	普通紙	フツウシ	インクジェットプリンタや熱転写式のプリンタでも使用できる用紙
E Color	81	再生紙	サイセイシ	新聞古紙を主原料にした、再生パルプを100% 使用した用紙。グリーン購入法にも適合した環境配慮型の用紙(エコマーク対応用紙)
N Color	81	普通紙	フツウシ	高白色のカラー用紙 植林木 100% で環境に配慮した用紙
	104	普通紙	フツウシ	
WR100	67	再生紙	サイセイシ	古紙パルプ 100%で、上質紙と同等の白色度の高い再生紙
N Color	157	厚紙 1	アツガミ1	高白色のカラー用紙 植林木 100% で環境に配慮した用紙 A3 サイズの横目用紙を(SEF)の向きにセットした場合、高温多湿(温度 25 ℃、湿度 70% 以上)で使用できません。
	209	厚紙 2	アツガミ2	高白色のカラー用紙 植林木 100% で環境に配慮した用紙
OK プリンス 297×1200	127	厚紙 1	アツガミ1	長尺サイズの用紙 用紙は、用紙トレイ 5(手差し)にセットしてください。 常温低湿で転写不良の可能性があります。
OK プリンス 297 × 900	157	厚紙 1	アツガミ1	
V524	-	OHP フィルム	OHP フィルム	-
アスクル スーパーエコノミー	-	普通紙	フツウシ	-
アスクル スーパーマルチペーパー	-	普通紙	フツウシ	-
アスクル コピーペーパー再生紙 100	-	再生紙	サイセイシ	-
三菱 PPC	-	普通紙	フツウシ	-
三菱 PPC RE	-	再生紙	サイセイシ	-
コクヨ KB 用紙	64	普通紙	フツウシ	-

用紙名	メートル坪量 (単位：g/m^2)	用紙種類設定		用紙の特長と使用上の注意
		プリンタドライバ*	オペレータパネル	
コクヨ KB 用紙 － 共用ホワイト再生紙	64	再生紙	サイセイシ	－
レーザー対応名刺・カードスッキリ	－	厚紙 1	アツガミ1	うら面にシールがある名刺用紙 用紙は、(SEF) の向きにセットしてください。 用紙の段差がある部分で印刷濃度に差が出る場合があります。
レーザーロイヤル No9	－	厚紙 1	アツガミ1	用紙は、(SEF) の向きにセットしてください。
再生紙 名刺カード８面	－	厚紙 1	アツガミ1	－
エーワンマルチカード兼用紙	－	厚紙 2	アツガミ2	－
専用オープンはがき（高画質専用）	－	はがき	ハガキ	－
専用オープンはがき（再生紙）	－	はがき	ハガキ	－
専用オープンはがき（上質 90K）	－	はがき	ハガキ	－
往復官製はがき	－	はがき	ハガキ	－
4 連官製はがき	－	はがき	ハガキ	－
ミラーコートプラチナ	－	コート紙 1、2	コートシ 1、2	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
J コート	95	上質紙	ジョウシツシ	白色度が高く発色性に優れ、カラー印刷に幅広く活用できるコート紙 高温多湿の場合、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
JD コート	105	上質紙	ジョウシツシ	両面印刷が可能な光沢紙 リーフレット、カタログ、パンフレットなどの印刷に適した用紙 高温多湿の場合、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットすることを推奨します。
デジタルコートつや消し	150	コート紙 1	コートシ1	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
OK トップコート	157	コート紙 1	コートシ1	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
リサイクルコート	105	上質紙	コートシ1	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。

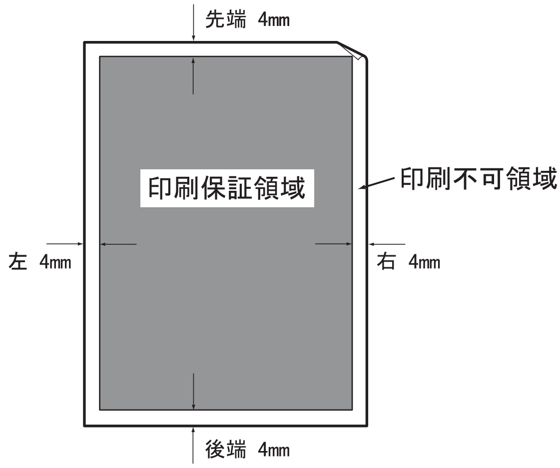
用紙名	メートル坪量 （単位：g/m²）	用紙種類設定		用紙の特長と使用上の注意
		プリンタドライバ＊	オペレータパネル	
リサイクルコート	127	コート紙１	コートシ１	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
ロストンカラーホワイト	-	上質紙 厚紙１ 厚紙２	ジョウシツシ アツガミ１ アツガミ２	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。 低温低湿の場合、印刷結果に白点抜けが発生することがあります。
OKホワイトL	-	上質紙 厚紙１ 厚紙２	ジョウシツシ アツガミ１ アツガミ２	高温多湿で使用する場合は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。 低温低湿の場合、塗りつぶされた部分に白点抜けが発生することがあります。
OK プリンス上質	-	上質紙 厚紙１ 厚紙２	ジョウシツシ アツガミ１ アツガミ２	低温の場合、定着不良が発生することがあります。 高温多湿の場合、画質不良が発生することがあります。
Color Copy	-	上質紙 厚紙１ 厚紙２	ジョウシツシ アツガミ１ アツガミ２	低温の場合、定着不良が発生することがあります。 高温多湿の場合、シアン、マゼンタ、イエローによって作り出される黒色が、青みがかって印刷されることがあります。
フルカラー複写機用紙	-	上質紙	ジョウシツシ	用紙は、用紙トレイ５（手差し）にセットしてください。
L 紙穴あき用紙	-	普通紙	フツウシ	用紙は（SEF）の向きにセットしてください。 用紙のうら面汚れを防ぐために、用紙の穴の部分に印字されないように原稿を作成してください。
カラー穴あき用紙	64	普通紙	フツウシ	
JE401	-	OHP フィルム	OHP フィルム	用紙は、用紙トレイ 5（手差し）に 1 枚ずつセットしてください。
ホワイトフィルム	-	厚紙１	アツガミ１	高温多湿の場合、シアン、マゼンタ、イエローによって作り出される黒色が、青みがかって印刷されることがあります。

＊：プリンタドライバからの用紙種類の設定は、トレイ５（手差し）に対してのみ行えます。

用紙関係

印刷可能領域

本プリンタで印刷できる領域は以下のとおりです。



長尺紙（長さ 457.3mm 以上）使用時は、上記の印刷範囲は保証されません。

内蔵フォント

標準で以下のアウトラインフォントを使用できます。

	名称
和文	平成明朝体™W3
	平成角ゴシック体™W5
欧文	Arial
	Arial Bold
	Arial Italic
	Arial Bold Italic
	Courier
	Courier Bold
	Courier Italic
	Courier Bold Italic
	Times New Roman
	Times New Roman Bold
	Times New Roman Italic
	Times New Roman Bold Italic
	Century
	Symbol
	Wingdings

プリンタドライバの入手方法

最新版のプリンタドライバは、インターネットの「FMWORLD.NET」からダウンロードすることができます。「FMWORLD.NET」ではサポートサービスなどに関するさまざまな情報も提供しています。
下記に示した URL よりプリンタドライバをダウンロードしてください。
FMWORLD.NET URL: http://www.fmworld.net/

ガイド

・「FMWORLD.NET」をご利用になる際は、Web ブラウザおよびインターネットに接続できる環境が必要です。
・添付の CD-ROM には、製品出荷時での最新版ドライバが収められおり、「FMWORLD.NET」からダウンロードできるものと同一の可能性があります。お使いのプリンタドライバのバージョンを確認してからダウンロードを行ってください。

プリンタドライバのバージョンを確認する方法

プリンタドライバのバージョンは、以下の方法で確認できます。

● Windows 98/Me/NT 4.0/2000 の場合

1. ［スタート］-［設定］－［プリンタ］の順に選択する
2. 使用するプリンタのアイコンをクリックする
3. プリンタのプロパティを表示する
   - Windows 98/Me
     ［ファイル］メニュー－［プロパティ］をクリックする
   - Windows NT 4.0
     ［ファイル］メニュー－［ドキュメントの既定値］をクリックする
   - Windows 2000
     ［ファイル］メニュー－［印刷設定］をクリックする
4. 「バージョン情報」タブをクリックする

● Windows XP/Windows Server 2003 の場合

1. ［スタート］－［プリンタと FAX］を選択する
2. 使用するプリンタアイコンをクリックする
3. ［ファイル］メニュー－［印刷設定］の順に選択する
4. 「バージョン情報」タブをクリックする

アフターサービスについて

・お買い求めの際に販売店でお渡しする保証書は、大切に保管してください。
・保証書は日本国内のみで有効です。
・無償保証期間は、お買い上げ日より6ケ月です。詳細は保証書をご覧ください。
・保守部品の供給期間は、このプリンタの製造中止後6年です。ご了承ください。
・分解、改造などを行わないでください。無償保証の期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
・プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ用品をお使いください。
純正のサプライ用品以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」

0120-950-222（フリーダイヤル）
- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ダイヤル後、音声ガイドに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- 営業時間 9:00 ～ 17:00（土・日・祝日およびシステムメンテナンス日を除く）

・ハードウェア修理相談センターの連絡先は、下記のとおりです。

「ハードウェア修理相談センター」

0120-422-297（フリーダイヤル）
- 受付時間：平日 9:00 ～ 17:00（土曜・日曜・祝日および当社指定の休日を除く）

お願い

・修理のためにプリンタの返却が必要と判断された場合は、「設定の一覧を印刷する」（33 ページ）を参照して設定内容の一覧を印刷し、プリンタと一緒に送付してください。
・プリンタを移送する場合は、「第 12 章　日常のメンテナンス」「プリンタを移動するとき」（126 ページ）を参照し、正しく取り扱ってください。

●使用済みカートリッジの回収サービス

富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みカートリッジを無償で回収しております。下記の『エコ受付センター』にご連絡をいただければ、回収便にて引き取りにうかがいます。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。
『エコ受付センター』
フリーダイヤル：0120-30-0693
平日 8:40 ～ 12:00 および 13:00 ～ 17:30
（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）

本製品の廃棄について

製品(付属品を含む)を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

●法人、企業のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分業の許可を取得している会社に処分を委託する必要があります。
弊社は、「富士通リサイクル受付センター」を用意し、お客様の廃棄のお手伝いをしておりますのでご利用ください。
詳しくは、ホームページ(http://eco.fujitsu.com)の「富士通リサイクルシステム」をご覧ください。

●個人のお客様へ

個人のお客様は、上記「富士通リサイクル受付センター」をご利用いただけません。本製品を廃棄する場合は、必ず弊社専用受付窓口「富士通パソコンリサイクル受付センター」までお申込みください。
受付窓口の電話番号、お申込み方法などについては AzbyClub ホームページ
(http://azby.fmworld.net/recycle/)をご覧ください。

索　引

ページプリンタ　XL-C7400

取扱説明書

B5WY-0631-01-00

発行日　2004年5月

発行責任　富士通株式会社

Printed in China

このマニュアルは再生紙を使用し、リサイクルに配慮して製本されています。
不要になった際は、回収・リサイクルに出してください。

T4988618885010